

# 明治・大正・昭和初期生まれが語った石垣の昔話の デジタル化と一部翻刻

～生き物にまつわる昔話の翻刻～

Digitalization and reprint of some of old stories in *Ishigaki* about which born  
in the *Meiji* era, the *Taishou* era, and beginning of the *Showa* era talked

— Reprint of some of old stories concerning living thing —

又 吉 光 邦

Mitsukuni MATAYOSHI

喜 納 友里佳

Yurika KINA

(株式会社 東江めがね)

## 【要旨】

本報告書では、八重山地方の石垣島の昔話や古謡のデジタル化とその一部翻刻について述べる。本報告書の基となった昔話や古謡は、石垣市立八重山博物館と石垣市史編集課に現存する古いカセットテープ等に記録されているものである。

昔話や古謡の総数は、一千件を超える。翻刻では、動物が絡む昔話を主に22件を翻刻した。

## 【Abstract】

In this report, digitalization of old stories of *Ishigaki* Island in the *Yaeyama* district and reprint of some old stories are described. The old stories were recorded with old cassette tapes are kept in *Yaeyama* Museum and the *Ishigaki* City history edit section.

The total number of the old stories including the old folk songs exceeds 1,000. In this report, 22 legends which contain mainly stories about animals are reprinted.

## 【目次】

はじめに

1. 採録された昔話などについて
2. 調査日程
3. 翻刻リスト
4. 記録された昔話の重要性
5. 今後の課題
6. まとめと感想

謝辞

## はじめに

沖縄県八重山地方は、八重山上布やミンサーに見られるように、織物・染め物が有名であり、その方面の研究は、盛んに行われている。しかしながら、それだけではない。八重山地方には、多くの古謡や昔話が残っており、それらが学術研究を通して、カセットテープなどに記録されてきた。これらの情報は、昭和初期以前の生まれの方々が語った生のデータでもあり貴重である。

今回、石垣市史編集課の依頼で、カセットテープに記録された昔話や古謡をデジタル媒体に記録し直した。その一方で、動物に関わる昔話を中心に 22 話ほど翻刻し、どのようなものが記録されているかを付録に示した。

本報告書で調査された昔話や古謡を語っておられる方々のほとんどは、明治生まれであり、八重山地方それぞれの地域の方言などが使われている。また古謡が謡われているのもあり、言語資料としても第一級の価値がある。今後、本研究でデジタル録音されたデータをもとに研究が進められることが望まれる。ただし、資料 2 に示す情報は、カセットテープのケースラベルから取得しているので、精査の必要がある。

## 1. 採録された昔話などについて（文献 [1-3]）

昔話の採録は、主に昭和五十一年（1976）年八月、石垣市教育委員会の協力のもとに実施した立命館大学・大谷女子大学・沖縄国際大学の三大学昔話合同調査において聴取されたものであるが、その後の山里純一が個人で聴き取ったものの、平成七（1995）年八月立命館大学説話文学研究会の採訪調査で聴き取られたものも含まれる。

デジタル化により明らかとなったことだ

が、カセットテープに実際には記録のない昔話、カセットテープラベルに記載されていないがカセットテープに記録されている昔話などがあった。それらの総数は、1257 話であった。

今後、デジタル化により整理を進めていく段階で、記録された正確な昔話の数を明らかにしたい。

本報告書における大川・真栄里の昔話については、共通語（ヤマトグチ）で語られたものをできるだけそのまま記録した。カセットテープやミニディスク（一部ミニディスクに録音し直されているものがある）に録音されている昔話のほとんどは、聞き取れない録音状態であった。そのため、翻刻に際しては、ノイズ低減化を図い翻刻を進めた。

## 2. 調査日程

本調査報告書は、宇流麻学術研究助成基金の支援、および文科省科学研究費（基盤研究 A－24242036）により行った。宇流麻学術研究助成基金を用いた調査は 2012 年度までで、その後は、文科省科学研究費を用いて継続された。概要は、次の通りである。

### （1）2012 年 9 月 3 日～4 日

石垣市立八重山博物館からお借りしたカセットテープ 37 本をミニディスクに録音（デジタル化）。6 月 23 日にお借りした MD に記録された昔話との比較を行う（資料 2 参照）。

### （2）2012 年 10 ～ 11 月

真栄里・大川の動物にまつわる昔話を中心に翻刻。

### （3）2012 年 12 月 26 日～ 29 日。

石垣島での調査とデジタル記録（資料 3 参照）。

（26 日） 話にゆかりのある場所や動物

や物を撮影。具体的には、名蔵、宮良川、糸数御嶽などの写真撮影。八重山博物館で昔話ゆかりの地の情報取得、および展示物を撮影。

(27日、28日)石垣市内のホテルにて、87本のカセットテープに記録された昔話や古謡をミニディスク(MD)へデジタル録音。また、カセットのラベルに掲載されている情報を表計算形式で記録。

(29日)アイナマ石撮影(平久保)。昔話に登場する動物を撮影。

(4) 2013年1月

石垣島で得た情報とデジタル録音から昔話を翻刻。

(5) 2013年6月

デジタル録音のオリジナルとノイズ低減化済みの126話を石垣市史編集課へ提供。

(6) 2013年7月

デジタル録音のオリジナルとノイズ低減化済みで、4箇字(登野城、大川、新川石垣)を除く地域の157話を石垣市史編集課へ提供。

### 3. 翻刻リスト

翻刻した昔話は22件である。14番の「子育て幽霊」や、19番の「ミルクとサーカ」を除いて、動物が関係する昔話を主体とした。翻刻した22件は、資料1に収録する。語り手の生年月日も情報として取得しているが、本報告書では生年月までを記載し、生日の情報を記載していない。その理由として、プライバシーの問題もあるが、現在の太陽暦と異なり、陰暦を用いていた可能性が高いため、あえて本論文には記載していない。また、これら発話者の氏名と生年月を本論文に掲載することの許可は、石垣市立八重山博物館および石垣市史編集課

より口頭で頂いた。

#### 【採録地：大川】

- 01 鷹の落としにぎりめし(新垣信喜:明治35年11月)
- 02 夜烏の話(新垣信喜:明治35年11月)
- 03 雀孝行(雀と烏)(塩谷貞:明治30年11月)
- 04 蟬の鳴声の話(大浜えいぞう:明治22年11月)
- 05 ハブ婿入(塩谷貞:明治30年11月)

#### 【採録地：真栄里】

- 06 アイナー石の話(仲山忠英:明治39年6月)
- 07 雀孝行(雀と燕)(山田タマコ:明治38年2月)
- 08 十二支の由来(仲大盛永伸:昭和4年5月)
- 09 十五夜由来(糸洲寛賀:明治35年3月)
- 10 百足バシラの由来(浦浜清松:明治30年7月)
- 11 犬女房(仲大盛永伸:昭和4年5月)
- 12 オーフダーカ(浦浜清松:明治35年3月)
- 13 烏孝行(仲大盛永伸:昭和4年5月)
- 14 子育て幽霊(糸洲寛賀:明治35年3月)
- 15 犬の足(浦浜清松:明治35年3月)
- 16 ファー鳥の話(浦浜清松:明治35年3月)
- 17 ブナリガンの話(浦浜清松:明治35年3月)
- 18 烏の話(山田タマコ:明治38年2月24日)
- 19 ミルクとサーカ(浦浜清松:明治35年3月)
- 20 雲雀の話(糸洲寛賀:明治35年3月)
- 21 ウンヌヤー石(細工敏雄:明治35年3月)
- 22 獅子舞由来(仲大盛永伸:昭和4年5月)

### 4. 記録された昔話の重要性

動物以外の14番と19番の話は、動物というテーマから離れて、著者等の興味本位で翻刻をしたものである。しかしながら、ここで大きな発見がもたらされた。

翻刻の際、19番の「ミルクとサーカ」の「ミルク」は沖縄全域にある善神の「ミルク(弥勒)」の事だと思われるが、その一方で「サーカ」は不明であった。沖縄大百科事典(文献[4])にも載っていない。昔話

の内容から察しても「ミルク」は善神の「ミロク（弥勒）」である。その一方で不明の「サーカ」は、悪神のようである。「サーカ」という悪神の名を聞いたことがない著者は、石垣市立八重山博物館の方々に聞いたが不明で、「聞いたことがない」「初めて聞いた」との返答を頂いた。つまり、「サーカ」という神は、現在八重山地方で失われてしまった「神」であることを示す。そして同時に、失われてしまった神の名前が、カセットテープに記録された昔話に残っていたことをも示す。おそらく非常に貴重な発見であろうと思われる。石垣市立八重山博物館に「ミルク」の面が保管されているが、昔話のあることを考えると、八重山地方には「サーカ」の面も存在していたのかも知れない。

以上のことは、研究者として、興味深い発見であったと同時に、収録されている全ての昔話の翻刻などを通して、八重山地方の失われてしまったものへ再び光を当てることができるのではないかと考えを抱かせる。翻刻された「ミルクとサーカ」を読むと分かるが、ところどころに話の省略、あるいは話の欠落を感じる場所がある。言い換えれば、不完全な昔話となっているのだが、それでも貴重な情報がもたらされたと考えてよいだろう。今後の研究が待たれる領域である。

## 5. 今後の課題

カセットテープからミニディスクにデジタル記録された昔話は、資料2のマーク（○△□など）が記されたのを除いて、未編集である。今後、編集やノイズ低減化を図り、石垣市立八重山博物館や石垣市史編集課に寄贈したいと考えている。具体的に言えば、次に示す流れにおいて、現在、ステップ1のみ実現されている状態なので、2-

6までの実施が今後の課題となる。2013年7月26日に、石垣市史編集課より依頼のあった四箇字（新川／石垣／大川／登野城）以外の地域の昔話のノイズ低減化後のデータをお渡ししたので、それ以外の地域のノイズ低減化に早急に取り組まなければならない。

1. カセットテープからミニディスクへ読み込み。
2. カセットテープでは、複数の昔話などがひと続きになって録音されているので、ミニディスクにおいて、各々に分割。
3. ミニディスクからコンピュータへ取り込む。
4. ノイズ低減化を図る。
5. CDへ書き込む。
6. デジタル化された昔話などを資料提供者へ還元。
7. Webから閲覧できるシステムを構築する。その際、話者の生の声を聞けるようにし、かつ翻刻データを載せる。

## 6. まとめと感想

本報告書では、八重山地方において古い記憶媒体に残されている昔話などをデジタル化したことを報告した。

昔話の多くは、断片的な感じの語りではあるが、それでも「サーカ」のように失われた神の名前など貴重なデータが残っていることは間違いない。今後、翻刻を進めることで、新たな発見がもたらされることが期待できる。

個人的な感想としては、録音されて残されている昔話の多さに驚きを隠せない。アヨーやユンタなどの古謡とともに、八重山地方の言語文化財の多さと、質の高さは実に素晴らしいものだと感じている。

## 謝辞

本調査研究は、宇流麻学術研究助成基金、および文部科学省科学研究費（基盤研究A－24242036 研究代表者：狩俣恵一。研究分担者：又吉光邦）の資金援助を受けて行われた。はじめに、両研究資金に深く感謝を述べたい。

音源を提供して頂いた、石垣市立八重山博物館、石垣市史編集課に感謝したい。石垣市立八重山博物館の前館長の宮良信世さん、学芸係長（現、石垣市教育部文化財課）島袋綾野さん、下野栄高さん、石垣市立八重山博物館の館長の宮良芳和（前石垣市史編集課長）さん、石垣市史編集課長の松村順一さんにも多くの助け、助言を頂いた。なによりも島袋綾野さんには、一度、翻刻原稿を読んでいただき、誤字や未詳字などに関する助言を頂いた。特に感謝の意をこの場をもって記したい。また、デジタル化の処理では、沖縄国際大学産業情報学科の宜壽次綾佳さんのサポートも頂いた。

ご協力、ご援助頂いたみなさまに、この場をお借りして、御礼申し上げたい。

## 参考文献

- [1]「大浜の民話1」，石垣市教育委員会，教育部市史編集課，2012.
- [2]「琉球の伝承文化を歩く1」，福田晃，山里純一，村上美登志，石垣博考，吉田榮治，三弥井書店，2000.
- [3]「琉球の伝承文化を歩く2」，狩俣恵一，丸山顕徳，比嘉隆博，吉田榮治，三弥井書店，2003.
- [4]「沖縄大百科事典」，沖縄タイムス社，1983.5.
- [5]「琉球・沖縄 写真絵画集成」，新崎盛暉，安里進，日本図書センター，1997.

## 資料1

### 資料1-1 鷹の落としたにぎりめし

話者：新垣新喜（明治35年11月生まれ）

採録地：大川

昔は、あの種取という行事がありました。

あの時、その、各戸で赤と白の握り飯を作って、それを庭のどこかに隠しておきました。そして、この子供たちをこの朝早く起こして、鷹が握り飯を落としたよと。そうして子供たちに知らせる。その飯はこれによって、この握り飯はどこに落としたかどこにあるのかと、これを右往左往して探す。これをやっとなんて探してこうして非常に美味しく食って嬉しくて、はしゃぎ回っておったという事です。

### 資料1-2 <sup>よ</sup>がらす 夜鳥の話

話者：新垣信喜（明治35年11月生まれ）

採録地：大川

夜、鳥が自分の家の真上でカァカァ鳴きながら飛び回った場合は必ずその家は火事が起こるという事でありました。そういう関係で鳥が、夜鳥が鳴くときは、あの木臼を杵で叩きながら「ここは長間家の上だよ」。こうして数回大声で言うと鳥はいつのまにか、よそへ飛び去ったと言います。その理由は鳥という夜鳥は長間家の対して非常に恩があるそうで、ある為に長間家と云えば、こうして恩があるのでよそに飛び去るという事でありました。

### 資料1-3 雀孝行（雀と鳥）

話者：塩谷貞（明治30年11月生まれ）

採録地：大川

親がああ病気だからって呼ばれたら、雀はまだ着物を織っていないけれども、その合せ糸をね、そのまま布に通して飛んで行ったんですって。カラスはそうはいかな

いと言って、布を織って着物を着て行った  
ものでね。

親は亡くなっていらっしゃらなかったから、親不孝者。そういう言い伝えですね。  
こっちは。

瓦屋の瓦口の軒下に巣を作りません。お前は孝行者だから。家なんかには作らんで  
ということで、この雀は今でも瓦口の、あの雨だれのね外に巣を作るそうなの、という  
事です。

#### 資料 1-4 蟬の鳴声の話

話者：大浜えいぞう（明治 22 年 11 月生まれ）

採録地：大川

蟬はどうしてそんなに鳴いているかと  
「シュワシュワシュワ」と鳴いてるのはどう  
ゆうわけか上の小杖の方に行ったのなら  
ばカラスにつつかれて殺されてしまう。そ  
うかといって下の方に降りて行ったらアリ  
に食いつかれて非常に困る。

それで「心配だ心配だ、シュワシュワ」  
と言って鳴いている。

#### 資料 1-5 ハブ婿入

話者：塩谷貞（明治 30 年 11 月生まれ）

採録地：大川

これは、周りの人がね、いつも、この女の  
所に来て女を騙したと。この人が妊娠し  
たから聞いてみたら、この、こちらにいつ  
も来る男は、それは本当は人間じゃなくて  
ハブが化けて、男になってるよということ  
だからもう大変だ。ハブの子を腹んだと言  
うことでどうしたらいいのでしょうか。と言  
うことで聞いたら、年寄りがね、「それは  
ね 3 月 3 日になったら浜に行ったり、あの、  
何て言うんですかね、あっちわたり、こっ  
ちわたりしては浜を降りては、ああしてね、  
こうしている内にはよ、そのハブの子は下  
りていくからね、下りていくから、あの、

じっちゃく、この、じっちゃくと言うのは、  
礎があっちこっちにあるのさ、それをね、  
このじっちゃくわたり、あのじっちゃくわ  
たりしてやってるですから、ハブの子ども  
は下りていくからそういう風にしなさい。」  
と、おっしゃられたって。それから、その  
女の人は、教えられたように 3 月 3 日な  
って浜を出て、こっち歩き、あっち歩きし  
ながら、あの人が言ったように、ハブの子が  
下りたから安心したと。

だから、女の人は 3 月 3 日になったら必  
ず足の先でもいいから海へ降りて足を濡ら  
しなさい。ということ。

#### 資料 1-6 アイナマ石の話

話者：仲山忠英（明治 39 年 6 月生まれ）

採録地：真栄里

伊原間と平久保の間に久宇良と言うところ  
があります。

その山の中にアイナマという石があり  
ますが、アイナマというのは花嫁のことです。

どうして、それを花嫁かと言うと、その  
由来を聞きました。すると昔、川平から平  
久保に馬にお乗りになり、あれも嫌々なが  
らに行ったそうであります。

それで部落が近づいてやがて、やがて部  
落だよと言ったので、この女はちょっと考



図 1 アイナマ石  
（平久保にて撮影：喜納友里佳）

えたのか、小便だと言って山中に入ったそうです。

全然、帰ってこないのも不思議に思っ  
て探してみると、あの女はもう石になって  
それでアイナー石。

#### 資料 1-7 雀孝行（雀と燕）

話者：山田タマコ（明治38年2月24日生まれ）

採録地：真栄里

これは大昔、親が大変病気で危篤になっ  
ている時に、早く子供は来なさいと呼ばれ  
たからスズメは、そのまま着けたまま行っ  
てね、親の遺言を聞いて話をいろいろ聞  
いてる内に親は亡くなって、また、ツバメ  
は、もう自分は綺麗な着物着て行ってね親  
の所に行くから綺麗な着物着て行って行く  
と言って行くまでにはすでに親は亡くなっ  
たから、もうスズメにはあんたは親の看病  
もして親はあれもやったから、あんたは綺  
麗な屋根の下で鳥になったらいい。でも、  
いつも屋根の下で住んでるツバメはお前は  
親不孝もんだから岩の中に住んで天気  
の悪い場合は風に吹かれて風に向かっ  
ても飛んでいくようになりなさい。親の遺言、言い  
伝えて、すでに今まででもスズメとツバメ  
となっている。とお話をただ一口話。

#### 資料 1-8 十二支の由来

話者：仲大盛永伸（昭和4年5月生まれ）

採録地：真栄里

昔、王様が動物を集めて、子丑寅をつけ  
るよという事で、やはりその当日にわたっ  
てネズミが猫に我々の任期顔つける日は何  
日かと聞いたら猫に聞いたらネズミは嘘を  
ついて明日と任期顔を決める日は今日であ  
るけど、そうして本日にわたってネズミは  
牛の頭に乗ってきてその日1番乗りでま  
あ神様の前に来てネズミは子とつけられた  
と言う事で、まあい子丑寅とありますわけ  
です。

と言う事を聞いてですね、猫は十二支の中  
に入っていないという事はネズミが猫に嘘を  
ついたという事で現在に至ってもおどき話  
になって猫はネズミを取るようになったと  
いう話を、うけたまわっている事でござい  
ます。

#### 資料 1-9 十五夜由来

話者：糸洲寛賀（明治35年3月生まれ）

採録地：真栄里

若者同士が恋愛関係で、ある日、また若  
者同士が友達が歩いておるけれど1人の影  
が映らない。1人の影は映ってる。これを、  
どう言う事でこうなるか不思議に思っ  
てるうちに映らない人の影の人がまあ、急  
に何でかして死んだらしい。だからって、  
十五夜は必ずお互いの影を見る為に飲み会  
をすると、そういう伝説の話が語れており  
てます。

#### 資料 1-10 百足バシラ（旗）の由来

話者：浦浜清松（明治30年7月生まれ）

採録地：真栄里

私はムカデは旅の者であると、この真栄  
里の人達は話しております。それで、その  
ムカデの旅についてお話をします。つまり何  
で旅の動物であるかと言う事で話をします。

昔、琉球の御宰相から、八重山の役人達  
が呼び出されてよく旅をしたそうです。そ  
の役人達は行きも帰りもマールン船で往復  
したので大変危険な航海でありました。そ  
うゆうわけで沖縄を出向く役人のお供には  
平民からも一緒に役人と沖縄へ行ったそう  
です。また、沖縄から唐の国、今の島の国  
に行くときもやっぱりそうであったようで  
あります。あの頃はお供をして旅に行く日  
はこの行く人の家族の方達はムカデの形に  
型どった旗をその旅に行った人の庭に高く  
掲げて航海の平安を祈ったそうであります。



図2 マーラン船（文献 [5]）

なぜ、そのムカデの旗が旅立つ人の家だけでなくマーラン船を掲げなければならなかったかという事をお話しますと、ムカデは今申し上げましたように旅の虫であるからであります。ムカデは畑の土の中に住んでいる虫ですが、取って遠くへ投げると必ず元の位置に戻ってくる習性があるとの事です。そう言う訳で、ムカデは旅の生物だと言われています。旅立った人の家の庭やマーラン船にムカデの旗を立てるのは旅へ行った人は必ずムカデが投げられても、正しい自分の家に自分の元の場所に帰って来るように旅に出た人も必ず自分の家に戻って来る事ができるように、航海の平安を祈る意味からその旗を立てるようであります。旅立った人の庭に立てられたムカデの旗はその旅に行った人が自分の家に帰ってくるまでそのまま旗を掲げられておりました。以上であります。

#### 資料 1-11 犬女房

話者：仲大盛永伸（昭和4年5月生まれ）

採録地：真栄里

犬は歳取れば美女に化けたという話を聞いているわけですよ。という事は那覇で久米島の方ですね、犬が美女に化けたという話は、その飼い主は歳取られまして80になられて亡くなられたらしいです。それで、その犬は、可愛がる、えさくれる人もいな

くて朝、晩、この墓の前に空腹でおったわけです。餓死です。そして、その犬がいつかの日、美女に化けてその隣の近所さんの人に非常に怖がって、その翌朝晩ずっと墓の前におりながら、とうとうこれではこの犬は、お化けになってるという事で部落全員で古島の、部落総動員でこの犬を退治したという話です。

これは久米島の方から聴いた話です。

#### 資料 1-12 オーフダーカ

話者：浦浜清松（明治30年7月生まれ）

採録地：真栄里

私、浦浜であります。

八重山の種取祭について話します。

毎年の事です。1月になりますと稲の種を苗代に撒きます。これを種取りと言います。

この種粃を撒いて帰ってくると種取祭が始まります。あの頃は交通が不便で田んぼも遠いので、一晩がかりでその作業をしたわけですが、その一晩は田んぼの苗代にたまって翌日、帰って行きました。

種取り祭になると昔は、シラというのがあります。ピラというのは、粃をつんでピラミッド型につんで、その上を覆いて種を粃を育てます。これをピラと言います。種取祭の朝は、朝の暗いうちにお母さん達は起きてイバーチを作ります。イバーチと言うのは高さが5センチくらい小さなピラミッド型のおにぎりを作るわけです。

それは、赤く作ったおにぎりとお白のおにぎり、ひとつあるわけです。これをアカイバーチ、赤いのをアカイバーチと白いのをシロイバーチと言います。そして子供達が起きないうちに、このアカイバーチの1個とシロイバーチの1個をピラの上に置いていきます。そうしてから子供達に対して、「おいおい今オーフダーカがアカイバーチ



とシロイバーチをピラの上に置いてあるよと言っているよ。早く起きて取ってきなさい。」と言うと子供達は大変喜んで、ピラの上に置いてあるアカイバーチとシロイバーチを取って嬉しそうに、むしゃむしゃ食べたもんです。

オーフダーカと言うのは八重山では草の事をオーフダーカと言います。つまり、この草が朝早くイバーチを持って子供達にあげようと考えてピラの上にあるんだと教えられてきたのです。

これは大変良いお話であると考えて、また長らくこの習慣を持ち続けると決めたそうです。今でも、種取祭になるとあの、アカイバーチ、あのシロイバーチの事が思い出されて自分達の小さかった頃が懐かしく感じます。

#### 資料 1-13 烏孝行

話者：仲大盛永伸（昭和4年5月生まれ）

採録地：真栄里

烏は親孝行者であると言う事は、やはり烏は雛に孵るまでは虫を捕らえてきて雛にくれて雛が一人前になって飛び立つようになる時には親カラスは今度は逆に巣におると、そういう事で、今度はまた子供が雛と飛んで虫を加えてきて親に与えると言う事で、ましてや人間たるものが烏を鳥から負けずに我々、祖先あるいは親孝行すると言う事でありますので皆さん方も自分の親を大切にしようと言う事でございます。

#### 資料 1-14 子育て幽霊

話者：糸洲寛賀（明治35年3月生まれ）

採録地：真栄里

ある昔、見栄橋のところに飴屋があったらしい。

毎晩、女の人が飴玉を買っていったらしいさ。すると箱に入れてあるお金が翌日に

なって見たらみんな紙だったらしい。不思議に思ってまたその晩買って行ったらしい。不思議に思ってお店の人が後をついて行ったら、一角の墓に入ったらしい。入ったもんだから聞いてみると、その人は妊娠して死んでいって子どもを産んだらしい。その自分の子どもに、この飴玉を買って行ったらしい。だから、お盆の時は必ずこの打ち紙をうってあげるという話です。

#### 資料 1-15 犬の足

話者：浦浜清松（明治30年7月生まれ）

採録地：真栄里

次は犬が小便をする時は必ず後ろ足の片足を上げてから小便します。

なぜ片足を上げて小便しなきゃならないかという事にお話します。

昔々、あの頃は犬の足はたった3本しかなかったそうです。

前の足2本に後ろの足1本であって歩くときはぴょんぴょんと跳ねて大変不自由に歩いていました。

神様はそれを見て大変可哀想に思われました。そして、何とかして犬に一つの足を与えたいと考えました。そして、色々、考えたあげくは、仏壇に置いてある香炉は昔は足が4つあったそうです。

それでも、この香炉は4つあっても外に出て歩かないから、これの足をひとつ取って香炉の足を3つにして、香炉のひとつの足を持って行って犬の後ろ足にひっつけようと考えました。

そうして、神様は香炉を呼ばれて「おい、香炉、香炉、あなたはただ家の中にあるから次の足は3つあっても変わることも何にも不自由しない。だから、お前の足を3つにして、そのうちのひとつは犬に分けて与えなさい。」とおっしゃたら香炉も良いとも、良いともそれでは分けてあげましょう。

というわけで、香炉は自分の足をむしって神様にあげたら神様はその足を取って犬の片っぽの足にひっつけられたそうです。

それからは犬は4つ足になって歩くのも大変楽になって嬉しく思った。

犬は神様に対して感謝して、犬は神様からもらった1本の足は小便して、これを濡らしたら、神様に罰があたるんだ、すまないという訳で小便をする時は必ず1つの足を上げて小便をするそうです。

### 資料 1-16 ファー鳥の話

話者：浦浜清松（明治30年7月生まれ）

採録地：真栄里

昔々、野原に親子の鳥がおりました。ある時、大変危険な土地にぶつかりました。食べるものもなくて親子は大変苦しんでおりました。これでは今の調子ならまあ、親も子も共に死ななければならぬ。

これじゃ、いけないというわけで親鳥は考えました。せっかく毎日育てた、たった1羽の自分の子どもをよその作った麦と交換して食べてでも生きなければならぬ。

また、交換した方が自分の食べるのに心配しなくて生きられる。

また、よそでやる子どもも、小鳥も食べ物に心配なくついていくだろうと考えました。

そうして、ある時麦をたくさん作って夜に相談しました。

あなたの麦と私のたったひとつしかいない小鳥とを交換してくれ。そして元気になっていきたくて考えて麦を交換して食べました。

それでも親鳥はよそへやった自分の子どもの事が1日も忘れなくて悲しい思いでおりました。麦は四月頃、収穫時期取ののですが四月頃になるとファー鳥はよそへやった自分の子どもの事を思ってファーとクアー来い。と鳴き続け、ファークと言う

のは子どもよ来い。という意味でありましてファーという言葉を高らかに上げクーという語尾を下げてファーク、ファークと一夜中に鳴き続けましてその声を聞く私達、人間でも涙ぐまずに、おれないのであります。

それでファークというのは鳴き声がファークと聞こえる所から誰言うてなしに、ファー鳥と呼んだのが今でもファー鳥と呼ばれています。

### 資料 1-17 ブナリガンの話

話者：浦浜清松（明治30年7月生まれ）

採録地：真栄里

次はブナリガンの話を致します。ブナリと言うのは女兄弟の事を言います。女兄弟をブナリと呼びます。ブナリの神高い神と言うのはつまり徳が高いと言うことになるでしょう。この話を致しますが、あるところに男と女の兄弟がありました。女の人は、つまり、ブナリは大変この器用な人で糸を、赤糸をつむいでおりました。赤糸を箱につんだ糸をどんどん箱に入れていました。たくさんつんでつごうと思って一生懸命やってる所へ兄さんの方が来て、「お前は畑にも行かないで麻ばかりつむいで駄目じゃないか」と、そのブナリの妹の方がこの、その、つんでる糸を入れた箱を取りこぼしました。そしたら妹は怒って私はここにおりません。ここを出ます。あなたにはいつまでもこうやって良いことばかりあるようにしなさい。と言って、こうと言いながら出たそうであります。そして、その後、ある日妹は自分のつむいだ麻を入れた箱を持ってどんどん逃げて川を越えて行きました。すると、また兄さんの方はその後から馬に乗って前に牛を1匹追いながら後からもまた牛を1匹、引っ張ってその川を妹の後を追ってその川を渡ろうとした時

に、その川は非常に水があふれて通ることができませんでした。

それで今、天に見られる天の川のかなたに、一方には大きな星、その側に小さな星が見える。その大きな星が妹である。また、その反対側には3つの星があります。この3つの星は、男が、兄さんの方が真ん中の方は馬に乗った兄さんである。前と後ろの方は牛を引っ張っているようになったそうです。こうして星になってしまった妹とお兄さんは、今でも川を越えることができなくて非常に恋しんでいるそうであります。

#### 資料 1-18 鳥の話

話者：山田タマコ（明治38年2月生まれ）

採録地：真栄里

なぜ、鳥がガァワーガァワーと鳴くというこれから話します。子供が道のそばで残されていったから二羽の鳥が木に止まっておりましたので、一匹の鳥がピィヒャー、ピィヒャーと言っていて、また一匹の鳥はピィロッチ、ピィロッチと言っていて、そしてから、またいるうちに犬が来て、皆、一口ずつ食べていって、また一匹の鳥はピィロッチ、ピィロッチと言ってるうちに、ガァワー、ガァワー、ファーナシ、ファーナシとまた一匹の鳥は言うたから、それでも鳥のガァワーガァワーと鳴くのは、ただ一口の話ではありますが。

#### 資料 1-19 ミルクとサーカ（土地分け）

話者：浦浜清松（明治30年7月生まれ）

採録地：真栄里

私は申し上げるまでもなくミルクというのは、大変円満で福福した神であります。サーカというのは大変悪賢くて、悪知恵のあるものをサーカと言っております。ある日、ミルクとサーカの二人の神が現れて土地の配分をしたそうです。

そしたら二人は高いところに立ってミルクの言うのには、「こっちから見える分は全部私の土地だ」と言いましたので、サーカはそのミルクの言葉を聞いて黙っていたが、「それではこちらから見えない分は全部私の土地だ」と言ったそうです。

高い所から見える高い土地の分はこれは土地はあまり上等でなくて、痩せた土地であります。また見えない窪んだ土地はみんな上等な土地であります。

それで、ミルクは結局は悪い土地だけ取って損したし、サーカは土地の肥えた窪地ばかりを取って非常に得をしたという話であります。そういうわけ。悪賢い者とか、悪知恵の者を今でもサーカと言います。



図3 ミロク面

（石垣市立八重山博物館にて撮影：喜納友里佳）

#### 資料 1-20 雲雀の話

話者：糸洲寛賀（明治35年3月生まれ）

採録地：真栄里

仙人様がヒバリにお使いしたわけですよ。仙人様のお使いで降りてみたわけ。そうすると降りてきてみたら、まあ快適で賑やかで広いとこで、あの何というか竜宮の浦島のようにお家へ帰るのを忘れてしまってそのまま遊んでいったらしい。するとこの仙人様はすっかり今までお使いに行ってお帰って来ないから怒って降りてきて「おい、お前は どうして帰らないか」と聞いたたらそ

の時大変だなと思って、それで急にすみませんチュンチュンチュン。すぐ仙人ただいまーと帰ったらしい。それが急にチュンチュンと鳴いてる言われらしいね。

北海道の伝説では、仙人様からお金を借りてですね。ヒバリがお金を借りてヒバリから仙人様がお金を買ったわけですよ。そして、この期限がぎても払わない。払わないから今度はヒバリは怒ってよ、借りたお金はどうして払わない。もう、これの利息がいくらに対するいくらだから、もう早く払わなければいくらになるよと。それをその晩チュンチュンチュンと上って話を聞かせては急に降りてきてはすぐまた急にいくらになるよと2、3回ずつ来た。そういう風に急に降りて急にまた飛んで、そういう伝説が国ではあるらしいです。

ひとつは雲雀は急に高くチュンチュンチュンして飛び上がる事のいわれです。ふたつめの話は、雲雀は天高く飛んでまたさらに地上にまた降りてきてまた高い所に急に上る話です。

#### 資料 1-21 ウンヌヤー石

話者：細工敏雄（明治 38 年 8 月生まれ）

採録地：真栄里

ウンヌヤー石と言う事についてですね、お話しを申し上げますが、この話は人間不祥であって、事実あったかないか、そういう事もわからんが、劇化されておるような事を聞いておると。で、私は先輩方から聞いた所、私が覚えておる範囲内でお話申し上げます。

この部落、あるかないかはっきりはしませんが、場所的にこの石のあるところが、この部落の地区にあるので普通、真栄里ではウンヌヤー石と言う事で、多分この部落におったかったくつじゃないかとも思われますが、あったかないかもこれも人間とか

人の氏名とか言う事がないのではっきりとはしません。

この村に兄弟、兄と妹の二人がおって妹は子供を一人産んでおったと。ところが、この兄がいつか家出をして家に帰って来ないと。どうした事かと思って妹は心配をしておったが、月日が流れて経っても帰って来ないので不思議に思っておったわけです。その時に世間では自分の兄は海岸のなかにある所の岩の下で座って鬼になって人を食べておると言う噂があったので、これが、事実か、事実じゃないかという事を確かめるために妹は子供を連れて、あの海岸に出て行きました。この海岸はこの部落からよく 400m ぐらいの地点、そこに人が入れるような所であったわけです。行ったら案の定、向こうに兄がおったと。それでこっちにおるんだと言う事で、じゃあ話があるように鬼になって人を食べておるかどうか一応話してみようという事で、かねて家で準備した所ですね、もちに石を入れて持って来たわけです。そして、お兄さんに会って「兄さん、あなたに会いに来たんだから、あなた腹も空いてひもじいでしょうからね。この餅食べなさい。」この兄はこの餅を石を入れてるという事を話さないでくれたんだから、石もガチリ、ガチリとかじって石を食べたと。じゃあ間違えないんだと言う事で、この妹は逃げようと帰ろうと言うても帰さないと。帰さないと言うので、もうどうして帰るか。こっちにおったら、もう鬼に食われてしまうんだという心配で帰ろうとしたんだが帰らないと。それで子供に泣きせて、じゃあ子供が今この大便行きたいと。それでも行かないと言うものでどうしても口で聞きなさい。と言うけれども、「この子供は人の前ではこういう表現ができないんだからちょっと行かしておくれ。」言うたら、この兄なる鬼は「そ

れじゃあ、もう行きなさい。」と言って許しましたものの、足を強い紐で縛って行かしたわけです。そしたら、この妹は子供を背負っていったら、もう動かないように足を縛って逃げられないようにしたもんだから、どうしようかと言うふうな至難のすえ、考え出して自分の縛られたところの縄をほどいて、それを石に縛ってから逃げたわけです。あの穴は出て行くときにそれに紐を通していったわけですよね。

いつ引いても石に縛られておるから、おる者として考えちゃうわけですよね。

そうしたらこの兄が後で入ってきたらおらないと。おらないというのは石にね自分を縛ったのを石にくくりつけたから、おらないと。それで、その女は妹はもう今のうちに逃げようと言うことで子供を背負って逃げて 200m ぐらいからまた戻って来てこの部落のここにね、口から 100m から 150m とところに、拝所があるんですよ。で、その、拝所の所に来て、こんもりと茂った所の拝所と。そこに大きなデイゴの木があったらしいです。で、このデイゴの木がですね、大きく折れて割れたもんだから、そこに隠れたわけです。そこに隠れたと。そうして、その中に入ったら、あの木がまたふたをしたと。着物の裾がね、肝心な事に少し外に出ておったわけですね。これで、これを後追うて来て兄は口に隠れておるんだと言う事で、これではどうにもならないからと言う事で、家へ帰って斧を持って行ってこの木を倒さん事には割ることはできないでしょ。そして、家に斧を取りに行行って帰って行つたと。その時にまた口が開いたと。その時に逃げるときに、裾の出た部分をそのまま切ってそこに置いての自分はもう難を逃れてきたわけさ。ところがその兄なる鬼は来て見て、これを見て、まだおるんだなと着物の裾が残ってるんだ、お

るんだなと思って、いつ探そう探そうとして、何して探しても、人はおらなかつたと。と言う事です。

#### 資料 1-22 獅子舞由来

話者：仲大盛永伸（昭和 4 年 5 月生まれ）

採録地：真栄里

真栄里公民館では先祖代々、獅子舞というのがあるわけです。獅子舞の主旨は、ひとつは結納の御膳と言う事で、世に昔から現在まで至ってるわけでございます。もう 1 点は毎晩恒例の行事として獅子舞の行われてる事は、お盆で 13 日、14 日、15 日、16 日の晩は、必ずこの獅子舞をやるという事は 1 つの魔よけである、やはりそのお盆には子や孫がいます。いない祖先もいらっしゃって、その方が部落でいつまでも残っておった場合にはその部落はいかないと言う事で、この部落を怖がると、魔よけという事で毎年この獅子舞の行事が行われてるわけでございます。

真栄里公民館の、まあ獅子舞由来と伝統でございます。



図 4 獅子

（石垣市立八重山博物館にて撮影：喜納友里佳）

| 地域     | M<br>D<br>番 | 面<br>番号 | カセットラベル上の名前 | MDラベル上の名前 | 話者     | 生年月日     | 採録地 | time  | 語り |
|--------|-------------|---------|-------------|-----------|--------|----------|-----|-------|----|
| 登野城    | 1           | 1 A     | 人魚の話        |           | 比屋根和喜  | 明治37年10月 | 登野城 | 4:36  | 両  |
| 登野城    | 1           | 2 A     | 風邪の神様       |           | 大浜郁夫   | 明治39年7月  | 登野城 | 3:51  | 共  |
| 登野城    | 1           | 3 A     | 鳥孝行         |           | 比屋根和喜  | 明治37年10月 | 登野城 | 2:07  | 両  |
| 登野城    | 1           | 4 A     | 真栄里マニカの話    |           | 大浜郁夫   | 明治39年7月  | 登野城 | 8:57  | 両  |
| 登野城    | 1           | 5 A     | フニニヤーの話     |           | 伊波興良   | 明治30年5月  | 登野城 | 12:48 | 両  |
| 登野城    | 1           | 6 A     | 夜鳥の話        |           | 石垣永博   | 明治27年7月  | 登野城 | 5:42  | 両  |
| 登野城    | 1           | 7 B     | 人頭税         |           | 新城信政   | 明治28年3月  | 登野城 | 5:33  | 両  |
| 登野城    | 1           | 8 B     | 十五夜由来       |           | 比屋根和喜  | 明治37年10月 | 登野城 | 5:57  | 両  |
| 登野城    | 1           | 9 B     | ノミの話        |           | 伊波興良   | 明治30年5月  | 登野城 | 12:33 | 両  |
| 登野城    | 1           | 10 B    | 美人話         |           | 新城信政   | 明治28年3月  | 登野城 | 2:19  | 共  |
| 登野城    | 1           | 11 B    | 年に何回        |           | 大浜郁夫   | 明治39年7月  | 登野城 | 2:37  | 両  |
| 登野城    | 1           | 12 B    | 黒木の話        |           | 比屋根和喜  | 明治37年10月 | 登野城 | 5:18  | 両  |
| 登野城    | 2           | 1 A     | 風邪の神様       |           | 慶田城トシ  | 明治37年4月  | 登野城 | 4:52  | 共  |
| 登野城    | 2           | 2 A     | 暴風を逃れた話     |           | 慶田城トシ  | 明治37年4月  | 登野城 | 1:37  | 共  |
| 登野城    | 2           | 3 A     | 津波を逃れた話     |           | 慶田城トシ  | 明治37年4月  | 登野城 | 1:17  | 共  |
| 登野城    | 2           | 4 A     | 雀孝行         |           | 慶田城トシ  | 明治37年4月  | 登野城 | 1:13  | 共  |
| 登野城    | 2           | 5 A     | 泥棒の泥棒       |           | 知念 松   | 明治31年3月  | 登野城 | 4:08  | 両  |
| 登野城    | 2           | 6 A     | ピヤーク話       | ピヤーク由来    | 知念 松   | 明治31年3月  | 登野城 | 1:28  | 方? |
| 登野城    | 2           | 7 A     | 人魚の話        |           | 知念 松   | 明治31年3月  | 登野城 | 0:44  | 不明 |
| 登野城 石垣 | 3           | 1 A     | 雀孝行(雀と燕)    |           | 内間ヨシ   | 明治30年4月  | 登野城 | 3:42  | 方  |
| 登野城 石垣 | 3           | 2 A     | 雀孝行(雀と燕)    |           | 豊川サカイ  | 明治31年12月 | 登野城 | 2:50  | 共  |
| 登野城 石垣 | 3           | 3 A     | ファー鳥の話      |           | 内間ヨシ   | 明治30年4月  | 登野城 | 0:56  | 方  |
| 登野城 石垣 | 3           | 4 A     | ファー鳥の話      |           | 豊川サカイ  | 明治31年12月 | 登野城 | 1:29  | 共  |
| 登野城 石垣 | 3           | 5 A     | ハブ婿入        | ハブ婿入      | 内間ヨシ   | 明治30年4月  | 登野城 | 2:41  | 方  |
| 登野城 石垣 | 3           | 6 B     | ハブ婿入        | ハブ婿入      | 豊川サカイ  | 明治31年12月 | 登野城 | 3:23  | 共  |
| 登野城 石垣 | 3           | 7 B     | 神の掘った井戸     |           | 玉代勢ナヒマ | 明治35年12月 | 登野城 | 5:22  | 共  |
| 登野城    | 4           | 1 A     | 北極星の話       |           | 川平永美   | 明治36年2月  | 登野城 | 5:05  | 両  |
| 登野城    | 4           | 2 A     | ハブ婿入        | ハブ婿入      | 川平永美   | 明治36年2月  | 登野城 | 7:53  | 両  |
| 登野城    | 4           | 3 A     | ファー鳥の話      |           | 知念忠四郎  | 明治34年9月  | 登野城 | 3:48  | 共  |
| 登野城    | 4           | 4 A     | アイナマ石       |           | 牧野清    | 明治43年5月  | 登野城 | 2:28  | 両  |
| 登野城    | 4           | 5 A     | サルの生肝       |           | 牧野清    | 明治43年5月  | 登野城 | 2:50  | 両  |
| 登野城    | 4           | 6 A     | キジムナーの話     |           | 川平永美   | 明治36年2月  | 登野城 | 6:12  | 両  |
| 登野城    | 4           | 7 A     | 継子の井戸掘り     |           | 仲地紀友   | 明治38年12月 | 登野城 | 2:09  | 両  |
| 登野城    | 4           | 8 A     | 鳥孝行         |           | 牧野清    | 明治43年5月  | 登野城 | 3:35  | 両  |
| 登野城    | 4           | 9 B     | ふくろう退治の話    |           | 川平永美   | 明治36年2月  | 登野城 | 5:54  | 両  |
| 登野城    | 4           | 10 B    | ふくろうの話      |           | 牧野清    | 明治43年5月  | 登野城 | 2:43  | 両  |

|    |        |   |    |   |                            |             |       |          |     |      |   |
|----|--------|---|----|---|----------------------------|-------------|-------|----------|-----|------|---|
| 37 | 登野城    | 4 | 11 | B | 人魚の話(津波)                   |             | 牧野清   | 明治43年5月  | 登野城 | 4:38 | 両 |
| 38 | 登野城    | 4 | 12 | B | 人魚と絵描き                     |             | 牧野清   | 明治43年5月  | 登野城 | 3:24 | 両 |
| 39 | 登野城    | 4 | 13 | B | 継子話・妻と涙                    |             | 仲地紀友  | 明治38年12月 | 登野城 | 1:37 | 両 |
| 40 | 登野城    | 4 | 14 | B | タコ征伐                       |             | 仲地紀友  | 明治38年12月 | 登野城 | 2:16 | 両 |
| 41 | 登野城    | 5 | 1  | A | 川の水が途中で地面に流れる話             |             | 真謝当助  | 明治39年7月  | 登野城 | 8:11 | 両 |
| 42 | 登野城    | 5 | 2  | A | 力草の名の由来                    |             | 真謝当助  | 明治39年7月  | 登野城 | 4:06 | 両 |
| 43 | 登野城    | 5 | 3  | A | 大蔵の客                       |             | 真謝当助  | 明治39年7月  | 登野城 | 2:53 | 共 |
| 44 | 登野城    | 5 | 4  | A | 知恵比べ                       |             | 真謝当助  | 明治39年7月  | 登野城 | 5:56 | 両 |
| 45 | 大川・美崎町 | 6 | 10 |   | 姥捨山                        |             | 島袋千代  |          | 大川  |      |   |
| 46 | 大川・美崎町 | 6 | 11 |   | 親の声は神の声                    |             | 島袋千代  |          | 大川  |      |   |
| 47 | 大川・美崎町 | 6 | 12 |   | アカマラークムルの話                 |             | 島袋全利  |          | 大川  |      |   |
| 48 | 大川・美崎町 | 6 | 13 |   | マージャービーの話                  |             | 島袋全利  |          | 大川  |      |   |
| 49 | 大川・美崎町 | 6 | 1  | A | イルカの話                      |             | 大山徹   |          | 大川  | 3:25 | 両 |
| 50 | 大川・美崎町 | 6 | 2  | A | 亀の恩返し                      |             | 大山徹   |          | 大川  | 1:39 | 共 |
| 51 | 大川・美崎町 | 6 | 3  | A | 竹富のマサカイ由来                  |             | 大山徹   |          | 大川  | 4:49 | 混 |
| 52 | 大川・美崎町 | 6 | 4  | A | 雀孝行(雀と青鳩)                  |             | 後盛マーチ |          | 宮良  | 2:13 | 混 |
| 53 | 大川・美崎町 | 6 | 5  | A | 蝙蝠の二心                      |             | 後盛マーチ |          | 宮良  | 0:27 | 混 |
| 54 | 大川・美崎町 | 6 | 6  | A | サバ(フカ)にたすけられた話             |             | 後盛マーチ |          | 宮良  | 0:48 | 混 |
| 55 | 大川・美崎町 | 6 | 7  | A | 雀孝行                        |             | 長田マツ  |          | 大川  | 0:42 | 方 |
| 56 | 大川・美崎町 | 6 | 8  | A | 炭焼長者                       |             | 長田紀光  |          | 大川  | 6:15 | 両 |
| 57 | 大川・美崎町 | 6 | 9  | A | 妻の福分                       |             | 長田紀光  |          | 大川  | 2:47 | 共 |
| 58 | 大川・真栄里 | 7 | 1  | A | モーイ親方(夜勉強・蛙釣り・ぬぶしの玉・モーイ師匠) | モーイ親方(龍樋の泉) | 浦添山戸  | 明治30年2月  | 大川  | 7:42 | 共 |
| 59 | 大川・真栄里 | 7 | 2  | A |                            | モーイ親方(龍樋の泉) | 浦添山戸  | 明治30年2月  |     |      |   |
| 60 | 大川・真栄里 | 7 | 3  | A |                            | モーイ親方(龍樋の泉) | 浦添山戸  | 明治30年2月  |     |      |   |
| 61 | 大川・真栄里 | 7 | 4  | A | 首のない影(十五夜由来)               |             | 新垣信喜  | 明治35年11月 | 大川  | 4:03 | 両 |
| 62 | 大川・真栄里 | 7 | 5  | A | 鷹の落としにぎりめし                 |             | 新垣信喜  | 明治35年11月 | 大川  | 2:28 | 両 |
| 63 | 大川・真栄里 | 7 | 6  | A | モーイの嫁取                     |             | 浦添山戸  | 明治30年2月  | 大川  | 3:11 | 共 |
| 64 | 大川・真栄里 | 7 | 7  | A | 夜鳥の話                       |             | 新垣信喜  | 明治35年11月 | 大川  | 2:12 | 両 |
| 65 | 大川・真栄里 | 7 | 8  | B | 真栄里のタコ退治                   |             | 山田伊舎  | 明治33年3月  | 真栄里 | 8:50 | 両 |
| 66 | 大川・真栄里 | 7 | 9  | B | 兄弟の仲直り                     |             | 山田タマコ | 明治38年2月  | 真栄里 | 6:24 | 両 |
| 67 | 大川・真栄里 | 7 | 10 | B | 老鳥と牛の角                     |             | 山田タマコ | 明治38年2月  | 真栄里 | 2:54 | 両 |
| 68 | 大川・真栄里 | 7 | 11 | B | 古屋の漏り                      |             | 山田タマコ | 明治38年2月  | 真栄里 | 2:49 | 両 |
| 69 | 大川・真栄里 | 7 | 12 | B | 豚婿入                        | 豚婿入         | 山田伊舎  | 明治33年3月  | 真栄里 | 6:24 | 両 |
| 70 | 大川・真栄里 | 7 | 13 | B | 火玉の話                       |             | 山田タマコ | 明治38年2月  | 真栄里 | 7:31 | 両 |
| 71 | 大川・真栄里 | 7 | 14 | B | スデ水の話                      |             | 山田伊舎  | 明治33年3月  | 真栄里 | 3:28 | 共 |
| 72 | 大川・真栄里 | 7 | 15 | B | 城間仲の話                      |             | 山田伊舎  | 明治33年3月  | 真栄里 | 6:05 | 両 |
| 73 | 大川・石垣  | 8 | 4  | A | 雀孝行(雀と鳥)                   |             | 大浜マツ  | 明治21年6月  | 大川  | 3:01 | 両 |
| 74 | 大川・石垣  | 8 | 5  | A | 猿雑炊                        |             | 大浜マツ  | 明治21年6月  | 大川  | 5:12 | 両 |
| 75 | 大川・石垣  | 8 | 6  | A | 豊年の神様                      |             | 大浜マツ  | 明治21年6月  | 大川  | 9:47 | 方 |
| 76 | 大川・石垣  | 8 | 7  | B | ハブ婿入                       | ハブ婿入        | 大浜マツ  | 明治21年6月  | 大川  | 3:59 | 方 |

|     |        |    |    |   |                          |  |       |         |     |         |   |
|-----|--------|----|----|---|--------------------------|--|-------|---------|-----|---------|---|
| 77  | 大川・石垣  | 8  | 8  | B | ベーフ山のハブ                  |  | 大浜マツ  | 明治21年6月 | 大川  | 424     | 共 |
| 78  | 大川・石垣  | 8  | 9  | B | 継子いじめ(継子の生肝)             |  | 大浜マツ  | 明治21年6月 | 大川  | 257     | 共 |
| 79  | 大川・石垣  | 8  | 10 | B | 継子と笛                     |  | 糸数用喜  |         | 石垣  | 855     | 両 |
| 80  | 大川・石垣  | 8  | 11 | B | よくばりいさん                  |  | 仲程長儀  |         | 石垣  | 426     | 両 |
| 81  | 大川・石垣  | 8  | 12 | B | 雀孝行                      |  | 大浜信栄  | 明治28年1月 | 石垣  | 354     | 両 |
| 82  | 大川・石垣  | 8  | 1  | A | 姉と弟                      |  | 大浜マツ  | 明治21年6月 | 大川  | 653     | 両 |
| 83  | 大川・石垣  | 8  | 2  | A | 猿長者                      |  | 大浜マツ  | 明治21年6月 | 大川  | 304     | 方 |
| 84  | 大川・石垣  | 8  | 3  | A | 親不孝と親不孝の子の話              |  | 大浜マツ  | 明治21年6月 | 大川  | 424     | 両 |
| 85  | 石垣     | 9  | 1  | A | ゲンサ・オンザとオナー・オンザ          |  | 宮良信雄  | 明治35年4月 | 石垣  | 136     | 共 |
| 86  | 石垣     | 9  | 2  | A | 雀孝行                      |  | 宮良信雄  | 明治35年4月 | 石垣  | 140     | 両 |
| 87  | 石垣     | 9  | 3  | A | 嫁の不幸振り                   |  | 宮良信雄  | 明治35年4月 | 石垣  | 431     | 両 |
| 88  | 石垣     | 9  | 4  | A | 姥捨山                      |  | 石垣一祥  | 明治37年8月 | 石垣  | 211     | 両 |
| 89  | 石垣     | 9  | 5  | A | 姥捨山                      |  | 宮良信雄  | 明治35年4月 | 石垣  | 254     | 両 |
| 90  | 石垣     | 9  | 6  | A | 石になった花嫁                  |  | 石垣一祥  | 明治37年8月 | 石垣  | 141     | 共 |
| 91  | 石垣     | 9  | 7  | A | 岩を小石に                    |  | 石垣一祥  | 明治37年8月 | 石垣  | 127     | 共 |
| 92  | 石垣     | 9  | 8  | A | 野底マーペー                   |  | 宮良信雄  | 明治35年4月 | 石垣  | 159     | 方 |
| 93  | 石垣     | 9  | 9  | A | 蛇昇天                      |  | 宮良信雄  | 明治35年4月 | 石垣  | 103     | 共 |
| 94  | 石垣     | 9  | 10 | A | フカに助けられた話                |  | 石垣一祥  | 明治37年8月 | 石垣  | 143     | 共 |
| 95  | 石垣     | 9  | 11 | A | 仲順流りー(子供の肝)              |  | 平良コヤ  |         | 石垣  | 509     | 両 |
| 96  | 石垣     | 9  | 12 | A | アリに助けられた話                |  | 石垣一祥  | 明治37年8月 | 石垣  | 103     | 共 |
| 97  | 石垣・真栄里 | 10 | 1  | A | ツランナーカーの話                |  | 東永一   | 明治36年7月 | 石垣  | 901     | 共 |
| 98  | 石垣・真栄里 | 10 | 2  | A | 牛と馬の競争                   |  | 東永一   | 明治36年7月 | 石垣  | 629     | 両 |
| 99  | 石垣・真栄里 | 10 | 3  | A | マラタ石の話                   |  | 東永一   | 明治36年7月 | 石垣  | 513     | 両 |
| 100 | 石垣・真栄里 | 10 | 4  | A | 雀孝行(雀と蝙蝠)                |  | 東永一   | 明治36年7月 | 石垣  | 538     | 両 |
| 101 | 石垣・真栄里 | 10 | 5  | A | 継子話(継子とクハ笠)              |  | 仲山忠英  | 明治39年6月 | 真栄里 | 224     | 両 |
| 102 | 石垣・真栄里 | 10 | 6  | B | ギンソウマとオナーナオ              |  | 仲山忠英  | 明治39年6月 | 真栄里 | 319     | 両 |
| 103 | 石垣・真栄里 | 10 | 7  | B | アイナー石の話                  |  | 仲山忠英  | 明治39年6月 | 真栄里 | 244     | 両 |
| 104 | 石垣・真栄里 | 10 | 8  | B | 雀孝行                      |  | 竹田信貴  |         | 石垣  | 140     | 共 |
| 105 | 石垣・真栄里 | 10 | 9  | B | 雄蟬の鳴かぬ訳(炭焼長者)            |  | 竹田信貴  |         | 石垣  | 812     | 両 |
| 106 | 石垣・真栄里 | 10 | 10 | B | 宮島御嶽の由来                  |  | 竹田信貴  |         | 石垣  | 523     | 共 |
| 107 | 新川     | 11 | 1  | A | 川平と崎枝の男女の話               |  | 東嵩西穀  |         | 新川  | 524     | 両 |
| 108 | 新川     | 11 | 2  | A | アカマタスユラドウやアラ3カヤ(アカマタの由来) |  | 石川正松  | 明治31年5月 | 新川  | 2649.00 | 共 |
| 109 | 新川     | 11 | 3  | B | しまつりの由来                  |  | 石川正松  | 明治31年5月 | 新川  | 639     | 共 |
| 110 | 新川・川平  | 12 | 1  | A | 真乙姥御嶽の由来                 |  | 石川正光  | 明治31年5月 | 新川  | 636     | 両 |
| 111 | 新川・川平  | 12 | 2  | A | 長崎御嶽の由来                  |  | 石川正光  | 明治31年5月 | 新川  | 408     | 両 |
| 112 | 新川・川平  | 12 | 3  | A | 多良間真牛                    |  | 高江州賀敏 |         | 新川  | 823     | 両 |
| 113 | 新川・川平  | 12 | 4  | A | 人魚と牛引き                   |  | 高江州賀敏 |         | 新川  | 247     | 両 |
| 114 | 新川・川平  | 12 | 5  | A | 唐船の話                     |  | 高江州賀敏 |         | 新川  | 925     | 両 |
| 115 | 新川・川平  | 12 | 6  | B | マユンガナス                   |  | 仲野トミ  |         | 川平  | 626     | 共 |
| 116 | 新川・川平  | 12 | 7  | B | 雲雀と生き水                   |  | 仲野トミ  |         | 川平  | 148     | 方 |



|     |       |    |    |   |            |  |               |       |          |    |       |   |
|-----|-------|----|----|---|------------|--|---------------|-------|----------|----|-------|---|
| 117 | 新川・川平 | 12 | 8  | B | 継子話・魚の頭    |  |               | 仲底ヨシ  |          | 川平 | 2:23  | 両 |
| 118 | 新川・川平 | 12 | 9  | B | 継子話・妻と涙    |  |               | 仲底ヨシ  |          | 川平 | 1:23  | 両 |
| 119 | 新川・川平 | 12 | 10 | B | 田多家の話      |  |               | 仲底ヨシ  |          | 川平 | 1:50  | 両 |
| 120 | 新川・川平 | 12 | 11 | B | ハブ婿入       |  |               | 仲底ヨシ  |          | 川平 | 3:08  | 両 |
| 121 | 新川    | 13 | 1  | A | 野底マーペー     |  |               | 大江高英  | 明治42年3月  | 新川 | 1:51  | 両 |
| 122 | 新川    | 13 | 2  | A | 崎枝の井戸      |  |               | 大江高英  | 明治42年3月  | 新川 | 1:10  | 共 |
| 123 | 新川    | 13 | 3  | A | 普天間権現の由来   |  |               | 大江高英  | 明治42年3月  | 新川 | 5:23  | 両 |
| 124 | 平得・新川 | 14 | 1  | A | 西唐の話(難題譚)  |  |               | 竹盛生吉朗 | 大正5年4月   | 平得 | 4:07  | 共 |
| 125 | 平得・新川 | 14 | 2  | A | 犬婿入        |  |               | 竹盛生吉朗 | 大正5年4月   | 平得 | 6:28  | 共 |
| 126 | 平得・新川 | 14 | 3  | A | 風邪の神の話     |  |               | 仲大底安起 |          | 新川 | 4:42  | 両 |
| 127 | 平得・新川 | 14 | 4  | A | 鍋盛浜の由来     |  |               | 石川正松  | 明治31年5月  | 新川 | 8:24  | 両 |
| 128 | 平得・新川 | 14 | 5  | B | 襲立ての由来     |  |               | 石川正松  | 明治31年5月  | 新川 | 16:26 | 両 |
| 129 | 平得・新川 | 14 | 6  | B | アカマラークムルの話 |  |               | 石川正松  | 明治31年5月  | 新川 | 10:30 | 両 |
| 130 | 平得・新川 | 14 | 7  | B | ウチカビ由来     |  |               | 石川正松  | 明治31年5月  | 新川 | 13:39 | 両 |
| 131 | 川平    | 15 | 1  |   |            |  | 川平棒起源         | 崎山用次  | 明治33年6月  |    |       |   |
| 132 | 川平    | 15 | 2  |   |            |  | 仲順流れ(子供の肝)    | 崎山用次  | 明治33年6月  |    |       |   |
| 133 | 川平    | 15 | 3  |   |            |  | モーイ親方(難題譚)    | 崎山用次  | 明治33年6月  |    |       |   |
| 134 | 川平    | 15 | 4  |   |            |  | ピツチュルの由来      | 崎山用次  | 明治33年6月  |    |       |   |
| 135 | 川平    | 15 | 5  |   |            |  | タグルサンの由来      | 崎山用次  | 明治33年6月  |    |       |   |
| 136 | 川平    | 15 | 6  |   |            |  | 雀孝行(雀とメジロ)    | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 137 | 川平    | 15 | 7  |   |            |  | 雲雀と生き水        | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 138 | 川平    | 15 | 8  |   |            |  | サラ浜の鬼退治       | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 139 | 川平    | 15 | 9  |   |            |  | 鬼餅由来          | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 140 | 川平    | 15 | 10 |   |            |  | 蜘蛛が三味線引きに化けた話 | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 141 | 川平    | 15 | 11 |   |            |  | ハブ婿入          | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 142 | 川平    | 15 | 12 |   |            |  | 3匹の猿の知恵比べ     | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 143 | 川平    | 15 | 13 |   |            |  | 山獅子と蛙の話       | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 144 | 川平    | 15 | 14 |   |            |  | 十二支の由来        | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 145 | 川平    | 15 | 15 |   |            |  | 猿の生肝          | 大底米   | 明治37年11月 |    |       |   |
| 146 | 川平    | 16 | 1  |   |            |  | フアー鳥の話        | 南風野英三 | 明治29年11月 |    |       |   |
| 147 | 川平    | 16 | 2  |   |            |  | 雲雀の話          | 南風野英三 | 明治29年11月 |    |       |   |
| 148 | 川平    | 16 | 3  |   |            |  | 仲底マヤモトの鬼退治    | 南風野英三 | 明治29年11月 |    |       |   |
| 149 | 川平    | 16 | 4  |   |            |  | 野底マーペー        | 南風野英三 | 明治29年11月 |    |       |   |
| 150 | 川平    | 16 | 5  |   |            |  | 姥捨山(モツコ)      | 南風野英三 | 明治29年11月 |    |       |   |
| 151 | 川平    | 16 | 6  |   |            |  | ハブ婿入          | 南風野英三 | 明治29年11月 |    |       |   |
| 152 | 川平    | 16 | 7  |   |            |  | 蠅の話           | 南風野英三 | 明治29年11月 |    |       |   |
| 153 | 川平    | 16 | 8  |   |            |  | 川平の男と先枝の女の恋話  | 南風野英三 | 明治29年11月 |    |       |   |
| 154 | 川平    | 17 | 1  |   |            |  | カンターアソビ       | 南風野英助 | 明治26年12月 |    |       |   |
| 155 | 川平    | 17 | 2  |   |            |  | 仲底マヤモトの鬼退治    | 南風野英助 | 明治26年12月 |    |       |   |
| 156 | 川平    | 17 | 3  |   |            |  | 岩の名の由来        | 南風野英助 | 明治26年12月 |    |       |   |

|     |                  |    |    |   |  |              |       |          |     |     |
|-----|------------------|----|----|---|--|--------------|-------|----------|-----|-----|
| 157 | 川平               | 17 | 4  |   |  | サバ石サナ石の由来    | 南風野英助 | 明治26年12月 |     |     |
| 158 | 川平               | 17 | 5  |   |  | 犬の足の由来       | 南風野英助 | 明治26年12月 |     |     |
| 159 | 川平               | 17 | 6  |   |  | 十二支の由来       | 南風野英助 | 明治26年12月 |     |     |
| 160 | 川平               | 17 | 7  |   |  | 塩挽き臼         | 南風野英助 | 明治26年12月 |     |     |
| 161 | 川平               | 17 | 8  |   |  | 死人に物を頼まれた話   | 南風野英助 | 明治26年12月 |     |     |
| 162 | 川平               | 17 | 9  |   |  | 妊婦を葬った話      | 南風野英助 | 明治26年12月 |     |     |
| 163 | 川平               | 18 | 1  |   |  | イセニアヨウの伝説    | 南風野英三 | 明治29年11月 |     |     |
| 164 | 川平               | 18 | 2  |   |  | 節祭の神願い       | 南風野英三 | 明治29年11月 |     |     |
| 165 | 川平               | 18 | 3  |   |  | 節振舞          | 後多田朝吉 | 昭和2年1月   |     |     |
| 166 | 川平               | 19 | 1  |   |  | 殿様と百姓        | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 167 | 川平               | 19 | 2  |   |  | 殿様の枕取り       | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 168 | 川平               | 19 | 3  |   |  | 王様の嫁探し(皿々山)  | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 169 | 川平               | 19 | 4  |   |  | ミルクとサーカ      | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 170 | 川平               | 19 | 5  |   |  | 継子話(魚の頭)     | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 171 | 川平               | 19 | 6  |   |  | ジッカバツカ       | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 172 | 川平               | 19 | 7  |   |  | 龍の目やに        | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 173 | 川平               | 19 | 8  |   |  | 雀孝行          | 野底マカト |          |     |     |
| 174 | 川平               | 19 | 9  |   |  | 雀孝行          | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 175 | 川平               | 19 | 10 |   |  | ハブ婿入         | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 176 | 川平               | 19 | 11 |   |  | 蜘蛛の話         | 大底米   | 明治37年11月 |     |     |
| 177 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 1  | A |  | 蛇の話(水飲み蛇)    | 大底米   | 明治37年11月 | 川平  | 307 |
| 178 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 2  | A |  | 鰻の話(鰻の毒よけ)   | 大底米   | 明治37年11月 | 川平  | 336 |
| 179 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 3  | A |  | 天の川の話        | 塩谷貞   | 明治30年11月 | 大川  | 439 |
| 180 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 4  | A |  | 雀孝行(雀と鳥)     | 塩谷貞   | 明治30年11月 | 大川  | 246 |
| 181 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 5  | A |  | 猿長者          | 塩谷貞   | 明治30年11月 | 大川  | 525 |
| 182 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 6  | A |  | ハブ婿入         | 塩谷貞   | 明治30年11月 | 大川  | 354 |
| 183 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 7  | A |  | オヤケ赤蜂(真乙姥の話) | 塩谷貞   | 明治30年11月 | 大川  | 343 |
| 184 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 8  | A |  | ハブ婿入         | 新本シズ  | 明治25年1月  | 大川  | 354 |
| 185 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 9  | A |  | 幽霊話          | 新本シズ  | 明治25年1月  | 大川  | 427 |
| 186 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 10 | A |  | 天女女房         | 新本シズ  | 明治25年1月  | 大川  | 401 |
| 187 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 11 | B |  | 亀の背に乗って帰った男  | 新本シズ  | 明治25年1月  | 大川  | 138 |
| 188 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 12 | B |  | ミルクとサーカ      | 新本シズ  | 明治25年1月  | 大川  | 151 |
| 189 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 13 | B |  | 首の無い影        | 新本シズ  | 明治25年1月  | 大川  | 223 |
| 190 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 14 | B |  | 糸数御蔵の由来      | 神里正男  |          | 真栄里 | 247 |
| 191 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 15 | B |  | 百足バシラ(旗)の由来  | 浦浜清松  | 明治30年7月  | 真栄里 | 236 |
| 192 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 16 | B |  | おーふだーが       | 浦浜清松  | 明治30年7月  | 真栄里 | 312 |
| 193 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 17 | B |  | 犬の足          | 浦浜清松  | 明治30年7月  | 真栄里 | 440 |
| 194 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 18 | B |  | フアー鳥の話       | 浦浜清松  | 明治30年7月  | 真栄里 | 550 |
| 195 | 川平・大川・真栄里        | 20 | 19 | B |  | ブナリガンの話      | 浦浜清松  | 明治30年7月  | 真栄里 | 632 |
| 196 | 真栄里・平得・登野城・白保・宮良 | 21 | 12 | B |  | 美人と頭(人魚と津波)  | 宮良松   | 明治36年10月 | 白保  | 407 |

|     |                      |    |    |   |               |  |            |       |          |     |       |   |
|-----|----------------------|----|----|---|---------------|--|------------|-------|----------|-----|-------|---|
| 197 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 1  | A | 節祭由来          |  |            | 浦浜清松  | 明治30年7月  | 真栄里 | 4:08  | 両 |
| 198 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 2  | A | 敵討ちをあきらめた話    |  |            | 田盛永治  |          | 石垣  | 1:40  | 共 |
| 199 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 3  | A | サバに助けられた話     |  |            | 貝盛マカト |          | 登野城 | 5:08  | 両 |
| 200 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 4  | A | アカマタ(ハブ)婿入    |  | アカマタ(ハブ)婿入 | 黒島千代  |          | 登野城 | 0:33  | 共 |
| 201 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 5  | A | ハブ婿入          |  | ハブ婿入       | 仲嶺昌子  | 明治?年?月6日 | 登野城 | 1:07  | 共 |
| 202 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 6  | A | 普天間権頭由来       |  |            | 新城イッ  |          | 登野城 | 5:59  | 両 |
| 203 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 7  | A | 継子話(魚の頭)      |  |            | 貝盛マカト |          | 登野城 | 0:22  | 共 |
| 204 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 8  | A | 継子話(魚の頭)      |  |            | 仲嶺昌子  |          | 登野城 | 0:36  | 共 |
| 205 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 9  | A | 船競争           |  |            | 貝盛マカト |          | 登野城 | 0:56  | 共 |
| 206 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 10 | A | 亀の話           |  |            | 成底透正  | 明治25年8月  | 宮良  | 4:30  | 両 |
| 207 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 11 | A | 雨蛙不幸          |  |            | 宮良松   | 明治36年10月 | 白保  | 8:07  | 両 |
| 208 | 真栄里・平得・登野<br>城・白保・宮良 | 21 | 13 | B | ファー鳥の話        |  |            | 宮良松   | 明治36年10月 | 白保  | 4:30  | 両 |
| 209 |                      | 22 | 1  | A | 世の中で一番美しいものは塩 |  |            | 仲島タマ  | 大正5年12月  | 白保  | 4:22  | 方 |
| 210 |                      | 22 | 2  | A | 世の中で一番美しいものは塩 |  |            | 仲島エイ  | 大正9年11月  | 白保  | 5:57  | 共 |
| 211 |                      | 22 | 3  | A | 十五夜由来         |  |            | 仲島タマ  | 大正5年12月  | 白保  | 2:49  | 方 |
| 212 |                      | 22 | 4  | A | 十五夜由来         |  |            | 仲島エイ  | 大正9年11月  | 白保  | 5:01  | 共 |
| 213 |                      | 22 | 5  | A | ハブ婿入          |  |            | 仲島一夫  |          | 白保  | 5:53  | 共 |
| 214 |                      | 22 | 6  | A | 兄弟の仲直り        |  |            | 仲島一夫  |          | 白保  | 2:08  | 共 |
| 215 |                      | 22 | 7  | A | 狸の仇返し         |  |            | 仲島一夫  |          | 白保  | 4:03  | 共 |
| 216 |                      | 22 | 8  | A | 人魚と三人の漁師      |  |            | 仲島エイ  | 大正9年11月  | 白保  | 11:19 | 共 |
| 217 |                      | 22 | 9  | B | ものを言う牛        |  |            | 東成底光秀 |          | 宮良  | 8:04  | 両 |
| 218 |                      | 22 | 10 | B | 黄金の瓜実         |  |            | 前花太呂  |          | 宮良  | 9:35  | 両 |
| 219 |                      | 22 | 11 | B | かくれみの         |  |            | 東成底光秀 | 大正2年1月   | 宮良  | 10:08 | 両 |
| 220 |                      | 22 | 12 | B | 継子話(魚の頭)      |  |            | 東成底光秀 | 大正2年1月   | 宮良  | 5:57  | 両 |
| 221 | 宮良・石垣・新川             | 23 | 13 | B | 城間仲           |  |            | 仲宗根松盛 |          | 新川  | 3:35  | 方 |
| 222 | 宮良・石垣・新川             | 23 | 1  | A | バタンジの名の由来     |  |            | 後原マーチ |          | 宮良  | 6:04  | 両 |
| 223 | 宮良・石垣・新川             | 23 | 2  | A | 宮良部落の地名の由来    |  |            | 前花哲雄  | 明治42年3月  | 宮良  | 4:07  | 共 |
| 224 | 宮良・石垣・新川             | 23 | 3  | A | 宮良部落田盛家の話     |  |            | 前花哲雄  | 明治42年3月  | 宮良  | 5:15  | 共 |
| 225 | 宮良・石垣・新川             | 23 | 4  | A | 節祭の由来         |  |            | 崎山マツ  | 明治31年9月  | 石垣  | 9:09  | 両 |
| 226 | 宮良・石垣・新川             | 23 | 5  | A | 猿の生肝          |  |            | 崎山マツ  | 明治31年9月  | 石垣  | 6:54  | 両 |
| 227 | 宮良・石垣・新川             | 23 | 6  | A | 逆馬の話          |  |            | 崎山マツ  | 明治31年9月  | 石垣  | 0:32  | 共 |
| 228 | 宮良・石垣・新川             | 23 | 7  | B | オヤケアカハチ       |  |            | 崎山マツ  | 明治31年9月  | 石垣  | 8:46  | 共 |

|     |          |    |    |   |                      |  |       |          |    |       |   |
|-----|----------|----|----|---|----------------------|--|-------|----------|----|-------|---|
| 229 | 宮良・石垣・新川 | 23 | 8  | B | クブラバリとトゥンダ           |  | 崎山マツ  | 明治31年9月  | 石垣 | 1:12  | 共 |
| 230 | 宮良・石垣・新川 | 23 | 9  | B | 津波の話                 |  | 崎山マツ  | 明治31年9月  | 石垣 | 0:44  | 共 |
| 231 | 宮良・石垣・新川 | 23 | 10 | B | 脇下丸                  |  | 崎山マツ  | 明治31年9月  | 石垣 | 3:28  | 画 |
| 232 | 宮良・石垣・新川 | 23 | 11 | B | 愚かな島                 |  | 崎山マツ  | 明治31年9月  | 石垣 | 1:00  | 共 |
| 233 | 宮良・石垣・新川 | 23 | 12 | B | 雀孝行                  |  | 仲宗根松盛 | 明治31年9月  | 新川 | 1:04  | 方 |
| 234 | 宮良・石垣・新川 | 24 | 1  | A | 倉庫の番人                |  | 川田久吉  | 明治32年9月  | 宮良 | 0:54  | 方 |
| 235 |          | 24 | 2  | A | 流れ舟(マラーン船)           |  | 川田久吉  | 明治32年9月  | 宮良 | 0:50  | 方 |
| 236 |          | 24 | 3  | A | 風邪の神様                |  | 仲道久良  |          | 宮良 | 2:44  | 方 |
| 237 |          | 24 | 4  | A | 風邪の神様                |  | 川田久吉  | 明治32年9月  | 宮良 | 2:16  | 共 |
| 238 |          | 24 | 5  | A | 龍の話                  |  | 仲道久良  |          | 宮良 | 4:34  | 方 |
| 239 |          | 24 | 6  | A | 龍の話                  |  | 川田久吉  | 明治32年9月  | 宮良 | 1:37  | 画 |
| 240 |          | 24 | 7  | A | ものを言う牛               |  | 川田久吉  | 明治32年9月  | 宮良 | 5:49  | 画 |
| 241 |          | 24 | 8  | A | 猿の生肝                 |  | 長浜亀   |          | 宮良 | 7:32  | 画 |
| 242 |          | 25 |    |   |                      |  |       |          |    |       |   |
| 243 | 大浜       | 26 | 1  | A | 炭焼長者(山亀になった男)        |  | 上間金蔵  | 明治31年5月  | 大浜 | 6:47  | 画 |
| 244 | 大浜       | 26 | 2  | A | 蚊の鳴声(どれが嫁)           |  | 上間金蔵  | 明治31年5月  | 大浜 | 7:35  | 画 |
| 245 | 大浜       | 26 | 3  | A | 狩人の話                 |  | 大工次郎  | 明治36年4月  | 大浜 | 6:28  | 画 |
| 246 | 大浜       | 26 | 4  | A | 鉄砲の由來                |  | 大工次郎  | 明治36年4月  | 大浜 | 3:03  | 画 |
| 247 | 大浜       | 26 | 5  | A | 天女女房                 |  | 鹿川亀   |          | 大浜 | 10:20 | 画 |
| 248 | 大浜       | 26 | 6  | A | 長定ツラと加那ビラ(手ぬぐい)      |  | 東長田文吉 | 明治42年10月 | 大浜 | 2:30  | 画 |
| 249 | 大浜       | 26 | 7  | A | 長定ツラと加那ビラ(猪の生け桶り)    |  | 東長田文吉 | 明治42年10月 | 大浜 | 1:42  | 画 |
| 250 | 大浜       | 26 | 8  | B | 長定ツラと加那ビラ(走り勝負)      |  | 東長田文吉 | 明治42年10月 | 大浜 | 1:10  | 共 |
| 251 | 大浜       | 26 | 9  | B | 長定ツラと加那ビラ(煙のユタ)      |  | 東長田文吉 | 明治42年10月 | 大浜 | 2:36  | 画 |
| 252 | 大浜       | 26 | 10 | B | 老鳥の知恵                |  | 小底致市  | 明治44年8月  | 大浜 | 3:21  | 画 |
| 253 | 大浜       | 26 | 11 | B | スネ丸                  |  | 小底致市  | 明治44年8月  | 大浜 | 3:00  | 画 |
| 254 | 大浜       | 26 | 12 | B | 継子話                  |  | 小底致市  | 明治44年8月  | 大浜 | 3:35  | 画 |
| 255 | 大浜       | 26 | 13 | B | 豚化け美女                |  | 上間金蔵  | 明治31年5月  | 大浜 | 5:35  | 画 |
| 256 | 大浜       | 26 | 14 | B | 死人を生き返らせた話           |  | 大工次郎  | 明治36年4月  | 大浜 | 4:49  | 画 |
| 257 | 大浜       | 26 | 15 | B | 化物を鉄砲で撃った話           |  | 大工次郎  | 明治36年4月  | 大浜 | 3:50  | 画 |
| 258 | 大浜       | 26 | 16 | B | 夜鳥になったユタ             |  | 上間金蔵  | 明治31年5月  | 大浜 | 4:45  | 画 |
| 259 | 大浜       | 26 | 17 | B | 金持ちと貧乏な家の話(桜の枝と相撲)   |  | 大工次郎  | 明治36年4月  | 大浜 | 3:46  | 画 |
| 260 | 大浜       | 26 | 18 | B | 金持ちと貧乏な家の話(ひょうたんと子豚) |  | 大工次郎  | 明治36年4月  | 大浜 |       | 画 |
| 261 | 大浜・平得    | 27 | 1  | A | 感冒の神                 |  | 横目クヤマ | 明治39年7月  | 大浜 | 11:46 | 画 |
| 262 | 大浜・平得    | 27 | 2  | A | 松と竹との縁結び             |  | 横目クヤマ | 明治39年7月  | 大浜 | 7:59  | 画 |
| 263 | 大浜・平得    | 27 | 3  | A | 船になった美女              |  | 前津スミ  |          | 大浜 | 8:20  | 画 |
| 264 | 大浜・平得    | 27 | 4  | B | 大浜部落を立てた兄弟の話         |  | 平田トミ  |          | 大浜 | 15:57 | 画 |
| 265 | 大浜・平得    | 27 | 5  | B | 百合の花マジムン             |  | 横目クヤマ |          | 大浜 | 5:19  | 共 |
| 266 | 大浜・平得    | 27 | 6  | B | 雀孝行(雀と燕)             |  | 大底勉雄  |          | 平得 | 2:03  | 共 |
| 267 | 大浜・平得    | 27 | 7  | B | 雀孝行(雀と燕)             |  | 兼松精次  | 明治44年11月 | 平得 | 2:47  | 共 |
| 268 | 大浜・平得    | 27 | 8  | B | 蠅が手をずる理由             |  | 大底勉雄  |          | 平得 | 1:02  | 共 |

|     |       |    |    |   |                |             |        |          |    |      |   |
|-----|-------|----|----|---|----------------|-------------|--------|----------|----|------|---|
| 269 | 大浜・平得 | 27 | 9  | B | 祖先に手を合わせせる理由   |             | 兼松精次   | 明治44年11月 | 平得 | 4:08 | 共 |
| 270 | 大浜・平得 | 27 | 10 | B | 大蔵の客(塩の花)      |             | 兼松精次   | 明治44年11月 | 平得 | 5:13 | 共 |
| 271 | 大浜・平得 | 27 | 11 | B | 野底マープー         |             | 兼松精次   | 明治44年11月 | 平得 | 2:54 | 共 |
| 272 | 大浜・平得 | 28 | 1  | A | 継子話(魚の頭)       |             | 多良間モウシ | 明治36年11月 | 大浜 | 1:38 | 面 |
| 273 | 大浜・平得 | 28 | 2  | A | 感冒の神(シマフササザの話) |             | 塩島ヒナ   |          | 大浜 | 5:19 | 面 |
| 274 | 大浜・平得 | 28 | 3  | A | ビヤークの由来        |             | 多良間モウシ | 明治36年11月 | 大浜 | 2:15 | 面 |
| 275 | 大浜・平得 | 28 | 4  | A | 明和の津波の話        |             | 横目クヤマ  | 明治39年7月  | 大浜 | 8:37 | 面 |
| 276 | 大浜・平得 | 28 | 5  | A | 大浜部落の由来        |             | 多良間モウシ | 明治36年11月 | 大浜 | 4:40 | 面 |
| 277 | 大浜・平得 | 28 | 6  | A | フナルは宝          |             | 多良間モウシ | 明治36年11月 | 大浜 | 1:39 | 面 |
| 278 | 大浜・平得 | 28 | 7  | A | 雀孝行(雀と燕)       |             | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 2:28 | 面 |
| 279 | 大浜・平得 | 28 | 8  | A | 平得のばじまり        |             | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 2:53 | 面 |
| 280 | 大浜・平得 | 28 | 9  | A | 種取り由来          | 種鳥祭り由来      | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 3:45 | 面 |
| 281 | 大浜・平得 | 28 | 10 | A | 十五夜由来          |             | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 2:15 | 面 |
| 282 | 大浜・平得 | 28 | 11 | B | ハブ婿入           | ハブ婿入        | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 3:41 | 面 |
| 283 | 大浜・平得 | 28 | 12 | B | 力自慢            |             | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 2:09 | 面 |
| 284 | 大浜・平得 | 28 | 13 | B | 蛙不幸            |             | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 2:23 | 面 |
| 285 | 大浜・平得 | 28 | 14 | B | 生き水由来          |             | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 1:58 | ? |
| 286 | 大浜・平得 | 28 | 15 | B | 炭焼カマラー(長者)     |             | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 3:51 | 面 |
| 287 | 大浜・平得 | 28 | 16 | B | 仇討ちをあらためた話     |             | 歳下真知   | 明治22年12月 | 平得 | 5:01 | 面 |
| 288 | 大浜・平得 | 29 | 1  |   | 継子話(麦と涙)       | 継子話(麦と涙)    | 大島ナミ   |          |    |      |   |
| 289 | 大浜・平得 | 29 | 2  |   | 天の星石由来         |             | 島尻マツ   |          |    |      |   |
| 290 | 大浜・平得 | 29 | 3  |   | 継子話(継子と味噌汁)    | 継子話(継子と味噌汁) | 鹿川ニール  | 明治35年3月  |    |      |   |
| 291 | 大浜・平得 | 29 | 4  |   | 難題譚(木の根と先)     |             | 鹿川ニール  | 明治35年3月  |    |      |   |
| 292 | 大浜・平得 | 29 | 5  |   | 継子話(魚の頭)       |             | 鹿川ニール  | 明治35年3月  |    |      |   |
| 293 | 大浜・平得 | 29 | 6  |   | 子育て幽霊          |             | 大島ナビ   |          |    |      |   |
| 294 | 大浜・平得 | 29 | 7  |   | 雀孝行(雀とメジロ)     |             | 大浜文    |          |    |      |   |
| 295 | 大浜・平得 | 29 | 8  |   | クスケー由来         |             | 大島ナビ   | 明治44年8月  |    |      |   |
| 296 | 大浜・平得 | 29 | 9  |   | 黄金の花           |             | 大立真津   | 明治30年5月  |    |      |   |
| 297 | 大浜・平得 | 29 | 10 |   | 世間話            |             | 花城フジ   |          |    |      |   |
| 298 | 大浜・平得 | 29 | 11 |   | ハブ婿入           |             | 下野操    |          |    |      |   |
| 299 | 大浜・平得 | 29 | 12 |   | 魚女房            |             | 金城ナリ   |          |    |      |   |
| 300 | 大浜・平得 | 29 | 13 |   | アイナマ石          |             | 大立真津   | 明治30年5月  |    |      |   |
| 301 | 大浜・平得 | 29 | 14 |   | ナナンガーラの話       |             | 大立真津   | 明治30年5月  |    |      |   |
| 302 | 大浜・平得 | 29 | 15 |   | お茶と味噌汁         |             | 大島ナビ   | 明治44年8月  |    |      |   |
| 303 | 大浜・平得 | 29 | 16 |   | ハブ婿入           |             | 鳩間満喜   |          |    |      |   |
| 304 | 大浜・平得 | 29 | 17 |   | 首の無い影          |             | 鳩間満喜   |          |    |      |   |
| 305 | 大浜・平得 | 29 | 18 |   | フアー鳥の話         |             | 竹盛生吉朗  |          |    |      |   |
| 306 | 大浜・平得 | 29 | 19 |   | 雀孝行            |             | 竹盛生吉朗  |          |    |      |   |
| 307 | 大浜・平得 | 29 | 20 |   | 言うなの約束         |             | 竹盛生吉朗  |          |    |      |   |
| 308 | 大浜・平得 | 29 | 21 |   | 姥捨山            |             | 新本保久理  |          |    |      |   |

|     |          |    |    |  |  |                 |          |          |  |  |
|-----|----------|----|----|--|--|-----------------|----------|----------|--|--|
| 309 | 大浜・平得・新川 | 30 | 14 |  |  | 賭けの話(男の知恵)      | 東山当徹     |          |  |  |
| 310 | 大浜・平得・新川 | 30 | 15 |  |  | ヌハレー崎の人魚伝説      | 東山当徹     |          |  |  |
| 311 | 大浜・平得・新川 | 30 | 16 |  |  | サン由来            | 西表松      | 明治39年1月  |  |  |
| 312 | 大浜・平得・新川 | 30 | 17 |  |  | アイナーの石          | 西表松      | 明治39年1月  |  |  |
| 313 | 大浜・平得・新川 | 30 | 18 |  |  | 継子話(通り池)        | 西表松      | 明治39年1月  |  |  |
| 314 | 大浜・平得・新川 | 30 | 19 |  |  | トゥニブル由来         | 宮良富      |          |  |  |
| 315 | 大浜・平得・新川 | 30 | 8  |  |  | 話千両(三つの教訓)      | 下野イツキ    | 明治41年10月 |  |  |
| 316 | 大浜・平得・新川 | 30 | 1  |  |  | 雀孝行             | 当山喜久     |          |  |  |
| 317 | 大浜・平得・新川 | 30 | 2  |  |  | ハトゥラーガマ(酒のはじまり) | 平良マツ     | 明治41年8月  |  |  |
| 318 | 大浜・平得・新川 | 30 | 3  |  |  | ねずみの結婚          | 平良マツ     | 明治41年8月  |  |  |
| 319 | 大浜・平得・新川 | 30 | 4  |  |  | ドンマガドンマガ        | 平良マツ     | 明治41年8月  |  |  |
| 320 | 大浜・平得・新川 | 30 | 5  |  |  | 姑いじめ            | 下野イツキ    | 明治41年10月 |  |  |
| 321 | 大浜・平得・新川 | 30 | 6  |  |  | 炭焼長者            | 下野イツキ    | 明治41年10月 |  |  |
| 322 | 大浜・平得・新川 | 30 | 7  |  |  | お茶とごちそう         | 下野イツキ    | 明治41年10月 |  |  |
| 323 | 大浜・平得・新川 | 30 | 9  |  |  | 王様の嫁探し(皿々山)     | 当山喜久     |          |  |  |
| 324 | 大浜・平得・新川 | 30 | 10 |  |  | ファー鳥の話          | 東山当徹     |          |  |  |
| 325 | 大浜・平得・新川 | 30 | 11 |  |  | ファー鳥の話          | 西表松      |          |  |  |
| 326 | 大浜・平得・新川 | 30 | 12 |  |  | こぶとり爺さん         | 西表松      |          |  |  |
| 327 | 大浜・平得・新川 | 30 | 13 |  |  | 賭けの話(女房の知恵)     | 東山当徹     |          |  |  |
| 328 | 大浜・真栄里   | 31 | 1  |  |  | エンマの通り道         | 下野真知     | 明治40年4月  |  |  |
| 329 | 大浜・真栄里   | 31 | 2  |  |  | 松と竹の縁結び         | 下野真知     | 明治40年4月  |  |  |
| 330 | 大浜・真栄里   | 31 | 3  |  |  | 猿の生肝            | 下野真知     | 明治40年4月  |  |  |
| 331 | 大浜・真栄里   | 31 | 4  |  |  | 蛙の鳴くわけ          | 下野真知     | 明治40年4月  |  |  |
| 332 | 大浜・真栄里   | 31 | 5  |  |  | 鰻と蟹と地震          | 糸洲真賀     | 明治35年3月  |  |  |
| 333 | 大浜・真栄里   | 31 | 6  |  |  | 犬の足             | 仲山忠英     | 明治39年6月  |  |  |
| 334 | 大浜・真栄里   | 31 | 7  |  |  | 蛙蟹人             | 糸洲真賀     | 明治35年3月  |  |  |
| 335 | 大浜・真栄里   | 31 | 8  |  |  | 城間仲(正月の話)       | 山田伊舎     |          |  |  |
| 336 | 大浜・真栄里   | 31 | 9  |  |  | 真栄里マニカの名の由来     | 仲山忠英     | 明治39年6月  |  |  |
| 337 | 大浜・平得    | 32 | 1  |  |  | 猿の生肝            | 吉元祐功     |          |  |  |
| 338 | 大浜・平得    | 32 | 2  |  |  | ハイガ星由来          | 登野城新明・マヤ |          |  |  |
| 339 | 大浜・平得    | 32 | 3  |  |  | 雀孝行(雀と蝙蝠)       | 鹿川亀      |          |  |  |
| 340 | 大浜・平得    | 32 | 4  |  |  | 雀孝行(雀と燕)        | 大島ヒマ     |          |  |  |
| 341 | 大浜・平得    | 32 | 5  |  |  | ミーハギバト          | 大島ヒマ     |          |  |  |
| 342 | 大浜・平得    | 32 | 6  |  |  | 桃太郎             | 大島ヒマ     |          |  |  |
| 343 | 大浜・平得    | 32 | 7  |  |  | 橋の話(なぞかけ)       | 前津宇登     | 明治32年7月  |  |  |
| 344 | 大浜・平得    | 32 | 8  |  |  | 人を助けた話(米養由来)    | 前津宇登     | 明治32年7月  |  |  |
| 345 | 大浜・平得    | 32 | 9  |  |  | 七つ星由来           | 前津宇登     | 明治32年7月  |  |  |
| 346 | 大浜・平得    | 32 | 10 |  |  | ハイガ星由来          | 東蔵盛野佐    |          |  |  |
| 347 | 大浜・平得    | 32 | 11 |  |  | ミルク節の由来         | 蔵下真地     | 明治22年12月 |  |  |
| 348 | 大浜・平得    | 32 | 12 |  |  | 炭焼長者            | 蔵下真地     | 明治22年12月 |  |  |

|     |           |    |    |   |  |                           |        |          |     |     |
|-----|-----------|----|----|---|--|---------------------------|--------|----------|-----|-----|
| 349 | 大浜・平得     | 32 | 13 |   |  | ベープ山のハブ                   | 蔵下真地   | 明治22年12月 |     |     |
| 350 | 大浜        | 33 | 1  |   |  | 節祭について                    | 上間貞俊   | 明治34年8月  |     |     |
| 351 | 大浜        | 33 | 2  |   |  | 火の神の天送り                   | 横目クヤマ  | 明治39年7月  |     |     |
| 352 | 大浜        | 33 | 3  |   |  | 雀孝行(雀とメジロ)                | 白玉トミ   |          |     |     |
| 353 | 大浜        | 33 | 4  |   |  | 雲雀の教え                     | 上間貞俊   | 明治34年8月  |     |     |
| 354 | 大浜        | 33 | 5  |   |  | ベープ山のハブ                   | 上間貞俊   | 明治34年8月  |     |     |
| 355 | 大浜        | 33 | 6  |   |  | アツコン木の話                   | 横目真津   |          |     |     |
| 356 | 大浜        | 33 | 7  |   |  | 小島女房                      | 横目クヤマ  | 明治39年7月  |     |     |
| 357 | 大浜        | 33 | 8  |   |  | 疫病神のお返し(夜鳥)               | 上間貞俊   | 明治34年8月  |     |     |
| 358 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 1  |   |  | マージャービーの話                 | 蔵下真地   | 明治22年12月 |     |     |
| 359 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 2  |   |  | マージャービーの話                 | 東蔵盛野佐  | 明治24年3月  |     |     |
| 360 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 3  |   |  | ハブ罽入                      | 東蔵盛野佐  | 明治24年3月  |     |     |
| 361 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 4  |   |  | 首の無い影                     | 東蔵盛野佐  | 明治24年3月  |     |     |
| 362 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 5  |   |  | 逆馬の話                      | 東蔵盛野佐  | 明治24年3月  |     |     |
| 363 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 6  |   |  | 逆馬の話                      | 蔵下真地   | 明治22年12月 |     |     |
| 364 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 7  |   |  | 鬼餅由来                      | 蔵下真地   | 明治22年12月 |     |     |
| 365 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 8  |   |  | ケンサーオンザとオーナーオンザ(脇下丸)      | 諸味里孫珍  |          |     |     |
| 366 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 9  |   |  | ケンサーオンザとオーナーオンザ(マッヂで儲けた話) | 諸味里孫珍  |          |     |     |
| 367 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 10 |   |  | 雀孝行(雀と燕)                  | 新本栄    |          |     |     |
| 368 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 11 |   |  | 雀孝行(雀と蝙蝠)                 | 新本栄    |          |     |     |
| 369 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 12 |   |  | 雨蛙不幸                      | 新本栄    |          |     |     |
| 370 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 13 |   |  | ハブ罽入                      | 新本栄    |          |     |     |
| 371 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 14 |   |  | 豚罽入                       | 新本栄    |          |     |     |
| 372 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 15 |   |  | クスケー由来                    | 新本栄    |          |     |     |
| 373 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 16 |   |  | 猫は後生の使い                   | 新本栄    |          |     |     |
| 374 | 平得・石垣・登野城 | 34 | 17 |   |  | 鬼餅由来                      | 新本栄    |          |     |     |
| 375 | 真栄里       | 35 | 1  | A |  | 蝙蝠の話                      | 野原ナヒチオ |          | 真栄里 | 208 |
| 376 | 真栄里       | 35 | 2  | A |  | 雀孝行(雀と燕)                  | 山田タマコ  | 明治38年2月  | 真栄里 | 514 |
| 377 | 真栄里       | 35 | 3  | A |  | 鳥の話                       | 山田タマコ  | 明治38年2月  | 真栄里 | 251 |
| 378 | 真栄里       | 35 | 4  | A |  | ミルクとサーカ(土地分け)             | 浦浜清松   | 明治30年7月  | 真栄里 | 401 |
| 379 | 真栄里       | 35 | 5  | A |  | 火正月の話                     | 野原ナヒチオ |          | 真栄里 | 044 |
| 380 | 真栄里       | 35 | 6  | A |  | 節祭由来                      | 山田タマコ  | 明治38年2月  | 真栄里 | 151 |
| 381 | 真栄里       | 35 | 7  | A |  | オーブダーカ                    | 浦浜清松   | 明治30年7月  | 真栄里 | 514 |
| 382 | 真栄里       | 35 | 8  | A |  | 大蔵の客                      | 山田タマコ  | 明治38年2月  | 真栄里 | 138 |
| 383 | 真栄里       | 35 | 9  | A |  | 十五夜由来                     | 細エスミ   | 明治33年2月  | 真栄里 | 208 |
| 384 | 真栄里       | 35 | 10 | A |  | ハブ婿入                      | 細エスミ   | 明治33年2月  | 真栄里 | 222 |
| 385 | 真栄里       | 35 | 11 | A |  | フアー鳥の話                    | 山田タマコ  | 明治38年2月  | 真栄里 | 202 |
| 386 | 真栄里       | 35 | 12 | A |  | 尻ひり花嫁                     | 山田タマコ  | 明治38年2月  | 真栄里 | 039 |
| 387 | 真栄里       | 35 | 13 | A |  | 黄金の瓜実                     | 細エスミ   | 明治33年2月  | 真栄里 | 122 |
| 388 | 真栄里       | 36 | 1  |   |  | 大ダコの話                     | 細工敏雄   | 明治38年8月  |     |     |

|     |        |    |    |  |  |           |        |          |  |  |
|-----|--------|----|----|--|--|-----------|--------|----------|--|--|
| 389 | 真栄里    | 36 | 2  |  |  | ファア鳥の話    | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  |  |  |
| 390 | 真栄里    | 36 | 3  |  |  | ハブ蟹入      | 細工敏雄   | 明治38年8月  |  |  |
| 391 | 真栄里    | 36 | 4  |  |  | 十五夜由来     | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  |  |  |
| 392 | 真栄里    | 36 | 5  |  |  | 子育て幽霊     | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  |  |  |
| 393 | 真栄里    | 36 | 6  |  |  | マージャービーの話 | 細工敏雄   | 明治38年8月  |  |  |
| 394 | 真栄里    | 36 | 7  |  |  | 猫と墓参り     | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  |  |  |
| 395 | 真栄里    | 36 | 8  |  |  | 白銀堂の由来    | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  |  |  |
| 396 | 真栄里    | 36 | 9  |  |  | 雲雀の話      | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  |  |  |
| 397 | 真栄里・大川 | 37 | 1  |  |  | 十二支の由来    | 仲大盛永伸  | 昭和4年5月   |  |  |
| 398 | 真栄里・大川 | 37 | 2  |  |  | 鳥孝行       | 仲大盛永伸  | 昭和4年5月   |  |  |
| 399 | 真栄里・大川 | 37 | 3  |  |  | 継子話(魚の頭)  | 西原茂    |          |  |  |
| 400 | 真栄里・大川 | 37 | 4  |  |  | 継子話(魚の頭)  | 仲大盛永伸  | 昭和4年5月   |  |  |
| 401 | 真栄里・大川 | 37 | 5  |  |  | 蛸鱈の話      | 野原正保   |          |  |  |
| 402 | 真栄里・大川 | 37 | 6  |  |  | 犬女房       | 仲大盛永伸  | 昭和4年5月   |  |  |
| 403 | 真栄里・大川 | 37 | 7  |  |  | 獅子舞由来     | 仲大盛永伸  | 昭和4年5月   |  |  |
| 404 | 真栄里・大川 | 37 | 8  |  |  | ウンスヤー石    | 細工敏雄   | 明治38年8月  |  |  |
| 405 | 真栄里・大川 | 37 | 9  |  |  | 蟬の鳴声の話    | 大浜えいぞう | 明治22年11月 |  |  |
| 406 | 真栄里・大川 | 37 | 10 |  |  | 雀孝行       | 浦添山戸   | 明治30年2月  |  |  |
| 407 | 真栄里・大川 | 37 | 11 |  |  | 鳥の恩返し     | 慶田城元真  | 明治25年9月  |  |  |
| 408 | 真栄里・大川 | 37 | 12 |  |  | ハブ蟹入      | 慶田城元真  | 明治25年9月  |  |  |



# 付録3

| No. | 地域    | カセット<br>番号 | 番号 | 面 | ラベル名            | 話者       | 生年月日     | 語り |
|-----|-------|------------|----|---|-----------------|----------|----------|----|
| 1   | 登野城   | 1          | 1  | A | 人魚の話            | 比屋根和喜    | 明治37年10月 | ○× |
| 2   | 登野城   | 1          | 2  | A | 感冒の神            | 大浜郁夫     | 明治39年7月  | ○× |
| 3   | 登野城   | 1          | 3  | A | カラス孝行           | 比屋根和喜    | 明治37年10月 | ○× |
| 4   | 登野城   | 1          | 4  | A | 真栄里マニカの話        | 大浜郁夫     | 明治39年7月  | ○× |
| 5   | 登野城   | 1          | 5  | A | フニニヤーの話         | 伊波興良     | 明治30年5月  | ○× |
| 6   | 登野城   | 1          | 6  | A | 夜ガラスの話          | 石垣永博     | 明治27年7月  | ○× |
| 7   | 登野城   | 1          | 7  | A | 人頭税の話           | 新城信政     | 明治28年3月  | ○× |
| 8   | 登野城   | 1          | 1  | B | 十五夜由来           | 比屋根和喜    | 明治37年10月 | ○× |
| 9   | 登野城   | 1          | 2  | B | ノミの船            | 伊波興良     | 明治30年5月  | ○× |
| 10  | 登野城   | 1          | 3  | B | 美人の話（世間話）       | 新城信政     | 明治28年3月  | ×  |
| 11  | 登野城   | 1          | 4  | B | 年に何回            | 大浜郁夫     | 明治39年7月  | ○× |
| 12  | 登野城   | 1          | 5  | B | 黒木の話            | 比屋根和喜    | 明治37年10月 | ○× |
| 13  | 登野城   | 2          | 1  | A | 子守歌             | 慶田城トシ    | 明治37年4月  |    |
| 14  | 登野城   | 2          | 2  | A | 遊び歌             | 慶田城トシ    | 明治37年4月  |    |
| 15  | 登野城   | 2          | 3  | A | ミミズクの話(民俗)      | 慶田城トシ    | 明治37年4月  |    |
| 16  | 登野城   | 2          | 4  | A | 風邪の神の恩返し        | 慶田城トシ    | 明治37年4月  |    |
| 17  | 登野城   | 2          | 5  | A | 嵐を逃れた話          | 慶田城トシ    | 明治37年4月  |    |
| 18  | 登野城   | 2          | 6  | A | 津波を逃れた話         | 慶田城トシ    | 明治37年4月  |    |
| 19  | 登野城   | 2          | 7  | A | 雀孝行             | 慶田城トシ    | 明治37年4月  |    |
| 20  | 登野城   | 2          | 1  | B | 泥棒より上の泥棒        | 知念松      | 明治39年3月  | ×○ |
| 21  | 登野城   | 2          | 2  | B | 額にススをつける理由      | 知念松      | 明治39年3月  | ×  |
| 22  | 登野城   | 2          | 3  | B | 人魚の話            | 知念松      | 明治39年3月  | ×  |
| 23  | 登野城   | 2          | 4  | B | 雨ごいの歌 説明        | 知念松      | 明治39年3月  | ○× |
| 24  | 登野城   | 2          | 5  | B | 田草取りの歌          | 知念松      | 明治39年3月  | ○× |
| 25  | 登野城   | 2          | 6  | B | 豊年祭の神酒を飲む時の歌    | 知念松      | 明治39年3月  | ○× |
| 26  | 登野城   | 2          | 7  | B | マヘラツの歌          | 知念松      | 明治39年3月  | ○  |
| 27  | 登野城   | 2          | 8  | B | ニンブチャー 旧金の送り日の歌 | 知念松      | 明治39年3月  | ○  |
| 28  | 登野城   | 3          | 1  | A | 雀孝行             | 内間ヨシ     | 明治30年4月  | ○  |
| 29  | 登野城   | 3          | 2  | A | ファー鳥の話          | 内間ヨシ     | 明治30年4月  | ○  |
| 30  | 登野城   | 3          | 3  | A | お正月を迎える話        | 豊川サカイ    | 明治31年12月 | ×  |
| 31  | 登野城   | 3          | 4  | A | 蛇簀入             | 内間ヨシ     | 明治30年4月  | ○  |
| 32  | 登野城   | 3          | 5  | A | タソノユラユンタ        | 豊川、内間    |          |    |
| 33  | 登野城   | 3          | 6  | A | マヘラスユンタ         | 豊川、内間、知念 |          |    |
| 34  | 登野城   | 3          | 7  | A | ヤマバレユンタ         | 豊川、内間、知念 |          |    |
| 35  | 登野城   | 3          | 8  | A | マイミスユングトゥ       | 内間、知念    |          |    |
| 36  | 石垣    | 3          | 1  | B | 神の掘った井戸         | 玉代勢ナヒマ   | 明治35年12月 | ×  |
| 37  | 竹富町竹富 | 3          | 2  | B | お産の呪文           | 上勢頭享     | 明治43年10月 | ○× |
| 38  | 竹富町竹富 | 3          | 3  | B | 蛇避けの呪文          | 上勢頭享     | 明治43年10月 | ○× |
| 39  | 竹富町竹富 | 3          | 4  | B | 乙女の呪文           | 上勢頭享     | 明治43年10月 | ○× |
| 40  | 竹富町竹富 | 3          | 5  | B | 雨蛙不幸            | 友利清徳     | 明治30年7月  | ×○ |
| 41  | 竹富町竹富 | 3          | 6  | B | 渡ヶ次の水盗難事件       | 友利清徳     | 明治30年7月  | ×  |
| 42  | 竹富町竹富 | 3          | 7  | B | トゥイマー城          | 友利清徳     | 明治30年7月  | ×  |
| 43  | 竹富町竹富 | 3          | 8  | B | 子守歌             | 友利清徳     | 明治30年7月  | ○× |
| 44  | 登野城   | 4          | 1  | A | ニーヌファ里とクマノファ里   | 川平永美     | 明治36年2月  | ○× |
| 45  | 登野城   | 4          | 2  | A | ハブ簀入            | 川平永美     | 明治36年2月  | ○× |
| 46  | 登野城   | 4          | 3  | A | ファー鳥の話          | 知念忠四郎    | 明治34年9月  | ○  |
| 47  | 登野城   | 4          | 4  | A | アイナーマイの石        | 牧野清      | 明治43年5月  | ○× |
| 48  | 登野城   | 4          | 5  | A | サルの生肝           | 牧野清      | 明治43年5月  | ○× |
| 49  | 登野城   | 4          | 6  | A | キジムナーの話         | 川平永美     | 明治36年2月  | ○× |
| 50  | 登野城   | 4          | 7  | A | 継子話             | 仲地紀友     | 明治38年12月 | ○× |
| 51  | 登野城   | 4          | 8  | A | カラス孝行           | 牧野清      | 明治43年5月  | ○× |
| 52  | 登野城   | 4          | 9  | A | ふくろうの話          | 川平永美     | 明治36年2月  | ○× |
| 53  | 登野城   | 4          | 10 | A | ふくろうの話          | 牧野清      | 明治43年5月  | ○× |

|     |        |    |    |   |                            |       |          |    |
|-----|--------|----|----|---|----------------------------|-------|----------|----|
| 54  | 登野城    | 4  | 1  |   | 人魚の話                       | 牧野清   | 明治43年5月  | ○× |
| 55  | 登野城    | 4  | 2  |   | 継子話                        | 仲地紀友  | 明治38年12月 | ○× |
| 56  | 登野城    | 4  | 3  |   | タコ退治                       | 仲地紀友  | 明治38年12月 | ○× |
| 57  | 登野城    | 5  | 1  | A | 川の水が途中で地面に流れる話             | 真謝当助  | 明治39年7月  | ○× |
| 58  | 登野城    | 5  | 2  | A | 力草の名の由来                    | 真謝当助  | 明治39年7月  | ×○ |
| 59  | 登野城    | 5  | 3  | A | ディード川と板付き川の名の由来            | 真謝当助  | 明治39年7月  | ×○ |
| 60  | 登野城    | 5  | 4  | A | 大歳の客                       | 真謝当助  | 明治39年7月  | ×  |
| 61  | 登野城    | 5  | 5  | A | 知恵比べ                       | 真謝当助  | 明治39年7月  | ×○ |
| 62  | 竹富町竹富  | 5  | 6  | A | 百合若大臣（ある男の敵討話）             | 加地久政治 | 明治28年7月  | ○  |
| 63  | 竹富町竹富  | 5  | 1  | B | 百合若大臣（ある男の敵討話）             | 加地久政治 | 明治28年7月  | ×  |
| 64  | 竹富町竹富  | 5  | 2  | B | うで比べ                       | 加地久政治 | 明治28年7月  | ×○ |
| 65  | 竹富町竹富  | 5  | 3  | B | ハブ喰入（西環巻型）                 | 加地久政治 | 明治28年7月  | ×○ |
| 66  | カセットなし | 6  |    |   |                            |       |          |    |
| 67  | 大川     | 7  | 1  | A | いろは歌                       | 浦添山戸  | 明治30年2月  | ○  |
| 68  | 大川     | 7  | 2  | A | モーイ親方（夜勉強・蛙釣り・ぬぶしの玉・モーイ師匠） | 浦添山戸  | 明治30年2月  | ×  |
| 69  | 大川     | 7  | 3  | A | モーイ親方（10貫小便）               | 浦添山戸  | 明治30年2月  | ×  |
| 70  | 大川     | 7  | 4  | A | モーイ親方（難題型）                 | 浦添山戸  | 明治30年2月  | ×  |
| 71  | 大川     | 7  | 5  | A | 首のない影（十五夜由来）               | 新垣信喜  | 明治35年11月 | ×○ |
| 72  | 大川     | 7  | 6  | A | 鷹の落としたにぎりめし                | 新垣信喜  | 明治35年11月 | ×○ |
| 73  | 大川     | 7  | 7  | A | モーイの嫁取                     | 浦添山戸  | 明治30年2月  | ×  |
| 74  | 大川     | 7  | 8  | A | 夜鳥の話                       | 新垣信喜  | 明治35年11月 | ×○ |
| 75  | 真栄里    | 7  | 1  | B | 兄弟の仲直り                     | 山田タマコ | 明治38年2月  | ×○ |
| 76  | 真栄里    | 7  | 2  | B | 老鳥と牛の角                     | 山田タマコ | 明治38年2月  | ×○ |
| 77  | 真栄里    | 7  | 3  | B | 古屋の漏り                      | 山田タマコ | 明治38年2月  | ×○ |
| 78  | 真栄里    | 7  | 4  | B | 豚婿入                        | 山田伊舎  | 明治33年3月  | ×○ |
| 79  | 真栄里    | 7  | 5  | B | 火玉の話                       | 山田タマコ | 明治38年2月  | ×○ |
| 80  | 真栄里    | 7  | 6  | B | スデ水の話                      | 山田伊舎  | 明治33年3月  | △  |
| 81  | 真栄里    | 7  | 7  | B | 城間仲の話                      | 山田伊舎  | 明治33年3月  | ×○ |
| 82  | 大川     | 8  | 1  | A | 姉と弟                        | 大浜マツ  | 明治21年6月  | ×○ |
| 83  | 大川     | 8  | 2  | A | 猿長者                        | 大浜マツ  | 明治21年6月  | ○  |
| 84  | 大川     | 8  | 3  | A | 親不孝と親不孝の子の話                | 大浜マツ  | 明治21年6月  | ○× |
| 85  | 大川     | 8  | 4  | A | 雀孝行（雀と鳥）                   | 大浜マツ  | 明治21年6月  | ×○ |
| 86  | 大川     | 8  | 5  | A | 猿雑炊                        | 大浜マツ  | 明治21年6月  | ×○ |
| 87  | 大川     | 8  | 6  | A | 豊年の神様                      | 大浜マツ  | 明治21年6月  | ○× |
| 88  | 大川     | 8  | 7  | A | ハブ喰入                       | 大浜マツ  | 明治21年6月  | ×  |
| 89  | 大川     | 8  | 8  | A | 桃星の蛇の話                     | 大浜マツ  | 明治21年6月  | ×  |
| 90  | 大川     | 8  | 1  | B | 継子話                        | 大浜マツ  | 明治21年6月  | ×  |
| 91  | 石垣     | 8  | 1  | B | 継子と笛                       | 糸数用著  | 明治34年9月  | ○× |
| 92  | 石垣     | 8  | 2  | B | よくばりじいさん                   | 中程長儀  | 明治31年1月  | ○× |
| 93  | 石垣     | 8  | 3  | B | 雀孝行                        | 大浜信栄  | 明治28年1月  | ○× |
| 94  | 石垣市字石垣 | 9  | 1  | A | 継子と笛                       | 糸数用著  | 明治34年9月  | ○× |
| 95  | 石垣市字石垣 | 9  | 2  | A | よくばりじいさん                   | 中程長儀  | 明治31年1月  | ○× |
| 96  | 石垣市字石垣 | 9  | 3  | A | 雀孝行                        | 大浜信栄  | 明治28年1月  | ○× |
| 97  | 石垣市字石垣 | 9  | 11 | A | ゲンサーオンザとオーナーオンザ            | 宮良信雄  | 明治35年4月  |    |
| 98  | 石垣市字石垣 | 9  | 1  | B | 雀孝行                        | 宮良信雄  | 明治35年4月  |    |
| 99  | 石垣市字石垣 | 9  | 2  | B | 嫁の不幸振り                     | 宮良信雄  | 明治35年4月  |    |
| 100 | 石垣市字石垣 | 9  | 3  | B | 姥捨山                        | 石垣一祥  | 明治37年8月  |    |
| 101 | 石垣市字石垣 | 9  | 4  | B | 石になった人                     | 石垣一祥  | 明治37年8月  | ○  |
| 102 | 石垣市字石垣 | 9  | 5  | B | 石になった人                     | 石垣一祥  | 明治37年8月  |    |
| 103 | 石垣市字石垣 | 9  | 6  | B | 野底マーベ                      | 宮良信雄  | 明治35年4月  |    |
| 104 | 石垣市字石垣 | 9  | 7  | B | 蛇が竜になった話                   |       |          | ○  |
| 105 | 石垣市字石垣 | 9  | 8  | B | フカに助けられた話                  | 石垣一祥  | 明治37年8月  |    |
| 106 | 石垣市字石垣 | 9  | 9  | B | 仲順流り                       | 平良コヤ  | 明治23年8月  |    |
| 107 | 石垣市字石垣 | 9  | 10 | B | アリの恩返し                     | 石垣一祥  | 明治37年8月  |    |
| 108 | 石垣市字石垣 | 9  | 11 | B | とんち話                       | 宮良信雄  | 明治35年4月  |    |
| 109 | 真栄里    | 10 | 1  | A | ツウンサーカーの話                  | 東永一   | 明治36年7月  | ○× |
| 110 | 真栄里    | 10 | 2  | A | 牛と馬の競技                     | 東永一   | 明治36年7月  | ○× |
| 111 | 真栄里    | 10 | 3  | A | アラタラ石の話                    | 東永一   | 明治36年7月  | ○× |

|     |           |    |   |   |                   |        |          |    |
|-----|-----------|----|---|---|-------------------|--------|----------|----|
| 112 | 真栄里       | 10 | 4 | A | 雀孝行（雀とコウモリ）       | 東永一    | 明治36年7月  | ○× |
| 113 | 真栄里       | 10 | 5 | A | ハイカ星の由来           | 仲山忠英   | 明治39年6月  | ○× |
| 114 | 真栄里       | 10 | 6 | A | 継子話               | 仲山忠英   | 明治39年6月  | ○× |
| 115 | 真栄里       | 10 | 7 | A | ギンソウヌとオーナオンズ      | 仲山忠英   | 明治39年6月  | ○× |
| 116 | 真栄里       | 10 | 8 | A | アイナー石の話           | 仲山忠英   | 明治39年6月  | ○× |
| 117 | 真栄里       | 10 | 1 | B | 雀孝行               | 大浜信栄   | 明治28年1月  | ×○ |
| 118 | 真栄里       | 10 | 2 | B | 雀孝行               | 竹田信貴   | 明治30年2月  | ×○ |
| 119 | 真栄里       | 10 | 3 | B | 雄蟬の鳴かぬ由来          | 竹田信貴   | 明治30年2月  | ×○ |
| 120 | 真栄里       | 10 | 4 | B | 宮鳥御嶽の由来           | 竹田信貴   | 明治30年2月  | ×  |
| 121 | 真栄里       | 10 | 5 | B | 唄ユングトウ            | 竹田信貴   | 明治30年2月  |    |
| 122 | 真栄里       | 10 | 1 | B | 前里節               | 仲大盛ヒデ  | 明治30年3月  |    |
| 123 | 真栄里       | 10 | 2 | B | 前里節               | 武加竹松太郎 | 明治41年2月  | ○× |
| 124 | 新川        | 11 | 1 | A | 川平と崎枝の男女の話        | 東嵩西毅   | 明治29年5月  | ○× |
| 125 | 新川        | 11 | 2 | A | アカマタの由来           | 石川正松   | 明治31年5月  | ○× |
| 126 | 新川        | 11 | 3 | A | しまつりの由来           | 石川正松   | 明治31年5月  | ○× |
| 127 | 新川        | 11 | 4 | B | 雀孝行（ブルブルとコッカル）    | 石川正松   | 明治31年5月  | ○× |
| 128 | 新川        | 11 | 5 | B | 猿の生肝              | 仲大底安起  | 明治34年7月  | ○× |
| 129 | 新川        | 12 | 1 | A | 真乙婆オガンと長崎オガンの由来   | 石川正芳   | 明治26年9月  | ×○ |
| 130 | 新川        | 12 | 2 | A | タラマモーサー           | 高江洲賀敏  | 明治33年7月  | ×○ |
| 131 | 新川        | 12 | 3 | A | 人魚の話（人魚の牛引き）      | 高江洲賀敏  | 明治33年7月  | ×○ |
| 132 | 新川        | 12 | 4 | A | 唐船の話              | 高江洲賀敏  | 明治33年7月  | ×○ |
| 133 | 川平        | 12 | 4 | B | マコングナスの話          | 仲野トミ   | 大正3年3月   | △  |
| 134 | 川平        | 12 | 5 | B | セシカの鳴声由来          |        |          | ○× |
| 135 | 川平        | 12 | 6 | B | コングトウ（カメラザシ       |        |          | ○× |
| 136 | 川平        | 12 | 7 | B | 継子話（魚の頭、麦と涙）      | 仲底ヨシ   | 明治41年7月  | ×○ |
| 137 | 川平        | 12 | 8 | B | 田名家の話             | 仲底ヨシ   | 明治41年7月  | ×○ |
| 138 | 川平        | 12 | 9 | B | ハブ聳入              |        |          | ×○ |
| 139 | 新川        | 13 | 1 | A | 野底女の由来            | 大江高英   | 明治42年3月  |    |
| 140 | 新川        | 13 | 2 | A | 波照間島のユンタ          | 大江高英   | 明治42年3月  |    |
| 141 | 新川        | 13 | 3 | A | 崎枝の井戸             | 大江高英   | 明治42年3月  |    |
| 142 | 新川        | 13 | 4 | A | 普天間権現の由来          | 大江高英   | 明治42年3月  |    |
| 143 | 竹富町西表東部大原 | 13 | 1 | B | 嫁と姑（うどんとミミズ）      | 西大舜ナヘ  | 明治29年    | ×  |
| 144 | 竹富町西表東部大原 | 13 | 2 | B | クスケー由来            | 西大舜ナヘ  | 明治29年    | ×  |
| 145 | 竹富町西表東部大原 | 13 | 3 | B | 鱒女房               | 西大舜ナヘ  | 明治29年    | ×  |
| 146 | 竹富町西表東部大原 | 13 | 4 | B | ひばりと生き水           | 西大舜ナヘ  | 明治29年    | ×  |
| 147 | 竹富町西表東部大原 | 13 | 5 | B | 鱒に助けられた話（タラマモーサー） | 西大舜ナヘ  | 明治29年    |    |
| 148 | 竹富町西表東部大原 | 13 | 6 | B | 姥捨山（紫折り型）隣の爺と複合   | 西大舜ナヘ  | 明治29年    |    |
| 149 | 竹富町西表東部大原 | 13 | 7 | B | 雀孝行（雀とこうもり）       | 西大舜ナヘ  | 明治29年    |    |
| 150 | 竹富町西表東部大原 | 13 | 8 | B | 俗信（ふくろうがなくて不幸が起る  | 西大舜ナヘ  | 明治29年    |    |
| 151 | 平得・新川     | 14 | 1 | A | 難題譚               | 竹盛生吉朗  | 大正5年7月   | ×  |
| 152 | 平得・新川     | 14 | 2 | A | 犬聳入               | 竹盛生吉朗  | 大正5年7月   | ×  |
| 153 | 平得・新川     | 14 | 3 | A | 風邪の神様             | 仲大底安起  | 明治34年7月  | ×○ |
| 154 | 平得・新川     | 14 | 4 | A | ナビカキ浜の由来          | 石川正松   | 明治31年5月  | ×△ |
| 155 | 平得・新川     | 14 | 5 | A | コウダティの由来          | 石川正松   | 明治31年5月  |    |
| 156 | 新川        | 14 | 1 | B | アカマラクムルの話         | 石川正松   | 明治31年5月  | ×○ |
| 157 | 新川        | 14 | 2 | B | 紙銭の話              | 石川正松   | 明治31年5月  | ×○ |
| 158 | 川平        | 15 | 1 | A | 川平椿の起源            | 崎山用次   | 明治33年6月  | ○× |
| 159 | 川平        | 15 | 2 | A | 子供の肝              | 崎山用次   | 明治33年6月  | ○× |
| 160 | 川平        | 15 | 3 | A | 難題                | 崎山用次   | 明治33年6月  | ○× |
| 161 | 川平        | 15 | 4 | A | ピッチョルの話           | 崎山用次   | 明治33年6月  | ○× |
| 162 | 川平        | 15 | 5 | A | タグルサンの由来          | 崎山用次   | 明治33年6月  | ○× |
| 163 | 川平        | 15 | 1 | B | 雀孝行               | 大底米    | 明治37年11月 | ×○ |
| 164 | 川平        | 15 | 2 | B | 雲雀と生き水死に水         | 大底米    | 明治37年11月 | ○× |
| 165 | 川平        | 15 | 3 | B | ナカオスクガサラ浜鬼を退治した   | 大底米    | 明治37年11月 | ×○ |
| 166 | 川平        | 15 | 4 | B | 鬼餅の由来             | 大底米    | 明治37年11月 | ○  |
| 167 | 川平        | 15 | 5 | B | 蜘蛛が三味線引きに化けた話     | 大底米    | 明治37年11月 | ○× |
| 168 | 川平        | 15 | 6 | B | 蛇聳入               | 大底米    | 明治37年11月 | ×○ |
| 169 | 川平        | 15 | 7 | B | 三匹の猿の知恵比べ         | 大底米    | 明治37年11月 | ×○ |
| 170 | 川平        | 15 | 8 | B | 山獅子と蛙の話           |        |          | ○× |

|     |     |    |    |   |                |       |          |    |
|-----|-----|----|----|---|----------------|-------|----------|----|
| 171 | 川平  | 15 | 9  | B | 十二支の由来         | 大底米   | 明治37年11月 | ○× |
| 172 | 川平  | 15 | 10 | B | 猿の生肝           | 大底米   | 明治37年11月 | ○× |
| 173 | 川平  | 16 | 1  | A | ファー鳥の話         | 南風野英三 | 明治29年11月 | ×○ |
| 174 | 川平  | 16 | 2  | A | ひばりと生き水        | 南風野英三 | 明治29年11月 | ×○ |
| 175 | 川平  | 16 | 3  | A | 仲底マヤモトの鬼退治     | 南風野英三 | 明治29年11月 | ×○ |
| 176 | 川平  | 16 | 4  | A | 野底マーベ          | 南風野英三 | 明治29年11月 | ×○ |
| 177 | 川平  | 16 | 5  | A | 姥捨山            | 南風野英三 | 明治29年11月 | ×○ |
| 178 | 川平  | 16 | 6  | A | ハブ罨入           | 南風野英三 | 明治29年11月 | ×○ |
| 179 | 川平  | 16 | 7  | A | ハエが手をこする理由     | 南風野英三 | 明治29年11月 | ×○ |
| 180 | 川平  | 16 | 8  | A | 川平の男と崎枝の女の恋話   | 南風野英三 | 明治29年11月 | ×○ |
| 181 | 川平  | 16 | 1  | B | 川平の男と崎枝の女の恋話   | 南風野英三 | 明治29年11月 | ×○ |
| 182 | 川平  | 16 | 1  | B | 結願祭の歌          | 大仲松   | 明治27年9月  | ○× |
| 183 | 川平  | 17 | 1  | A | カンターアソビ（神遊び）   | 南風野英助 | 明治26年12月 | ×○ |
| 184 | 川平  | 17 | 2  | A | 仲底真山戸の鬼退治      | 南風野英助 | 明治26年12月 | ×○ |
| 185 | 川平  | 17 | 3  | A | 岩の名の由来         | 南風野英助 | 明治26年12月 | ×○ |
| 186 | 川平  | 17 | 4  | A | サバ石サナ石の由来      | 南風野英助 | 明治26年12月 | ×○ |
| 187 | 川平  | 17 | 5  | A | 犬の足            | 南風野英助 | 明治26年12月 | ×○ |
| 188 | 川平  | 17 | 6  | A | ユングトウ          | 南風野英助 | 明治26年12月 | ×○ |
| 189 | 川平  | 17 | 1  | B | 十二支の由来         | 南風野英助 | 明治26年12月 | ○  |
| 190 | 川平  | 17 | 2  | B | 塩吹き臼           | 南風野英助 | 明治26年12月 | ×○ |
| 191 | 川平  | 17 | 3  | B | 死人に物を頼まれた話     | 南風野英助 | 明治26年12月 | ×○ |
| 192 | 川平  | 17 | 4  | B | 妊婦を葬ったはなし      | 南風野英助 | 明治26年12月 | ×  |
| 193 | 川平  | 18 | 1  | A | イスニアヨーの伝説      | 南風野英助 | 明治26年12月 |    |
| 194 | 川平  | 18 | 2  | A | 歌、イスニアヨー       | 南風野英助 | 明治26年12月 |    |
| 195 | 川平  | 18 | 3  | A | シツマツリのカシ願いについて | 南風野英助 | 明治26年12月 |    |
| 196 | 川平  | 18 | 4  | A | ツアツツアンの話       | 南風野英助 | 明治26年12月 |    |
| 197 | 川平  | 18 |    | B | カメザンのユングトウ     | 仲底吉   |          |    |
| 198 | 川平  | 18 |    | B | シツフルマイの話       | 後多田朝吉 |          |    |
| 199 | 川平  | 19 | 1  | A | 山獅子と蛙の競争       | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 200 | 川平  | 19 | 2  | A | 殿様と百姓（米と八明）    | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 201 | 川平  | 19 | 3  | A | 殿様の枕とり         | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 202 | 川平  | 19 | 4  | A | 話千両            | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 203 | 川平  | 19 | 5  | A | ミルクとサーカ        | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 204 | 川平  | 19 | 1  | B | 継子話（魚の頭）       | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 205 | 川平  | 19 | 2  | B | 機織りともらい乳       | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 206 | 川平  | 19 | 3  | B | 龍の目やに          | 野底マカニ | 明治42年68才 | ○× |
| 207 | 川平  | 19 | 4  | B | 雀孝行            | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 208 | 川平  | 19 | 5  | B | 雀孝行            | 大底米   | 明治37年11月 | ○× |
| 209 | 川平  | 19 | 6  | B | 蛇罨入            | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 210 | 川平  | 19 | 7  | B | 蜘蛛化け三味線引き      | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 211 | 川平  | 20 | 1  | A | 水飲み蛇           | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 212 | 川平  | 20 | 2  | A | うなぎの毒よけ        | 大底米   | 明治37年11月 | ×○ |
| 213 | 大川  | 20 | 3  | A | 天の川の話          | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×△ |
| 214 | 大川  | 20 | 4  | A | 雀孝行            | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×△ |
| 215 | 大川  | 20 | 5  | A | 猿長者            | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×△ |
| 216 | 大川  | 20 | 6  | A | ハブ罨            | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×△ |
| 217 | 大川  | 20 | 7  | A | おやけ赤八断         | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×△ |
| 218 | 大川  | 20 | 8  | A | ハブ罨入           | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×○ |
| 219 | 大川  | 20 | 9  | A | 死んだ男           | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×○ |
| 220 | 大川  | 20 | 10 | A | 天人女房           | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×○ |
| 221 | 大川  | 20 | 11 | A | 亀の背に乗って帰った男    | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×  |
| 222 | 大川  | 20 | 12 | A | 松金 Junta       | 塩谷貞   | 明治30年11月 | ×  |
| 223 | 大川  | 20 | 1  | B | ミルクとサアカ        | 新本シズ  | 明治25年1月  | ×  |
| 224 | 大川  | 20 | 2  | B | 首のない影          | 新本シズ  | 明治25年1月  | ×  |
| 225 | 真栄里 | 20 | 3  | B | 糸数御嶽由来         | 神里正男  | 明治34年4月  | ×  |
| 226 | 真栄里 | 20 | 4  | B | ムカデ旗由来         | 浦浜清松  | 明治30年7月  | ×  |
| 227 | 真栄里 | 20 | 5  | B | おふだーか          | 浦浜清松  | 明治30年7月  | ×  |
| 228 | 真栄里 | 20 | 6  | B | 犬の足            | 浦浜清松  | 明治30年7月  | ×○ |
| 229 | 真栄里 | 20 | 7  | B | ファー鳥の話         | 浦浜清松  | 明治30年7月  | ×○ |

|     |        |    |    |   |                           |             |          |     |
|-----|--------|----|----|---|---------------------------|-------------|----------|-----|
| 230 | 真栄里    | 20 | 8  | B | 天の川                       | 浦浜清松        | 明治30年7月  |     |
| 231 | 真栄里    | 20 | 9  | B | 王様の嫁定め                    | 浦浜清松        | 明治30年7月  | ×○  |
| 232 | 真栄里    | 20 | 10 | B | 節祭由来                      | 浦浜清松        | 明治30年7月  | ×○  |
| 233 | 平得     | 21 | 1  | A | 仇討ちをあきらめた話                | 田盛永治        | 明治34年7月  | ×   |
| 234 | 登野城    | 21 | 2  | A | フカに助けられた話                 | 貝盛マカト       | 明治30年6月  | ×○  |
| 235 | 登野城    | 21 | 3  | A | アカタマ簀入                    | 黒島千代        | 明治37年4月  | ×   |
| 236 | 登野城    | 21 | 4  | A | ハブ簀入                      | 仲嶺昌子        | 明治21年10月 | ×   |
| 237 | 登野城    | 21 | 5  | A | 普天間権現の由来                  | 新城イワ        | 明治33年4月  | ×○  |
| 238 | 登野城    | 21 | 6  | A | 安里屋のクヤマの話                 | 新城イワ        | 明治33年4月  | ×   |
| 239 | 登野城    | 21 | 7  | A | 継子魚の頭                     | 貝盛マカト       | 明治30年6月  | ×   |
| 240 | 登野城    | 21 | 8  | A | 船競争                       | 貝盛マカト       | 明治30年6月  | ×   |
| 241 | 白保     | 21 | 9  | A | インガダニのアヨー                 | 木？海亀        | 明治33年5月  | ○   |
| 242 | 白保     | 21 | 1  | B | 亀の話                       | 成底透正        | 明治25年8月  | ×   |
| 243 | 白保     | 21 | 2  | B | 雨蛙不孝                      | 宮良松         | 明治36年10月 | ×○  |
| 244 | 白保     | 21 | 3  | B | 人魚と津波                     | 宮良松         | 明治36年10月 | ×   |
| 245 | 白保     | 21 | 4  | B | ファードリの話                   | 宮良松         | 明治36年10月 | ×○  |
| 246 | 白保     | 21 |    | B | 空白                        |             |          |     |
| 247 | 白保     | 21 |    | B | 歌                         |             |          |     |
| 248 | 白保     | 22 | 1  | A | 一番おいしいものは塩                | 仲島タマ        | 大正5年12月  | ○   |
| 249 | 白保     | 22 | 1  | A | 一番おいしいものは塩                | 仲島エイ        | 大正9年11月  | ×   |
| 250 | 白保     | 22 | 2  | A | 十五夜由来                     | 仲島タマ        | 大正5年12月  | ○   |
| 251 | 白保     | 22 | 2  | A | 十五夜由来                     | 仲島エイ        | 大正9年11月  | ×   |
| 252 | 白保     | 22 | 3  | A | アカタマ簀入                    | 仲島一夫        | 明治42年10月 | ○×  |
| 253 | 白保     | 22 | 4  | A | 兄弟の仲直り                    | 仲島一夫        | 明治42年10月 | ×   |
| 254 | 白保     | 22 | 5  | A | 狸の仇返し                     | 仲島一夫        | 明治42年10月 | ×   |
| 255 | 白保     | 22 | 6  | A | 人魚の話                      | 仲島一夫        | 明治42年10月 | ○×  |
| 256 | 宮良     | 22 | 1  | B | ものを言う牛                    | 東成底光秀       | 大正2年1月   | ○×  |
| 257 | 宮良     | 22 | 2  | B | 黄金瓜実                      | 前花大昌        | 明治38年9月  | ○×  |
| 258 | 宮良     | 22 | 3  | B | かくれみの                     | 東成底光秀       | 大正2年1月   | ○×  |
| 259 | 宮良     | 22 | 4  | B | 継子話(魚の頭)                  | 東成底光秀       | 大正2年1月   | ○×  |
| 260 | 宮良     | 23 | 1  | A | 宮良部落地名伝説                  | ○後原マーチ×前花哲雄 |          | ○×  |
| 261 | 宮良     | 23 | 2  | A | 宮良田盛家の話                   | 前花哲雄        | 明治42年3月  | ×   |
| 262 | 石垣市字石垣 | 23 | 3  | A | 節祭の由来                     | 崎山マツ        | 明治31年9月  | ×○  |
| 263 | 石垣市字石垣 | 23 | 4  | A | 猿の生肝                      | 崎山マツ        | 明治31年9月  | ×○  |
| 264 | 石垣市字石垣 | 23 | 5  | A | 逆馬の話                      | 崎山マツ        | 明治31年9月  | ×   |
| 265 | 石垣市字石垣 | 23 | 6  | A | オヤケアカハチ                   | 崎山マツ        | 明治31年9月  |     |
| 266 | 石垣市字石垣 | 23 | 7  | A | クブラバリと人升田                 | 崎山マツ        | 明治31年9月  | ×   |
| 267 | 石垣市字石垣 | 23 | 8  | A | 津波の話                      | 崎山マツ        | 明治31年9月  | ×   |
| 268 | 石垣市字石垣 | 23 | 1  | B | 脇下丸                       | 崎山マツ        | 明治31年9月  | ×○  |
| 269 | 石垣市字石垣 | 23 | 2  | B | 愚かな馬                      | 崎山マツ        | 明治31年9月  | ×   |
| 270 | 新川     | 23 | 3  | B | 雀孝行                       | 仲宗根松盛       | 82才      | ○   |
| 271 | 新川     | 23 | 4  | B | 城間ナーカ                     | 仲宗根松盛       | 82才      | ○   |
| 272 | 宮良     | 24 | 1  | A | ズークーシャー・ツクルクーシャ・シチクーシャーの話 | 川田久吉        | 明治32年9月  | ○   |
| 273 | 宮良     | 24 | 2  | A | 倉庫の番人                     | 川田久吉        | 明治32年9月  | ○   |
| 274 | 宮良     | 24 | 3  | A | マーラン船(流り船)の話              | 川田久吉        | 明治32年9月  | ○   |
| 275 | 宮良     | 24 | 4  | A | ハナスク願い(風邪の神様)             | ○仲道久良△川田久吉  | 明治27年3月  | ○△  |
| 276 | 宮良     | 24 | 5  | A | 竜の話                       | ○仲道久良△川田久吉  | 明治27年3月  | ○△  |
| 277 | 宮良     | 24 | 6  | A | 物言う話                      | 川田久吉        | 明治32年9月  | ○×  |
| 278 | 白保     | 24 | 7  | A | 天のプソーの話                   | 仲宗根長美       | 明治32年7月  | ○×  |
| 279 | 白保     | 24 | 8  | A | フダニンの話                    |             |          | ○×  |
| 280 | 白保     | 24 | 1  | B | 琉球王様の話                    | 長浜亀         | 明治36年12月 | ○×  |
| 281 | 白保     | 24 | 2  | B | コンジンとトゥコの話                | 仲宗根長美       | 明治32年7月  | ○×  |
| 282 | 白保     | 24 | 3  | B | ゴカリ鳥の話                    | 仲宗根長美       | 明治32年7月  | ○×  |
| 283 | 白保     | 24 | 4  | B | 物の名の話                     | 仲宗根長美       | 明治32年7月  | ○×  |
| 284 | 白保     | 24 | 5  | B | 白保村とマージャンガー村の話            | 仲宗根長美       | 明治32年7月  | ○×  |
| 285 | 白保     | 25 |    | A | やなぎぶしの話                   | 米盛かずお       |          | 標準語 |
| 286 | 白保     | 25 |    | A | マージャッピーの話                 | 米盛かずお       |          | 標準語 |
| 287 | 白保     | 25 |    | A | 盆の翌日の村作業のいわれ              | 米盛かずお       |          |     |

|     |    |    |    |   |                       |        |          |     |
|-----|----|----|----|---|-----------------------|--------|----------|-----|
| 288 | 白保 | 25 |    | A | 銘苅主（ミカルシュー）の話         | 米盛かずお  |          | 標準語 |
| 289 | 白保 | 25 |    | A | 七・五・三の縄のこと            | 米盛かずお  |          |     |
| 290 | 大浜 | 26 | 1  | A | 炭焼長者（亀になった男）          | 上間金蔵   | 明治31年5月  | ○×  |
| 291 | 大浜 | 26 | 2  | A | 蚊の鳴声                  | 上間金蔵   | 明治31年5月  | ○×  |
| 292 | 大浜 | 26 | 3  | A | 狩人の話                  | 大工次郎   | 明治36年4月  | ○×  |
| 293 | 大浜 | 26 | 4  | A | 鉄砲の話                  | 大工次郎   | 明治36年4月  | ○×  |
| 294 | 大浜 | 26 | 5  | A | 天女女房                  | 鹿川亀    | 明治41年12月 | ○×  |
| 295 | 大浜 | 26 | 6  | A | ナーハンツラーとカニブヤー（手ぬぐい）   | 東長田文吉  | 明治42年10月 | ×   |
| 296 | 大浜 | 26 | 7  | A | ナーハンツラーとカニブヤー（猪の生けどり） | 東長田文吉  | 明治42年10月 | ×   |
| 297 | 大浜 | 26 | 8  | A | ナーハンツラーとカニブヤー（走り勝負）   | 東長田文吉  | 明治42年10月 | ×   |
| 298 | 大浜 | 26 | 9  | A | ナーハンツラーとカニブヤー（嘘のユタ）   | 東長田文吉  | 明治42年10月 | ×   |
| 299 | 大浜 | 26 | 10 | A | ナーハンツラーとカニブヤー（手ぬぐい）   | 東長田文吉  | 明治42年10月 | ○   |
| 300 | 大浜 | 26 | 11 | A | ナーハンツラーとカニブヤー（猪の生けどり） | 東長田文吉  | 明治42年10月 | ○   |
| 301 | 大浜 | 26 | 12 | A | ナーハンツラーとカニブヤー（嘘のユタ）   | 東長田文吉  | 明治42年10月 | ○   |
| 302 | 大浜 | 26 | 1  | B | 老ガラス                  | 小底到市   | 明治44年8月  | ○×  |
| 303 | 大浜 | 26 | 2  | B | スネ丸の話                 | 小底到市   | 明治44年8月  | ○×  |
| 304 | 大浜 | 26 | 3  | B | 継子話（魚の頭）              | 小底到市   | 明治44年8月  | ○×  |
| 305 | 大浜 | 26 | 4  | B | 豚が美人に化ける話             | 上間金蔵   | 明治31年5月  | ○×  |
| 306 | 大浜 | 26 | 5  | B | 死人を生き返らせた話            | 大工次郎   | 明治36年4月  | ○×  |
| 307 | 大浜 | 26 | 6  | B | 化物を鉄砲でうった話            | 大工次郎   | 明治36年4月  | ○×  |
| 308 | 大浜 | 26 | 7  | B | カアガラスの話               | 上間金蔵   | 明治31年5月  | ○×  |
| 309 | 大浜 | 26 | 8  | B | 金持と貧乏の家の話（桜の枝とすもう）    | 大工次郎   | 明治36年4月  | ×   |
| 310 | 大浜 | 26 | 9  | B | 金持ちと貧乏の家の話（ひょうたんと子豚）  | 大工次郎   | 明治36年4月  | ×   |
| 311 | 大浜 | 26 | 10 | B | 金持と貧乏の家の話（桜の枝とすもう）    | 大工次郎   | 明治36年4月  | ○   |
| 312 | 大浜 | 26 | 11 | B | 金持ちと貧乏の家の話（ひょうたんと子豚）  | 大工次郎   | 明治36年4月  | ○   |
| 313 | 大浜 | 27 | 1  | A | 感冒の神                  | 横目クヤマ  | 明治39年7月  |     |
| 314 | 大浜 | 27 | 2  | A | 松と竹との縁結び              | 横目クヤマ  | 明治39年7月  |     |
| 315 | 大浜 | 27 | 3  | A | 船になった美女               | 前津スミ   | 明治39年4月  |     |
| 316 | 大浜 | 27 | 4  | A | 大浜の兄妹の話               | 平田トミ   | 明治43年2月  |     |
| 317 | 大浜 | 27 | 1  | B | 大浜の兄妹の話               | 平田トミ   | 明治43年2月  |     |
| 318 | 大浜 | 27 | 2  | B | ゆりの花まじむん              | 横目クヤマ  | 明治39年7月  |     |
| 319 | 平得 | 27 | 3  | B | 雀孝行                   | 大底勉雄   | 明治41年7月  |     |
| 320 | 平得 | 27 | 4  | B | 雀孝行                   | 兼松精次   | 明治44年11月 |     |
| 321 | 平得 | 27 | 5  | B | 蛙が鳴くと縁起が悪い（民族）        | 兼松精次   | 明治44年11月 |     |
| 322 | 平得 | 27 | 6  | B | ハエが手をする理由             | 大底勉雄   | 明治41年7月  |     |
| 323 | 平得 | 27 | 7  | B | 祖先に手をあわせる理由           | 兼松精次   | 明治44年11月 |     |
| 324 | 平得 | 27 | 8  | B | 大歳の客                  | 兼松精次   | 明治44年11月 |     |
| 325 | 平得 | 27 | 9  | B | ヌスクマーベの歌              | 兼松精次   | 明治44年11月 |     |
| 326 | 大浜 | 28 | 1  | A | 継子話（魚の頭）              | 多良間モウシ | 明治36年11月 | ○×  |
| 327 | 大浜 | 28 | 2  | A | 感冒の神                  | 福島ヒナ   | 明治43年10月 | ○×  |
| 328 | 大浜 | 28 | 3  | A | ピーク由来                 | 多良間モウシ | 明治36年11月 | ○×  |
| 329 | 大浜 | 28 | 4  | A | 明和の津波                 | 横目クヤマ  | 明治39年7月  | ○×  |
| 330 | 大浜 | 28 | 5  | A | 生業由来                  | 多良間モウシ | 明治36年11月 | ○×  |
| 331 | 大浜 | 28 | 6  | A | ブナルは宝                 | 多良間モウシ | 明治36年11月 | ○×  |
| 332 | 平得 | 28 | 7  | A | 雀孝行                   | 歳下真知   | 明治22年12月 | ○×  |
| 333 | 平得 | 28 | 8  | A | 平得のはじまり               | 歳下真知   | 明治22年12月 | ○×  |
| 334 | 平得 | 28 | 9  | A | 種取り由来                 | 歳下真知   | 明治22年12月 | ○×  |
| 335 | 平得 | 28 | 10 | A | 十五夜由来                 | 歳下真知   | 明治22年12月 | ○×  |
| 336 | 平得 | 28 | 11 | A | ハブ罨入り                 |        |          | ○×  |
| 337 | 平得 | 28 | 1  | B | 力自慢                   | 歳下真知   | 明治22年12月 | ○×  |
| 338 | 平得 | 28 | 2  | B | 蛙不幸（断片）               | 歳下真知   | 明治22年12月 | ○×  |
| 339 | 平得 | 28 | 3  | B | シディ水由来                | 歳下真知   | 明治22年12月 | ○×  |
| 340 | 平得 | 28 | 4  | B | 炭焼長者（方言のみ）            | 歳下真知   | 明治22年12月 | ○×  |
| 341 | 平得 | 28 | 5  | B | あだ討ちをあきらめた話           | 歳下真知   | 明治22年12月 | ○×  |
| 342 | 大浜 | 29 | 1  | A | 継子話（麦と涙）              | 大島ナミ   | 明治42年8月  | ×   |
| 343 | 大浜 | 29 | 2  | A | 天の星由来                 | 島尼松    | 明治39年12月 | ×   |
| 344 | 大浜 | 29 | 3  | A | 継子話（継子とみそ汁）           | 鹿川ニール  | 明治35年3月  | ×   |
| 345 | 大浜 | 29 | 4  | A | 難題譚（木の根と末）            | 鹿川ニール  | 明治35年3月  | ×   |
| 346 | 大浜 | 29 | 5  | A | 継子話（魚の頭）              | 鹿川ニール  | 明治35年3月  | ×   |

|     |     |    |    |   |                       |       |          |    |
|-----|-----|----|----|---|-----------------------|-------|----------|----|
| 347 | 大浜  | 29 | 6  | A | 子育て幽霊                 | 大島ナビ  | 明治44年8月  | ○× |
| 348 | 大浜  | 29 | 7  | A | 雀孝行                   | 大浜文   | 明治44年8月  | ×  |
| 349 | 大浜  | 29 | 8  | A | 継子話（魚の頭）              | 鹿川ニール | 明治35年3月  | △  |
| 350 | 大浜  | 29 | 9  | A | 継子話（継子とみそ汁）           | 鹿川ニール | 明治35年3月  | ○  |
| 351 | 大浜  | 29 | 10 | A | 難題譚（木の根と末）            | 鹿川ニール | 明治35年3月  | ○  |
| 352 | 大浜  | 29 | 11 | A | クスケー由来                | 大島ナビ  | 明治44年8月  | ○△ |
| 353 | 大浜  | 29 | 12 | A | 黄金の花                  | 大立真津  | 明治30年5月  | ×○ |
| 354 | 大浜  | 29 | 13 | A | 世間話                   | 花城フツ  | 大正1年9月   | ×  |
| 355 | 大浜  | 29 | 14 | A | 蛇髻入り（帯環型）             | 下野操   | 明治40年4月  | ×○ |
| 356 | 大浜  | 29 | 15 | A | 魚女房                   | 金城ナリ  | 明治36年2月  | ○× |
| 357 | 大浜  | 29 | 16 | A | 石になった花嫁               | 大立真津  | 明治30年5月  | ○  |
| 358 | 大浜  | 29 | 17 | A | 男より女の愛が深い             | 大立真津  | 明治30年5月  | ○  |
| 359 | 平得  | 29 | 1  | B | 男より女の愛が深い             | 大立真津  | 明治30年5月  | ○  |
| 360 | 平得  | 29 | 2  | B | お茶とみそ汁                | 大立真津  | 明治30年5月  | ×○ |
| 361 | 平得  | 29 | 3  | B | タナバタスの橋               | 新本保久理 | 明治34年10月 | ×  |
| 362 | 平得  | 29 | 4  | B | 先祖の話                  | 鳩間満喜  | 明治26年12月 | ×  |
| 363 | 平得  | 29 | 5  | B | 実話                    | 鳩間満喜  | 明治26年12月 | ×  |
| 364 | 平得  | 29 | 6  | B | 蛇髻入                   | 鳩間満喜  | 明治26年12月 | △  |
| 365 | 平得  | 29 | 7  | B | 首のない影                 | 鳩間満喜  | 明治26年12月 | ○  |
| 366 | 平得  | 29 | 8  | B | ファードゥルの話              | 竹盛生吉朗 | 大正5年7月   | ×  |
| 367 | 平得  | 29 | 9  | B | 雀孝行                   | 竹盛生吉朗 | 大正5年7月   | ×  |
| 368 | 大浜  | 30 | 1  | A | 雀孝行                   | 当山喜久  | 明治34年12月 | ○× |
| 369 | 大浜  | 30 | 2  | A | パトゥラガマ                | 平良マツ  | 明治41年8月  | ○× |
| 370 | 大浜  | 30 | 3  | A | ネズミの結婚式               | 平良マツ  | 明治41年8月  |    |
| 371 | 大浜  | 30 | 4  | A | 切りなし話                 | 平良マツ  | 明治41年8月  | ○× |
| 372 | 大浜  | 30 | 5  | A | 嫁と姑                   | 下野イツキ | 明治41年10月 |    |
| 373 | 大浜  | 30 | 6  | A | 亀になった男                | 下野イツキ | 明治41年10月 | ○× |
| 374 | 大浜  | 30 | 7  | A | お茶とごちそう               | 下野イツキ | 明治41年10月 | ○× |
| 375 | 大浜  | 30 | 8  | A | 話千両                   | 下野イツキ | 明治41年10月 |    |
| 376 | 大浜  | 30 | 9  | A | 王様の嫁さがし               | 当山喜久  | 明治34年12月 | ○× |
| 377 | 平得  | 30 | 1  | A | ファードゥルの話              | 東山当徹  | 明治36年9月  | ○× |
| 378 | 平得  | 30 | 2  | A | ファードゥルの話              | 西表松   | 明治39年1月  | ○× |
| 379 | 平得  | 30 | 3  | B | ぶとりじじ                 | 西表松   | 明治39年1月  | ○× |
| 380 | 平得  | 30 | 4  | B | かけの話 女房の知恵            | 東山当徹  | 明治36年9月  | ○× |
| 381 | 平得  | 30 | 5  | B | かけの話 男の知恵             | 東山当徹  | 明治36年9月  | ○× |
| 382 | 平得  | 30 | 6  | B | 野原崎の人魚伝説              | 東山当徹  | 明治36年9月  | ○× |
| 383 | 平得  | 30 | 7  | B | サンの由来                 | 東山当徹  | 明治36年9月  | ×  |
| 384 | 平得  | 30 | 8  | B | アイナー石（石になった人）         | 東山当徹  | 明治36年9月  | ×  |
| 385 | 平得  | 30 | 9  | B | 継子話（通り池）              | 東山当徹  | 明治36年9月  | ×  |
| 386 | 新川  | 30 | 1  | B | トゥニブール由来              | 宮良富   | 明治40年4月  | ○× |
| 387 | 大浜  | 31 | 1  | A | 昔の農作業の話               | 上間貞俊  | 明治34年8月  | △  |
| 388 | 大浜  | 31 | 2  | A | 死ぬ生きるはえんま大王によってきまる    | 下野真地  | 明治40年4月  | ○  |
| 389 | 大浜  | 31 | 3  | A | 長男が家をつぐ話              | 石野定信  | 明治31年12月 | ×○ |
| 390 | 大浜  | 31 | 4  | A | 雀とつばめ                 | 上間貞俊  | 明治34年8月  | ○  |
| 391 | 大浜  | 31 | 5  | A | おけの由来                 | 横目真津  | 明治34年12月 | ○× |
| 392 | 大浜  | 31 | 6  | A | 猿の生肝                  | 下野真地  | 明治40年4月  | ○× |
| 393 | 大浜  | 31 | 7  | A | 蛙の鳴くわけ                | 下野真地  | 明治40年4月  | ○× |
| 394 | 真栄里 | 31 | 1  | B | 雷がなる時クワーの下、クワーの下という由来 | 糸洲寛賀  | 明治35年3月  | ○  |
| 395 | 真栄里 | 31 | 2  | B | 地震がおこる由来              | 糸洲寛賀  | 明治35年3月  | ○× |
| 396 | 真栄里 | 31 | 3  | B | 犬の足                   | 仲山忠栄  | 明治39年6月  | ×  |
| 397 | 真栄里 | 31 | 4  | B | 蛙髻入                   | 糸洲寛賀  | 明治35年3月  | ○× |
| 398 | 真栄里 | 31 | 5  | B | 正月の話                  | 山田伊舎  | 明治33年3月  | ○× |
| 399 | 真栄里 | 31 | 6  | B | 真栄里マニカの由来             | 仲山忠栄  | 明治39年6月  | ○× |
| 400 | 大浜  | 32 | 1  | A | 本妻が後妻に歌った歌            | 吉元祐功  | 明治30年2月  |    |
| 401 | 大浜  | 32 | 2  | A | 税を集める人に歌った歌           | 吉元祐功  | 明治30年2月  |    |
| 402 | 大浜  | 32 | 3  | A | 猿の生肝                  | 吉元祐功  | 明治30年2月  |    |
| 403 | 大浜  | 32 | 4  | A | 七ツ星由来（天人女房）           | 登野城新明 | 明治40年11月 |    |
| 404 | 大浜  | 32 | 5  | A | 七ツ星由来                 | 鹿川亀   | 明治41年12月 |    |

|     |     |    |    |   |                           |        |          |    |
|-----|-----|----|----|---|---------------------------|--------|----------|----|
| 405 | 大浜  | 32 | 6  | A | 雀孝行                       | 鹿川亀    | 明治41年12月 |    |
| 406 | 大浜  | 32 | 7  | A | 雀孝行                       | 大島ヒマ   |          |    |
| 407 | 大浜  | 32 | 8  | A | ミーハギパト                    | 大島ヒマ   |          |    |
| 408 | 大浜  | 32 | 9  | A | 桃太郎                       | 大島ヒマ   |          |    |
| 409 | 大浜  | 32 | 1  | B | なぞかけ                      | 前津宇登   | 明治32年7月  |    |
| 410 | 大浜  | 32 | 2  | B | 米寿由来                      | 前津宇登   | 明治32年7月  |    |
| 411 | 大浜  | 32 | 3  | B | マヘラツユンタ（歌と説明）             | 横目宮加   | 明治30年2月  |    |
| 412 | 大浜  | 32 | 4  | B | 七ツ星由来（天人女房）               | 前津宇登   | 明治32年7月  |    |
| 413 | 平得  | 32 | 5  | B | ハイガ星由来                    | 東蔵盛野佐  | 明治24年3月  |    |
| 414 | 平得  | 32 | 6  | B | ミルク節                      | 蔵下真地   | 明治22年12月 |    |
| 415 | 平得  | 32 | 7  | B | 遅定め話                      | 蔵下真地   | 明治22年12月 |    |
| 416 | 平得  | 32 | 8  | B | 千年ヘビ                      | 蔵下真地   | 明治22年12月 |    |
| 417 | 大浜  | 33 | 1  | A | シチ祭について                   | 上間貞俊   | 明治34年8月  | ×  |
| 418 | 大浜  | 33 | 2  | A | 風邪の神の天送り                  | 横目クヤマ  | 明治39年7月  | ○× |
| 419 | 大浜  | 33 | 3  | A | 雀孝行                       | 白玉トミ   | 明治44年11月 | ○× |
| 420 | 大浜  | 33 | 4  | A | 雲雀の教え                     | 上間貞俊   | 明治34年8月  | ○× |
| 421 | 大浜  | 33 | 5  | A | 言うなの約束                    | 上間貞俊   | 明治34年8月  | ○× |
| 422 | 大浜  | 33 | 6  | A | 百合の花マジン（死んだ娘）             | 横目クヤマ  | 明治39年7月  |    |
| 423 | 大浜  | 33 | 1  | B | 女の知恵                      | 横目クヤマ  | 明治39年7月  | ○× |
| 424 | 大浜  | 33 | 2  | B | アクコン木の話                   | 横目真津   | 明治34年12月 | ○× |
| 425 | 大浜  | 33 | 3  | B | 小鳥女房                      | 横目真津   | 明治34年12月 | ×  |
| 426 | 大浜  | 33 | 4  | B | 疾病神のお返し                   | 上間貞俊   | 明治34年8月  | ×  |
| 427 | 大浜  | 33 | 5  | B | ニンブチャー                    | 上間貞俊   | 明治34年8月  |    |
| 428 | 平得  | 34 | 1  | A | 雨蛙不孝                      | 蔵下真地   | 明治22年12月 | ×○ |
| 429 | 平得  | 34 | 2  | A | 首のない影                     | 蔵下真地   | 明治22年12月 | ×○ |
| 430 | 平得  | 34 | 3  | A | マージャーピ（化物）の話              | 蔵下真地   | 明治22年12月 | ×  |
| 431 | 平得  | 34 | 4  | A | マージャービー（化物）の話             | 東蔵盛野佐  | 明治24年3月  | ○  |
| 432 | 平得  | 34 | 5  | A | 蛇髻入（浜下り）                  | 東蔵盛野佐  | 明治24年3月  | ○  |
| 433 | 平得  | 34 | 6  | A | 首のない影                     | 東蔵盛野佐  | 明治24年3月  | ○  |
| 434 | 平得  | 34 | 7  | A | 逆馬の話                      | 東蔵盛野佐  | 明治24年3月  | ○  |
| 435 | 平得  | 34 | 8  | A | 逆馬の話                      | 蔵下真地   | 明治22年12月 | ×  |
| 436 | 平得  | 34 | 9  | A | 鬼餅由来                      | 蔵下真地   | 明治22年12月 | ×○ |
| 437 | 平得  | 34 | 10 | A | 月のカイシヤ（歌と説明）              | 蔵下真地   | 明治22年12月 |    |
| 438 | 石垣  | 34 | 11 | A | ギンソーとオンザのトンチ比べ（丸薬）        | 諸見里孫珍  | 明治35年1月  | ×○ |
| 439 | 石垣  | 34 | 1  | B | ギンソーとオンザのトンチ比べ（マッチでもうけた話） | 諸見里孫珍  | 明治35年1月  | ○× |
| 440 | 登野城 | 34 | 2  | B | ザラダギのユンタ                  | 新本栄    |          |    |
| 441 | 登野城 | 34 | 3  | B | 税について                     | 上地春    | 明治34年4月  | ×  |
| 442 | 登野城 | 34 | 4  | B | 雀孝行                       | 新本栄    |          | ×○ |
| 443 | 登野城 | 34 | 5  | B | 雀孝行                       | 新本栄    |          | ×  |
| 444 | 登野城 | 34 | 6  | B | 雨蛙不孝                      | 新本栄    |          | ○× |
| 445 | 登野城 | 34 | 7  | B | ハブ髻入                      | 新本栄    |          | ×○ |
| 446 | 登野城 | 34 | 8  | B | ブタ髻入                      | 新本栄    |          | ×○ |
| 447 | 登野城 | 34 | 9  | B | クスケの話                     | 新本栄    |          | ○  |
| 448 | 登野城 | 34 | 10 | B | 猫は後生の使い                   | 新本栄    |          | ○  |
| 449 | 登野城 | 34 | 11 | B | 鬼モチ由来                     | 新本栄    |          | ×○ |
| 450 | 登野城 | 34 | 12 | B | スヘラッユンタ                   | 新本栄    |          |    |
| 451 | 登野城 | 34 | 13 | B | フカイクドウチ                   | 新本栄    |          |    |
| 452 | 真栄里 | 35 | 1  | A | カナツパル頭とंगाサ頭の由来           | 浦浜清松   | 明治30年7月  | ×○ |
| 453 | 真栄里 | 35 | 2  | A | こうもりの心                    | 野原ナヒチオ | 明治38年2月  | ○  |
| 454 | 真栄里 | 35 | 3  | A | 雀孝行（つばめ型）                 | 山田タマコ  | 明治38年2月  | ○  |
| 455 | 真栄里 | 35 | 4  | A | イモを食べそこなったカラスの話           | 山田タマコ  | 明治38年2月  | ○× |
| 456 | 真栄里 | 35 | 5  | A | ミルクとサーカ（福分）               | 浦浜清松   | 明治30年7月  | ×○ |
| 457 | 真栄里 | 35 | 6  | A | 火正月（断）                    | 野原ナヒチオ | 明治38年2月  | ○  |
| 458 | 真栄里 | 35 | 7  | A | シシ祭りの由来                   | 山田タマコ  | 明治38年2月  | ○  |
| 459 | 真栄里 | 35 | 8  | A | オオフダーカの話                  | 浦浜清松   | 明治30年7月  | ×○ |
| 460 | 真栄里 | 35 | 9  | A | 大蔵の客                      | 山田タマコ  | 明治38年2月  | ○  |
| 461 | 真栄里 | 35 | 10 | A | 十五夜の月                     | 細エスミ   | 明治33年2月  | ○  |
| 462 | 真栄里 | 35 | 11 | A | 三月三日の由来（浜おり）              | 細エスミ   | 明治33年2月  |    |



|     |       |    |    |   |                   |        |          |    |
|-----|-------|----|----|---|-------------------|--------|----------|----|
| 463 | 真栄里   | 35 | 12 | A | 豊年祭のモチの話          | 細工スミ   | 明治33年2月  |    |
| 464 | 真栄里   | 35 | 13 | A | ???の話             | 山田タマコ  | 明治38年2月  | ×○ |
| 465 | 真栄里   | 35 | 1  | B | 尻ひり花嫁             | 山田タマコ  | 明治38年2月  | ×  |
| 466 | 真栄里   | 35 | 2  | B | 黄金のうり実            | 細工スミ   | 明治33年2月  | ○  |
| 467 | 真栄里   | 36 | 1  | A | 大ダコ退治             | 細工敏雄   | 明治38年8月  | ○× |
| 468 | 真栄里   | 36 | 2  | A | 小売りファードゥル         | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  | ×○ |
| 469 | 真栄里   | 36 | 3  | A | 小売りファードゥル         | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  | ×○ |
| 470 | 真栄里   | 36 | 4  | A | 蛇髻入               | 細工敏雄   | 明治38年8月  |    |
| 471 | 真栄里   | 36 | 5  | A | 子育て幽霊             | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  | ×○ |
| 472 | 真栄里   | 36 | 6  | A | マジャ火の話            | 細工敏雄   | 明治38年8月  | ×○ |
| 473 | 真栄里   | 36 | 7  | A | 猫と墓参り             | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  | ×○ |
| 474 | 真栄里   | 36 | 1  | B | 話千両（白銀堂由来）        | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  | ○  |
| 475 | 真栄里   | 36 | 2  | B | ひばりの話（ひばりのお使い）    | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  | ×○ |
| 476 | 真栄里   | 36 | 3  | B | ひばりの話（ひばりと借金）     | 糸洲寛賀   | 明治35年3月  | ×○ |
| 477 | 竹富町鳩間 | 36 | 4  | B | 首のない影             | 小底モウシ  | 明治36年4月  | ×○ |
| 478 | 竹富町鳩間 | 36 | 5  | B | ひばりと生き水           | 大城サカイ  | 明治36年6月  | ×○ |
| 479 | 竹富町鳩間 | 36 | 6  | B | 猿長者               | 加治古モウシ | 明治38年11月 | ×○ |
| 480 | 竹富町鳩間 | 36 | 7  | B | ナーマ屋由来            | 加治古モウシ | 明治38年11月 | ○  |
| 481 | 竹富町鳩間 | 36 | 8  | B | 上マッサルの行事          | 大城弘    | 大正15年4月  | ×  |
| 482 | 真栄里   | 37 | 1  | A | 十二支の由来            | 仲大底永伸  | 昭和4年5月   | ○× |
| 483 | 真栄里   | 37 | 2  | A | 鳥孝行               | 仲大底永伸  | 昭和4年5月   | ○× |
| 484 | 真栄里   | 37 | 3  | A | 継子話（魚の頭）          | 西原茂    | 明治41年3月  | ×  |
| 485 | 真栄里   | 37 | 4  | A | 継子話（魚の頭）          | 仲大盛永伸  | 昭和4年5月   | ○  |
| 486 | 真栄里   | 37 | 5  | A | こうもりの話            | 野原正保   | 明治37年4月  | ○× |
| 487 | 真栄里   | 37 | 6  | A | 犬が美女に化けた話         | 仲大底永伸  | 昭和4年5月   | ○× |
| 488 | 真栄里   | 37 |    | A | 獅子舞の話             | 仲大盛永伸  | 昭和4年5月   | ×  |
| 489 | 真栄里   | 37 | 7  | A | ウンヌヤー石            | 細工敏雄   | 明治38年8月  |    |
| 490 | 大川    | 37 |    | B | 蟬の鳴き声の話           | 大浜えいぞう | 明治22年11月 |    |
| 491 | 大川    | 37 | 1  | B | 雀孝行               | 浦添山戸   | 明治30年2月  | ×  |
| 492 | 大川    | 37 | 2  | B | 鳥の恩返し             | 慶田城元真  | 明治25年9月  | ○  |
| 493 | 大川    | 37 | 3  | B | ハブ髻入り             | 慶田城元真  | 明治25年9月  | ○  |
| 494 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | 仲嵩の話              | 前野長用   |          |    |
| 495 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | ムヌン               | 前野長用   |          |    |
| 496 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | カジャマヨイ            | 前野長用   |          |    |
| 497 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | 川平武士と竹富武士         | 前野長用   |          |    |
| 498 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | マーザとコッタラ          | 生盛多良   |          |    |
| 499 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | ザンヌユングト           | 生盛多良   |          |    |
| 500 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | 3本足の犬と4本足のコロ      | 生盛多良   |          |    |
| 501 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | フカルとシサイル          | 加治工要佐  |          |    |
| 502 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | ツナミ石              | 加治工要佐  |          |    |
| 503 | 竹富町竹富 | 38 |    | A | デンサー節             | 東門用智   |          |    |
| 504 | 竹富町竹富 | 39 | 1  |   | モノンの日にサンを立てる由来    | 前野長用   | 明治25年4月  | ○× |
| 505 | 竹富町竹富 | 39 | 2  |   | 竹富武士とヤラブ武士の力くらべ   | 前野長用   | 明治25年4月  | ○× |
| 506 | 竹富町竹富 | 39 | 3  |   | 十五夜の由来            | 前野長用   | 明治25年4月  | ○× |
| 507 | 竹富町竹富 | 39 | 4  |   | 猿の生肝              | 前野長用   | 明治25年4月  | ○× |
| 508 | 竹富町竹富 | 39 | 1  |   | 雨蛙不幸              | 小山英教   | 明治33年3月  | ×  |
| 509 | 竹富町竹富 | 39 | 2  |   | 竜巻きで死んだ親不孝な兄弟     | 小山英教   | 明治33年3月  | ×  |
| 510 | 竹富島   | 40 | 1  | A | 按司の身替わり花          | 大山功    | 明治25年10月 |    |
| 511 | 竹富島   | 40 | 2  | A | ムカデ旗の由来           | 大山功    | 明治25年10月 |    |
| 512 | 竹富島   | 40 | 3  | A | ニーウスビの神の話         | 大山功    | 明治25年10月 |    |
| 513 | 竹富島   | 40 | 4  | A | ユフトゥンガナシの話        | 大山功    | 明治25年10月 |    |
| 514 | 竹富島   | 40 | 5  | A | ムルカ星のユングトゥ        | 大山功    | 明治25年10月 |    |
| 515 | 竹富島   | 40 | 6  | A | ユヒトゥンガナシの歌（新築祝の時） | 大山功    | 明治25年10月 |    |
| 516 | 竹富島   | 40 | 1  | B | アーパレー（新空ぼめの歌）     | 大山功    | 明治25年10月 |    |
| 517 | 竹富島   | 40 | 2  | B | アーパー石のユングトゥ       | 生盛康安   | 明治29年8月  |    |
| 518 | 竹富島   | 40 | 3  | B | 竹のユングトゥ           | 生盛康安   | 明治29年8月  |    |
| 519 | 竹富島   | 40 | 4  | B | 按司の身替わり花嫁         | 河上親雄   | 大正3年1月   |    |
| 520 | 竹富島   | 40 | 5  | B | 蛇髻入               | 河上親雄   | 大正3年1月   | ×  |
| 521 | 竹富島   | 40 | 6  | B | 古い鳥と牛の角           | 生盛康安   | 明治29年8月  | ×○ |

|     |         |    |    |   |                   |         |          |   |   |
|-----|---------|----|----|---|-------------------|---------|----------|---|---|
| 522 | 竹富島     | 40 | 7  | B | 大年の客              | 生盛康安    | 明治29年8月  | × | ○ |
| 523 | 竹富町竹富   | 41 | 1  | A | 石垣幸本御嶽の話          | 東盛弘介    | 明治34年7月  | ○ | × |
| 524 | 竹富町竹富   | 41 | 2  | A | アッパー石             | 東盛弘介    | 明治34年7月  | ○ | × |
| 525 | 竹富町竹富   | 41 | 3  | A | 猿の生肝（針千本）         | 東盛弘介    | 明治34年7月  | ○ | × |
| 526 | 竹富町竹富   | 41 | 4  | A | 龍の眼病み             | 東盛弘介    | 明治34年7月  | ○ | × |
| 527 | 竹富町竹富   | 41 | 1  | B | 歌う骸骨              | 石川亀美屋   | 明治30年3月  | × | ○ |
| 528 | 竹富町竹富   | 41 | 2  | B | 猿の生肝              | 石川亀美屋   | 明治30年3月  | × | ○ |
| 529 | 竹富町竹富   | 41 | 3  | B | 鳥二羽               | 石川亀美屋   | 明治30年3月  | × |   |
| 530 | 竹富町竹富   | 41 | 4  | B | 古い鳥と牛の角           | 石川亀美屋   | 明治30年3月  | × | ○ |
| 531 | 竹富町竹富   | 41 | 5  | B | 按司の身替わり花嫁         | 石川亀美屋   | 明治30年3月  | × | ○ |
| 532 | 竹富      | 42 |    | A | ブナルガンの話           | 大山功     | 明治25年10月 |   |   |
| 533 | 竹富      | 42 |    | A | ア－パー石の話           | 東盛弘介    | 明治34年7月  |   |   |
| 534 | 竹富      | 42 |    | A | ホ－ト－娘の話           | 加地工せいいち | 明治28年7月  |   |   |
| 535 | 竹富      | 42 |    | A | 人生7年で生まれかわる       | 与那国清介   | 明治34年11月 |   |   |
| 536 | 竹富      | 42 |    | B | ソーギナーヌウディを8人で持った話 | 東盛弘介    | 明治34年7月  |   |   |
| 537 | 竹富      | 42 |    | B | 犬と試合をした話          |         |          |   |   |
| 538 | 竹富町     | 43 | 1  | A | 十二支由来             | 生盛康安    | 明治29年8月  |   | ○ |
| 539 | 竹富町     | 43 | 2  | A | 蛇簪入               | 生盛康安    | 明治29年8月  | ○ | × |
| 540 | 竹富町     | 43 | 3  | A | 首のない影             | 生盛セツ    | 明治31年3月  | × |   |
| 541 | 竹富町     | 43 | 4  | A | 首のない影             | 生盛康安    | 明治29年8月  |   | ○ |
| 542 | 竹富町     | 43 | 5  | A | 雀孝行               | 生盛セツ    | 明治31年3月  |   | ○ |
| 543 | 竹富町     | 43 | 6  | A | コウモリの二心           | 生盛セツ    | 明治31年3月  | × |   |
| 544 | 竹富町     | 43 | 7  | A | 雀孝行               | 生盛セツ    | 明治31年3月  | × |   |
| 545 | 竹富町     | 43 | 8  | A | コウモリの二心           | 生盛セツ    | 明治31年3月  |   | ○ |
| 546 | 竹富島小浜   | 43 | 1  | A | 猫化けの話             | 宮城真清    | 明治30年3月  | × | ○ |
| 547 | 竹富島小浜   | 43 | 2  | A | ヤマカマイチがい          | 宮城真清    | 明治30年3月  | × | ○ |
| 548 | 竹富島小浜   | 43 | 3  | A | マンツブのトロマー         | 宮城真清    | 明治30年3月  | × | ○ |
| 549 | 竹富町黒島東筋 | 43 | 1  | B | 蚤の船               | 神山トシ    | 大正8年2月   | × | ○ |
| 550 | 竹富町黒島東筋 | 43 | 2  | B | えらぶ谷の話            | 神山トシ    | 大正8年2月   | × | ○ |
| 551 | 竹富町黒島東筋 | 43 | 3  | B | 黒島の船の始り           | 神山トシ    | 大正8年2月   | × | ○ |
| 552 | 竹富町黒島東筋 | 43 | 4  | B | 子供の寿命             | 神山トシ    | 大正8年2月   | × | ○ |
| 553 | 竹富町黒島東筋 | 43 | 5  | B | 茶は欠けた所から          | 神山トシ    | 大正8年2月   | × | ○ |
| 554 | 竹富町黒島東筋 | 43 | 6  | B | 茶腹飯腹              | 神山トシ    | 大正8年2月   | × | ○ |
| 555 | 竹富町黒島東筋 | 43 | 7  | B | 人型石の話             | 神山トシ    | 大正8年2月   | × | ○ |
| 556 | 竹富町黒島東筋 | 43 | 8  | B | 按司の弓試合            | 神山忠蔵    | 大正5年4月   | × | ○ |
| 557 | 竹富町黒島東筋 | 43 | 9  | B | 按司の妻の知恵           | 神山忠蔵    | 大正5年4月   | × | ○ |
| 558 | 竹富町黒    | 44 | 1  | A | ハブ簪入（芋環型）         | 前底勇栄    | 明治42年8月  | × |   |
| 559 | 竹富町黒    | 44 | 2  | A | 白銀堂由来             | 前底勇栄    | 明治42年8月  | × |   |
| 560 | 竹富町黒    | 44 | 3  | A | フクラビの話            | 前底勇栄    | 明治42年8月  | × |   |
| 561 | 竹富町黒    | 44 | 4  | A | 雀酒屋               | 前底勇栄    | 明治42年8月  | × |   |
| 562 | 竹富町黒    | 44 | 5  | A | 牛と馬の走り競技          | 前底勇栄    | 明治42年8月  | × |   |
| 563 | 竹富町黒    | 44 | 6  | A | 南が星生りたるぎどうん       | 前底勇栄    | 明治42年8月  |   | ○ |
| 564 | 竹富町黒    | 44 | 7  | A | 南が星むりく花           | 前底勇栄    | 明治42年8月  |   | ○ |
| 565 | 竹富町黒    | 44 | 8  | A | 南の浦南崎ユングトウ        | 前底勇栄    | 明治42年8月  |   | ○ |
| 566 | 竹富町字黒島  | 44 | 9  | A | ハブ簪入              | 運道イカビ   | 明治27年    |   | ○ |
| 567 | 竹富町字黒島  | 44 | 10 | A | 乾震堂由来             | 運道イカビ   | 明治27年    |   | ○ |
| 568 | 竹富町字黒島  | 44 | 11 | A | 南星村の話             | 運道イカビ   | 明治27年    |   | ○ |
| 569 | 竹富町字黒島  | 44 | 12 | A | 造船の始まり            | 運道イカビ   | 明治27年    |   | ○ |
| 570 | 竹富町字黒島  | 44 | 13 | A | 乾震堂由来             | 大舛モウシ   | 明治37年9月  |   | ○ |
| 571 | 竹富町字黒島  | 44 | 14 | A | 男女の福分             | 大舛モウシ   | 明治37年9月  |   | ○ |
| 572 | 竹富町字黒島  | 44 | 15 | A | 宮良殿内と大浜殿内         | 大舛モウシ   | 明治37年9月  |   | ○ |
| 573 | 竹富町字黒島  | 44 | 16 | A | 三人不孝              | 大舛モウシ   | 明治37年9月  |   | ○ |
| 574 | 竹富町字黒島  | 44 | 17 | A | 十二支由来             | 大舛モウシ   | 明治37年9月  |   | 断 |
| 575 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 1  | B | 多良間真牛の話           | 当山真清    | 明治28年11月 | × | ○ |
| 576 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 2  | B | フクラビ自慢            | 当山真清    | 明治28年11月 | × | ○ |
| 577 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 3  | B | 継子話（妻と涙）          | 当山澄     | 明治33年6月  | × | ○ |
| 578 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 4  | B | こうもりの双心           | 当山真清    | 明治28年11月 | × |   |
| 579 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 5  | B | 赤マタ簪入             | 当山真清    | 明治28年11月 | × |   |
| 580 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 6  | B | 赤マタ簪入             | 当山澄     | 明治33年6月  | × |   |

|     |         |    |    |   |              |        |          |    |
|-----|---------|----|----|---|--------------|--------|----------|----|
| 581 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 7  | B | 熊女房          | 当山澄    | 明治33年6月  | ×  |
| 582 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 8  | B | 雀孝行          | 当山澄    | 明治33年6月  | ×  |
| 583 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 9  | B | 子供の寿命        | 東船道シゲ  |          | ×○ |
| 584 | 竹富町黒島東筋 | 44 | 10 | B | 牛馬勝負         | 船道長三   |          |    |
| 585 | 竹富町黒島仲本 | 45 | 1  | A | 子売ファードリ      | 小浜康好   | 明治38年4月  | ×○ |
| 586 | 竹富町黒島仲本 | 45 | 2  | A | 子売ファードリ      | 小浜信光   | 大正11年10月 | ×  |
| 587 | 竹富町黒島仲本 | 45 | 3  | A | 人型石の話(按司の争い) | 小浜康好   | 明治38年4月  | ×○ |
| 588 | 竹富町黒島仲本 | 45 | 4  | A | 山田家と久佐手家の争い  | 小浜信光   | 大正11年10月 | ×  |
| 589 | 竹富町黒島仲本 | 45 | 5  | A | アクラビー自慢      | 小浜信光   | 大正11年10月 | ×  |
| 590 | 竹富町黒島?古 | 45 | 6  | A | フクラビ自慢       | 船道長三   |          |    |
| 591 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 7  | A | こうもり二心       | 大舩モウシ  | 明治37年9月  | ×○ |
| 592 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 8  | A | 雀孝行          | 東船道シゲ  |          | ×○ |
| 593 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 9  | A | 雀孝行          | 大舩モウシ  | 明治37年9月  | ○  |
| 594 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 10 | A | 継子話(妻と涙)     | 大舩モウシ  | 明治37年9月  | ×○ |
| 595 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 11 | A | アカマタ蟹入り      | 東船道シゲ  |          | ○  |
| 596 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 12 | A | 大年の客         | 大舩モウシ  | 明治37年9月  | ○× |
| 597 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 13 | A | 大年の客         | 東船道シゲ  |          | ×○ |
| 598 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 14 | A | 南里村の話        | 東船道シゲ  |          | ○× |
| 599 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 15 | A | 豚が男に化けた話     | 東船道シゲ  |          | ×○ |
| 600 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 1  | B | こうもり不孝       | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 601 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 2  | B | 雀孝行          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 602 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 3  | B | 姥捨山          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 603 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 4  | B | 猿の生肝         | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 604 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 5  | B | 熊女房          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 605 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 6  | B | 豚女房          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 606 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 7  | B | 子売りファードリ     | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 607 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 8  | B | 夜鳥の鳴き声       | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 608 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 9  | B | 疾病神のお返し      | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 609 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 10 | B | ピナーシケと津波     | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 610 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 11 | B | アブラミの由来      | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 611 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 12 | B | 船道ブンタの話      | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 612 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 13 | B | 漁場争いの話       | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 613 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 14 | B | 蛇蟹入          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 614 | 竹富町黒島東筋 | 45 | 15 | B | 犬の足          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 615 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 1  | A | 雀酒屋          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 616 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 2  | A | 十二支由来        | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 617 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 3  | A | フクラビ自慢       | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 618 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 4  | A | 鳥と猫          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 619 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 5  | A | ?の船          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 620 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 6  | A | 継子話(妻と涙)     | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 621 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 7  | A | 産神問答         | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 622 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 8  | A | シビランカンの話     | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 623 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 9  | A | 猿長者          | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 624 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 10 | A | アマンシャラーの話    | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 625 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 1  | B | 首のない影        | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 626 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 2  | B | ミルクの話        | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 627 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 3  | B | ミルクとサーカ      | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 628 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 4  | B | 塩が一番うまい      | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 629 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 5  | B | モーイ親方(殿様の難題) | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 630 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 6  | B | モーイ親方(嫁取)    | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 631 | 竹富町黒島東筋 | 46 | 7  | B | 蚊のはじまり       | 高那真牛   | 明治24年7月  | ×○ |
| 632 | 竹富町字黒島  | 47 | 1  | A | フカに助けられた話    | 多良間マカト | 明治42年4月  | ×○ |
| 633 | 竹富町字黒島  | 47 | 2  | A | 火の神の話        | 上原千代   | 明治44年6月  | ×  |
| 634 | 竹富町字黒島  | 47 | 3  | A | 9月9日の歌       | 広浜オモツ  | 明治34年12  | ×  |
| 635 | 竹富町字黒島  | 47 | 4  | A | 3月3日の話       | 広浜オモツ  | 明治34年12  | ×○ |
| 636 | 竹富町字黒島  | 47 | 5  | A | 海の願いの話       | 広浜オモツ  | 明治34年12  | ×  |
| 637 | 竹富町字黒島  | 47 | 6  | A | ふくるびの話       | 又吉知福   | 明治22年7月  | ×○ |
| 638 | 竹富町字黒島  | 47 | 7  | A | いぶさーの又さかー    | 又吉知福   | 明治22年7月  | ○  |
| 639 | 竹富町字黒島  | 47 | 8  | A | アバチャーの話      | 又吉知福   | 明治22年7月  | △  |

|     |           |    |    |   |                     |        |          |    |
|-----|-----------|----|----|---|---------------------|--------|----------|----|
| 640 | 竹富町字黒島    | 47 | 9  | A | タパルのあぶの発見           | 又吉知福   | 明治22年7月  | ×○ |
| 641 | 竹富町字黒島    | 47 | 10 | A | カンボーの神様の話           | 又吉知福   | 明治22年7月  | ○  |
| 642 | 竹富町字黒島    | 47 | 1  | A | 南里村の3月3日の海流の話       | 又吉知福   | 明治22年7月  | ○  |
| 643 | 竹富町字黒島    | 47 | 2  | B | 夜ガラスの話              |        |          | ○  |
| 644 | 竹富町字黒島    | 47 | 3  | B | ガーフェーの話             |        |          | ○  |
| 645 | 竹富町字黒島    | 47 | 4  | B | クイナの話               |        |          | ○  |
| 646 | 竹富町字黒島    | 47 | 5  | B | ビナーシサバの話            |        |          | ○  |
| 647 | 竹富町字黒島    | 47 | 6  | B | ビナーシサバの話            |        |          | ○  |
| 648 | 竹富町字黒島    | 47 | 7  | B | 黒島のユブサンいすの話         |        |          | ○  |
| 649 | 小浜島       | 48 | 1  | A | 功名の鼻利き              | 登野貞    | 明治35年1月  | ○× |
| 650 | 小浜島       | 48 | 2  | A | 一目千両                | 登野貞    | 明治35年1月  | ○× |
| 651 | 小浜島       | 48 | 3  | A | 潮吹き臼(断)             | 登野貞    | 明治35年1月  | ○  |
| 652 | 小浜島       | 48 | 4  | A | かぜの神の話              | 登野貞    | 明治35年1月  | ○× |
| 653 | 竹富町黒島     | 48 | 5  | A | 雀孝行(つばめとすずめ)        | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 654 | 竹富町黒島     | 48 | 6  | A | 鳩孝行                 | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 655 | 竹富町黒島     | 48 | 7  | A | こうもりは二心             | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 656 | 竹富町黒島     | 48 | 8  | A | 民族・ことわざ             | 宮良よし   | 明治31年9月  |    |
| 657 | 竹富町黒島     | 48 | 9  | A | からすが食物をかくすわけ        | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 658 | 竹富町黒島     | 48 | 10 | A | 月触の由来               | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 659 | 竹富町黒島     | 48 | 11 | A | 舟の由来                | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 660 | 竹富町黒島     | 48 | 12 | A | 猿の生肝                | 宮良当善   | 明治29年9月  | ×  |
| 661 | 竹富町黒島     | 48 | 13 | A | フィラビーの話             | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 662 | 竹富町黒島     | 48 | 14 | A | マーザーフィ(木の霊)の話       | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 663 | 竹富町黒島     | 48 | 15 | A | 赤また簀入               | 宮良当善   | 明治29年9月  | ○× |
| 664 | 竹富町黒島     | 48 | 16 | A | ひばりと生き水             | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 665 | 竹富町黒島     | 48 | 1  | B | 麦の代で買った牛            | 宮良よし   | 明治31年9月  | ○× |
| 666 | 竹富町黒島     | 49 | 1  | A | アジの争い               | 小浜康好   | 明治38年4月  | ×  |
| 667 | 竹富町黒島     | 49 | 2  | A | たこの骨のないことのいわれ(猿の生肝) | 小浜ナヒ   |          | ×  |
| 668 | 竹富町黒島     | 49 | 3  | A | たこの骨のないことのいわれ(猿の生肝) | 小浜康好   | 明治38年4月  | ×  |
| 669 | 竹富町黒島     | 49 | 4  | A | 雀孝行                 | 小浜ナヒ   | 明治37年4月  | ×  |
| 670 | 竹富町黒島     | 49 | 5  | A | フカに助けられた話           | 多良間真牛  |          | ×○ |
| 671 | 竹富町黒島     | 49 | 6  | A | 十五夜の由来              | 小浜ナヒ   | 明治37年4月  |    |
| 672 | 竹富町黒島     | 49 | 7  | A | 三月節分のいわれ(ハブ簀入)      | 小浜康好   | 明治38年4月  |    |
| 673 | 竹富町黒島     | 49 | 8  | A | 三月節分のいわれ(ハブ簀入)      | 小浜ナヒ   | 明治37年4月  | ×○ |
| 674 | 竹富町黒島     | 49 | 9  | A | 民謡、山崎のアブゼーマ         | 小浜康好   | 明治38年4月  |    |
| 675 | 竹富町黒島     | 49 | 10 | A | マベラチジラバ             | 横目善良   | 明治32年11月 |    |
| 676 | 竹富町黒島     | 49 | 1  | B | 世間話(お茶はかけたところから飲め)  | 横目善良   | 明治32年11月 | ×○ |
| 677 | 竹富町黒島     | 49 | 2  | B | 生まれ子は私の兄か弟か         |        |          | ×○ |
| 678 | 竹富町黒島     | 49 | 3  | B | ヤフサミズリとマキクルザの力比べ    |        |          | ×○ |
| 679 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 1  | A | 南里村の話               | 神山とみ   | 大正8年2月   | ○× |
| 680 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 2  | A | ファードゥルの話            | 神山忠蔵   | 大正5年4月   | ○× |
| 681 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 3  | A | ガッフェと大力男の力比べ        | 神山とみ   | 大正8年2月   | ×○ |
| 682 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 4  | A | ？とカニの自慢話(？とカニの馳け競べ) | 神山忠蔵   | 大正5年4月   | ○× |
| 683 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 5  | A | 継子話(妻と涙)            | 神山とみ   | 大正8年2月   | ×○ |
| 684 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 6  | A | カンボウの神様の話           | 神山とみ   | 大正8年2月   | ○× |
| 685 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 7  | A | フダが化ける話             | 神山とみ   | 大正8年2月   | ×○ |
| 686 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 8  | A | 馬と牛の話               | 神山忠蔵   | 大正5年4月   | ×○ |
| 687 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 9  | A | ニワトリには指示される(民族)     | 神山とみ   | 大正8年2月   | ×  |
| 688 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 10 | A | ヌバルぬアブ(どうくつ)の話      | 神山とみ   | 大正8年2月   | ×○ |
| 689 | 竹富町黒島東筋部落 | 50 | 11 | A | ビナシサバと津波            | 神山忠蔵   | 大正5年4月   | ×○ |
| 690 | 石垣市在小浜郷反会 | 50 | 1  | B | 蛙とカニ                | 白保永太郎  | 大正15年11月 | ×  |
| 691 | 石垣市在小浜郷反会 | 50 | 2  | B | 漂流物(木)は家屋の建築        | 白保永太郎  | 大正15年11月 | ×  |
| 692 | 石垣市在小浜郷反会 | 50 | 3  | B | 十二支由来               | 大仲義雄   | 大正1年9月   | ×○ |
| 693 | 石垣市在小浜郷反会 | 50 | 4  | B | バンドリ(ファードリ)の話       | 与那原カマト | 明治34年1月  | ○  |
| 694 | 石垣市在小浜郷反会 | 50 | 5  | B | ネコはリショの使い           | 大仲義雄   | 大正1年9月   | ×○ |
| 695 | 石垣市在小浜郷反会 | 50 | 6  | B | 1日8月七つ祭りの由来         | 与那原カマト | 明治34年1月  | ○  |
| 696 | 竹富町字小浜    | 51 | 1  | A | カンボーの神              | 棚原長正   | 明治27年11月 |    |
| 697 | 竹富町字小浜    | 51 | 2  | A | 三人の正直者の話            | 棚原長正   | 明治27年11月 |    |
| 698 | 竹富町字小浜    | 51 | 3  | A | 仁王峠の手のかっこうの由来       | 前仲真雄   | 明治39年4月  |    |

|     |        |    |    |   |                  |       |          |    |
|-----|--------|----|----|---|------------------|-------|----------|----|
| 699 | 竹富町字小浜 | 51 | 4  | A | 大嶽山の話            | 棚原長正  | 明治27年11月 |    |
| 700 | 竹富町字小浜 | 51 | 5  | A | 艶笑譚              | 前仲真雄  | 明治39年4月  |    |
| 701 | 竹富町字小浜 | 51 | 6  | A | 沖縄のヤンバルの話        | 棚原長正  | 明治27年11月 |    |
| 702 | 竹富町字小浜 | 51 | 1  | B | 沖縄のヤンバルの話        | 棚原長正  | 明治27年11月 |    |
| 703 | 竹富町字小浜 | 51 | 2  | B | 運定め話             | 前仲真雄  | 明治39年4月  |    |
| 704 | 竹富町字小浜 | 51 | 3  | B | ノミの話             | 棚原長正  | 明治27年11月 |    |
| 705 | 竹富町字小浜 | 51 | 4  | B | 炭焼長者             | 前仲真雄  | 明治39年4月  |    |
| 706 | 竹富町字小浜 | 51 | 5  | B | 十二支の由来           | 棚原長正  | 明治27年11月 |    |
| 707 | 竹富町字小浜 | 51 | 6  | B | ファードルの鳴き声由来      | 前仲真雄  | 明治39年4月  |    |
| 708 | 竹富町小浜  | 52 | 1  | A | トラ島のハンサン王        | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 709 | 竹富町小浜  | 52 | 2  | A | 牛の嫁入             | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 710 | 竹富町小浜  | 52 | 3  | A | ジラーウンチュ          | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 711 | 竹富町小浜  | 52 | 1  | B | 人間とマンジャーピサの話     | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 712 | 竹富町小浜  | 52 | 2  | B | 婚選び（貧乏簀）         | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 713 | 竹富町小浜  | 52 | 3  | B | 赤マタ簀入            | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 714 | 竹富町小浜  | 52 | 4  | B | モーイ親方（モーイの勉強）    | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 715 | 竹富町小浜  | 52 | 4  | B | モーイ親方（モーイと難題）    | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 716 | 竹富町小浜  | 52 | 4  | B | モーイ親方（嫁つり）       | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 717 | 竹富町小浜  | 52 | 4  | B | モーイ親方（文書読み）      | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 718 | 竹富町小浜  | 53 | 1  | A | 運定め話             | 前仲真雄  | 明治39年4月  | ○× |
| 719 | 竹富町小浜  | 53 | 2  | A | ファードリとカラス        | 前仲真雄  | 明治39年4月  | ×  |
| 720 | 竹富町小浜  | 53 | 3  | A | 毛の数              | 前仲真雄  | 明治39年4月  | ×  |
| 721 | 竹富町小浜  | 53 | 1  | B | 龍の目病み            | 浦底功   | 明治38年5月  | ×  |
| 722 | 竹富町小浜  | 53 | 2  | B | 兄妹の仲直り           | 浦底功   | 明治38年5月  | ×  |
| 723 | 竹富町小浜  | 53 | 3  | B | 兄妹の仲直り           | 浦底功   | 明治38年5月  | ×  |
| 724 | 竹富町小浜  | 53 | 4  | B | 首のない影            | 浦底功   | 明治38年5月  | ×  |
| 725 | 竹富町小浜  | 53 | 5  | B | 女を一人で舟に乗せないわけ    | 浦底功   | 明治38年5月  | ×  |
| 726 | 竹富町小浜  | 53 | 6  | B | 継子話（麦と涙）         | 浦底功   | 明治38年5月  | ×  |
| 727 | 竹富町小浜  | 53 | 7  | B | 継子話（白いものも赤）      | 浦底功   | 明治38年5月  | ×  |
| 728 | 竹富町小浜  | 53 | 8  | B | コイコイ鳥            | 仲盛長秋  | 明治22年4月  | ×  |
| 729 | 竹富町小浜  | 53 | 9  | B | ハエが手をこするわけ       | 前仲真雄  | 明治39年4月  | ×  |
| 730 | 竹富町小浜  | 53 | 10 | B | 民謡 小浜節           | 前仲真雄  | 明治39年4月  |    |
| 731 | 竹富町小浜  | 53 | 11 | B | 兄妹話（アールムティ御願の由来） | 前仲真雄  | 明治39年4月  | ×  |
| 732 | 竹富町小浜  | 54 | 1  | A | 蛙とカニの走り競争        | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×△ |
| 733 | 竹富町小浜  | 54 | 2  | A | 酒の出口             | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 734 | 竹富町小浜  | 54 | 3  | A | タバコ始まり           | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 735 | 竹富町小浜  | 54 | 4  | A | 毛の数              | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 736 | 竹富町小浜  | 54 | 5  | A | 尻ひり嫁             | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 737 | 竹富町小浜  | 54 | 6  | A | 牛の齒、馬の角          | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 738 | 竹富町小浜  | 54 | 7  | A | 一番鳥由来            | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 739 | 竹富町小浜  | 54 | 8  | A | 貧乏人の知恵           | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 740 | 竹富町小浜  | 54 | 9  | A | のみとひーらの話         | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 741 | 竹富町小浜  | 54 | 1  | B | のみとひーらの話         | 大久真徳  | 明治27年10月 | ×  |
| 742 | 竹富町小浜  | 54 | 2  | B | 小浜の始まり           | 松原てつ三 | 明治30年5月  | ×  |
| 743 | 竹富町小浜  | 54 | 3  | B | 人魚の話             | 松原てつ三 | 明治30年5月  | ×  |
| 744 | 竹富町小浜  | 54 | 4  | B | ハブ簀入             | 松原てつ三 | 明治30年5月  | ×  |
| 745 | 竹富町小浜  | 54 | 5  | B | 犬簀入              | 松原てつ三 | 明治30年5月  | ×  |
| 746 | 竹富町小浜  | 54 | 6  | B | 忠義な犬             | 松原てつ三 | 明治30年5月  | ×  |
| 747 | 竹富町小浜  | 54 | 7  | B | 化物ダラ             | 松原てつ三 | 明治30年5月  | ×  |
| 748 | 竹富町小浜  | 54 | 8  | B | 化物アール            | 松原てつ三 | 明治30年5月  | ×  |
| 749 | 竹富町小浜  | 54 | 9  | B | 力持ちの西盛           | 松原てつ三 | 明治30年5月  | ×  |
| 750 | 竹富町小浜  | 54 | 10 | B | フカに助けられた多良間モーサの話 | 松原てつ三 | 明治30年5月  | ×  |
| 751 | 竹富町小浜  | 55 | 1  | A | 天人女房             | 登野貞   | 明治35年1月  | ×○ |
| 752 | 竹富町小浜  | 55 | 2  | A | 白雀の話             | 登野貞   | 明治35年1月  | ×  |
| 753 | 竹富町小浜  | 55 | 3  | A | 運定め話             | 登野貞   | 明治35年1月  |    |
| 754 | 竹富町小浜  | 55 | 4  | A | 猿長者              | 登野貞   | 明治35年1月  | ×○ |
| 755 | 竹富町小浜  | 55 | 5  | A | 屁こき嫁             | 登野貞   | 明治35年1月  | ×  |
| 756 | 竹富町小浜  | 55 | 6  | A | 蛇簀入              | 登野貞   | 明治35年1月  | ×  |
| 757 | 竹富町小浜  | 55 | 7  | A | 首のない影            | 登野貞   | 明治35年1月  | ×  |

|     |           |    |    |   |                   |        |          |    |
|-----|-----------|----|----|---|-------------------|--------|----------|----|
| 758 | 竹富町小浜     | 55 | 1  | B | 大歳の客              | 与那覇宇戸  | 明治26年12月 | ×  |
| 759 | 竹富町小浜     | 55 | 2  | B | 蛇簀入り（芋環型）         | 与那覇宇戸  | 明治26年12月 | ○× |
| 760 | 竹富町小浜     | 55 | 3  | B | 牛の恩返し             | 与那覇宇戸  | 明治26年12月 | ○× |
| 761 | 竹富町小浜     | 55 | 4  | B | 牛を追った徳            | 与那覇ウナリ | 明治30年9月  | ○× |
| 762 | 竹富町小浜     | 55 | 5  | B | 継子話（妻と涙）          | 与那覇ウナリ | 明治30年9月  | △  |
| 763 | 竹富町小浜     | 55 | 6  | B | 継子話（魚の頭）          | 与那覇ウナリ | 明治30年9月  | ×  |
| 764 | 竹富町小浜     | 55 | 7  | B | 米寿の由来             | 与那覇宇戸  | 明治26年12月 | ×  |
| 765 | 竹富町小浜島    | 56 | 1  | A | 運定め話              | 根原モウシ  | 明治34年10月 | ○× |
| 766 | 竹富町小浜島    | 56 | 2  | A | 天人女房              | 根原モウシ  | 明治34年10月 | ○× |
| 767 | 竹富町小浜島    | 56 | 3  | A | お盆の由来（親不孝の話）      | 根原モウシ  | 明治34年10月 | ○× |
| 768 | 竹富町小浜島    | 56 | 4  | A | 運願いの由来            | 根原モウシ  | 明治34年10月 | ○× |
| 769 | 竹富町小浜島    | 56 | 5  | A | 継子話（手無し娘）         | 根原モウシ  | 明治34年10月 | ○× |
| 770 | 竹富町小浜島    | 56 | 6  | A | 子守歌               | 根原モウシ  | 明治34年10月 |    |
| 771 | 竹富町小浜島    | 56 | 7  | A | 屋敷願いの由来           | 根原モウシ  | 明治34年10月 | ○× |
| 772 | 竹富町小浜島    | 56 | 8  | A | 火の神               | 根原モウシ  | 明治34年10月 | ○× |
| 773 | 竹富町小浜島    | 56 | 9  | A | 便所の神の話            | 根原モウシ  | 明治34年10月 | ○× |
| 774 | 竹富町小浜島    | 56 | 10 | A | 子売りパーン島（断）        | 根原モウシ  | 明治34年10月 | ○× |
| 775 | 竹富町小浜島    | 56 | 11 | A | 雀孝行（断）            | 根原モウシ  | 明治34年10月 |    |
| 776 | 竹富町小浜島    | 56 | 1  | B | 子ウエーキドウ真ウエーキ      | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×  |
| 777 | 竹富町小浜島    | 56 | 2  | B | 小浜の辺              | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×○ |
| 778 | 竹富町小浜島    | 56 | 3  | B | タベの話              | 棚原長正   | 明治27年11月 | ○× |
| 779 | 竹富町小浜島    | 56 | 4  | B | 下の口               | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×○ |
| 780 | 竹富町小浜島    | 56 | 5  | B | 毛の数               | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×○ |
| 781 | 竹富町小浜島    | 56 | 6  | B | 宝勝負               | 棚原長正   | 明治27年11月 |    |
| 782 | 竹富町小浜     | 57 | 1  | A | 運定め話              | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×○ |
| 783 | 竹富町小浜     | 57 | 2  | A | 運定め話              | 桜海勇    | 明治37年12月 | ○× |
| 784 | 竹富町小浜     | 57 | 3  | A | ビャードウルの話          | 棚原長正   | 明治27年11月 | ○× |
| 785 | 竹富町小浜     | 57 | 4  | A | 琉球アカショービンの背中の白い斑点 | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×○ |
| 786 | 竹富町小浜     | 57 | 5  | A | ヨーラーの話（酒がめを割る）    | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×○ |
| 787 | 竹富町小浜     | 57 | 6  | A | 天人女房（群星）          | 棚原長正   | 明治27年11月 |    |
| 788 | 竹富町小浜     | 57 | 7  | A | キジムナーの話（魚とり）      | 桜海勇    | 明治37年12月 | ×○ |
| 789 | 竹富町小浜     | 57 | 8  | A | キジムナーの話（馬借）       | 桜海勇    | 明治37年12月 | ×○ |
| 790 | 竹富町小浜     | 57 | 9  | A | 猿長者               | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×○ |
| 791 | 竹富町小浜     | 57 | 1  | B | 首のない影（十五夜由来）      | 桜海勇    | 明治37年12月 | ×○ |
| 792 | 竹富町小浜     | 57 | 2  | B | 歌い骸骨              | 桜海勇    | 明治37年12月 | ×○ |
| 793 | 竹富町小浜     | 57 | 3  | B | 犬簀入               | 桜海勇    | 明治37年12月 | ○× |
| 794 | 竹富町小浜     | 57 | 4  | B | 歌い骸骨（吉屋チルー）       | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×○ |
| 795 | 竹富町小浜     | 57 | 5  | B | 歌い骸骨              | 棚原長正   | 明治27年11月 | ×○ |
| 796 | 竹富町西表大富   | 58 | 1  | A | 山原と波グソ            | 福地清子   | 明治34年10月 | △  |
| 797 | 竹富町西表大富   | 58 | 2  | A | 猿の生肝              | 与那原山戸  | 明治39年7月  | ○× |
| 798 | 竹富町西表大富   | 58 | 3  | A | 人間が亀になった話         | 与那原山戸  | 明治39年7月  | ○× |
| 799 | 竹富町西表大富   | 58 | 4  | A | ミルクとサーカ           | 与那原山戸  | 明治39年7月  | ○  |
| 800 | 竹富町西表大富   | 58 | 1  | B | ミルクとサーカ           | 与那原山戸  | 明治39年7月  | ×  |
| 801 | 竹富町西表大富   | 58 | 2  | B | 15夜の由来            | 与那原山戸  | 明治39年7月  | ○× |
| 802 | 竹富町西表大富   | 58 | 3  | B | 金は金でもうかる話         | 与那原山戸  | 明治39年7月  | ○× |
| 803 | 西表島東部美原   | 59 | 1  | A | ハブ簀入り             | 登野原キク  | 明治42年12月 | ×○ |
| 804 | 西表島東部美原   | 59 | 2  | A | 十二支の由来            | 登野原都   | 明治37年8月  | ×○ |
| 805 | 西表島東部美原   | 59 | 3  | A | 猿長者               | 宮良屋真多  | 明治32年10月 | ×○ |
| 806 | 西表島東部美原   | 59 | 4  | A | ナカスジガワとトウミナガワ     | 宮良屋真多  | 明治32年10月 | ○× |
| 807 | 西表島東部美原   | 59 | 4  | B | ナカスジガワとトウミナガワ     | 宮良屋真多  | 明治32年10月 | ×  |
| 808 | 西表島東部大富   | 59 | 1  | B | 継子話               | 高良幸喜   | 明治44年10月 | ○× |
| 809 | 西表島東部大富   | 59 | 2  | B | 名護のイニンビー          | 高良幸喜   | 明治44年10月 | ○  |
| 810 | 西表島東部大富   | 59 | 3  | B | 金もうけを教えられた話       | 大谷用次   | 大正3年9月   | ○× |
| 811 | 西表島東部大原   | 59 | 4  | B | 炭焼き長者             | 宮城カナシ  | 明治20年    | ○  |
| 812 | 西表島東部大原   | 59 | 4  | B | 炭焼き長者             | 花原安拓   | 大正7年9月   | ×  |
| 813 | 西表島東部大原   | 59 | 5  | B | ミカンの数             | 大舩ヒナ   | 明治23年1月  | ×  |
| 814 | 西表島東部古見   | 59 | 6  | B | 雀孝行               | 新木オナリ  | 明治38年11月 | ×○ |
| 815 | 竹富町西表東部美原 | 60 | 1  | A | ネコのユンタ            | 宮良屋真多  | 明治32年10月 | ×○ |
| 816 | 竹富町西表東部美原 | 60 | 2  | A | ネコのユンタの歌          | 宮良屋真多  | 明治32年10月 |    |

|     |            |    |    |   |                                    |       |          |    |
|-----|------------|----|----|---|------------------------------------|-------|----------|----|
| 817 | 竹富町西表東部美原  | 60 | 3  | A | 聞き耳                                | 富本武   | 明治30年2月  | ×○ |
| 818 | 竹富町西表東部美原  | 60 | 1  | B | 聞き耳                                | 富本武   | 明治30年2月  | ×○ |
| 819 | 竹富町西表東部美原  | 60 | 2  | B | 鉄門の福分（金門の徳）                        | 富本武   | 明治30年2月  | ×○ |
| 820 | 竹富町西表東部美原  | 60 | 3  | B | 若返りの水（葉ネコ）                         | 富本武   | 明治30年2月  | ×○ |
| 821 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 1  | A | へび簪入                               | 与那原山戸 |          | ×○ |
| 822 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 2  | A | ？嶽の由来（？嶽となったアダ千と弟）                 | 与那原山戸 |          | ×  |
| 823 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 3  | A | 大蔵の客                               | 与那原山戸 |          | ×○ |
| 824 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 1  | B | サルとネズミの肉争い                         | 与那原山戸 |          | ×○ |
| 825 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 2  | B | 人魚の話 世間話                           | 安里武信  | 明治22年5月  | ×  |
| 826 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 3  | B | 雀孝行                                | 安里政   | 明治29年11月 | ×  |
| 827 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 4  | B | 大蔵の客                               | 安里政   | 明治29年11月 | ×  |
| 828 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 5  | B | ハブ簪入                               | 安里武信  | 明治22年5月  | ×  |
| 829 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 6  | B | 海止めの話                              | 安里武信  | 明治22年5月  | ×  |
| 830 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 7  | B | カメを殺してたたりをうけた                      | 安里政   | 明治29年11月 | ×  |
| 831 | 竹富町西表東部大富  | 61 | 8  | B | 新城の武士と黒島の武士の船競争                    | 藤崎正吉  | 明治30年10月 | ×○ |
| 832 | 竹富町西表美原    | 62 | 1  | A | 猿の生肝                               | 宮本武   | 明治30年3月  | ○× |
| 833 | 竹富町西表美原    | 62 | 2  | A | 牛の嫁入                               | 宮本武   | 明治30年3月  | ×  |
| 834 | 竹富町西表美原    | 62 | 3  | A | ヤスバミドーンの人柱                         | 登野原郡  | 明治37年1月  | ○  |
| 835 | 竹富町西表美原    | 62 | 1  | B | 人間が亀になった話                          | 森田武夫  | 明治37年5月  | ○× |
| 836 | 竹富町西表美原    | 62 | 2  | B | マヤースユンタ                            | 宮良屋真多 | 明治32年10月 | ○  |
| 837 | 竹富町西表美原    | 62 | 3  | B | 牛の嫁入                               | 宮本武   | 明治30年3月  | ○  |
| 838 | 竹富町西表美原    | 62 | 4  | B | アマガク不幸                             | 宮本武   | 明治30年3月  | ○  |
| 839 | 竹富町西表美原    | 62 | 5  | B | スナガワタロー                            | 宮本武   | 明治30年3月  | ×  |
| 840 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 1  | A | お産の時注連縄を張る理由                       | 友利哲雄  | 大正9年5月   | ×  |
| 841 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 2  | A | 畑に芒の魔よけをさす理由                       | 友利哲雄  | 大正9年5月   | ×  |
| 842 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 3  | A | へび簪入り                              | 西大舩ナヘ | 明治29年    | ×○ |
| 843 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 4  | A | 十五夜の由来                             | 西大舩ナヘ | 明治29年    | ×○ |
| 844 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 5  | A | パーレ浜由来                             | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×  |
| 845 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 1  | B | 物名由来                               | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×  |
| 846 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 2  | B | 雀孝行                                | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×○ |
| 847 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 3  | B | タコと干本針とサヨリ                         | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×○ |
| 848 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 4  | B | フカをつって金もうけたルンペン                    | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×  |
| 849 | 竹富町西表豊原・大原 | 63 | 5  | B | 本宮良の主の話（次のテーブルに続く）<br>（術を使う本宮良）    | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×  |
| 850 | 竹富町西表豊原・大原 | 64 | 1  | A | 本宮良の主の話（前テーブルからひきつづき）<br>（術を使う本宮良） | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×  |
| 851 | 竹富町西表豊原・大原 | 64 | 2  | A | 猿と人間の？？（筋不明）                       | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×  |
| 852 | 竹富町西表豊原・大原 | 64 | 3  | A | ？？節の由来（雑談）                         | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×  |
| 853 | 竹富町西表豊原・大原 | 64 | 4  | A | しゅりつ節の内容                           | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×  |
| 854 | 竹富町西表豊原・大原 | 64 | 5  | A | 人魚の牛引き                             | 西大舩高一 | 大正6年3月   | ×  |
| 855 | 竹富町西表豊原・大原 | 64 | 6  | A | カラスと猫が仲の悪いわけ                       | 与那原山戸 |          | ○× |
| 856 | 竹富町西表豊原・大原 | 64 | 7  | A | 首里城下男のよんだ歌の由来                      | 与那原山戸 |          | ○× |
| 857 | 竹富町西表豊原・大富 | 64 | 1  | B | 首里城下男のよんだ歌の由来                      | 与那原山戸 |          | ○  |
| 858 | 竹富町西表豊原・大富 | 64 | 2  | B | 山びこの話（エイ女房）                        | 与那原山戸 |          | ○× |
| 859 | 竹富町西表豊原・大富 | 64 | 3  | B | 小浜の兄弟                              | 与那原山戸 |          | ○× |
| 860 | 竹富町西表豊原・大富 | 64 | 4  | B | 農作物は時季のおくれないように作る                  | 与那原山戸 |          | ○× |
| 861 | 竹富町西表豊原・大富 | 64 | 5  | B | 西表東部の部落がつぶれた話                      | 与那原山戸 |          | ×  |
| 862 | 竹富町西表豊原・大富 | 64 | 6  | B | ハブ婿入（次のテーブルに続く）                    | 与那原山戸 |          | ×  |
| 863 | 竹富町鳩間島     | 65 | 1  | A | キジムナー火（カムラム話）                      |       |          |    |
| 864 | 竹富町鳩間島     | 65 | 2  | A | 鳩間節の由来                             |       |          |    |
| 865 | 竹富町鳩間島     | 65 | 3  | A | アカマタ簪入り                            |       |          |    |
| 866 | 竹富町鳩間島     | 65 | 4  | A | 唐人話                                |       |          |    |
| 867 | 竹富町鳩間島     | 65 | 5  | A | 御用布の話                              |       |          |    |
| 868 | 竹富町鳩間島     | 65 | 6  | A | みるくとかムラー                           |       |          |    |
| 869 | 竹富町鳩間島     | 65 | 7  | A | 麦話                                 |       |          |    |
| 870 | 竹富町鳩間島     | 65 | 8  | A | 継子話（継子と機械）                         |       |          |    |
| 871 | 西表島字星立     | 65 | 9  | A | 芋の話                                |       |          |    |
| 872 | 西表島字星立     | 65 | 10 | A | 組納の殿様                              |       |          |    |
| 873 | 西表島字星立     | 65 | 11 | A | 浦内川の宝島                             |       |          |    |
| 874 | 西表島字星立     | 65 | 12 | A | 星立子守歌                              |       |          |    |

|     |             |    |    |   |                            |       |           |    |
|-----|-------------|----|----|---|----------------------------|-------|-----------|----|
| 875 | 西表島字星立      | 65 | 13 | A | 祖納の殿様                      |       |           |    |
| 876 | 竹富町西表白浜     | 65 | 1  | B | 雀孝行                        |       |           |    |
| 877 | 竹富町西表白浜     | 65 | 2  | B | アカマタ簪入                     |       |           |    |
| 878 | 竹富町西表白浜     | 65 | 3  | B | 新城のアカマタ祭り                  |       |           |    |
| 879 | 竹富町西表白浜     | 65 | 4  | B | 今帰仁の手まり歌                   |       |           |    |
| 880 | 竹富町西表白浜     | 65 | 5  | B | 猿長者                        |       |           |    |
| 881 | 竹富町西表白浜     | 65 | 6  | B | 吉屋チルー伝                     |       |           |    |
| 882 | 竹富町西表白浜     | 65 | 7  | B | 暗がりの家                      |       |           |    |
| 883 | 竹富町西表白浜     | 65 | 8  | B | 鬼モチ由来                      |       |           |    |
| 884 | 竹富町西表白浜     | 65 | 9  | B | キジムナーの由来                   |       |           |    |
| 885 | 竹富町字鳩間      | 66 | 1  | A | 雀孝行（雀とコッカール）               | 大城サカイ | 明治36年6月   | ×  |
| 886 | 竹富町字鳩間      | 66 | 2  | A | 猿の生肝                       | 大城サカイ | 明治36年6月   | ○× |
| 887 | 竹富町字鳩間      | 66 | 3  | A | 継子話（麦と涙）                   | 大城サカイ | 明治36年6月   | ○× |
| 888 | 竹富町字鳩間      | 66 | 4  | A | 十二支由来                      | 大城サカイ | 明治36年6月   | ○  |
| 889 | 竹富町西表島祖納    | 66 | 5  | A | ふくろうの夜鳴き                   | 大原実   | 大正3年12月   | ○× |
| 890 | 竹富町西表島祖納    | 66 | 6  | A | アカマタ簪入り                    | 上野モモ  | 明治38年8月   | ○× |
| 891 | 竹富町西表島祖納    | 66 | 7  | A | フカに助けられた話 島唄・デンサー<br>節と殿様節 | 上野モモ  | 明治38年8月   | ×  |
| 892 | 竹富町上原公民館    | 66 | 1  | B | 女が男より長生きする理由               | 小底オナリ | 80才サル年    | ○  |
| 893 | 竹富町上原公民館    | 66 | 2  | B | モーイ親方（難題）                  | 小底オナリ | 80才サル年    | ○  |
| 894 | 竹富町上原公民館    | 66 | 2  | B | （イ）木の根                     | 小底オナリ | 80才サル年    | ○  |
| 895 | 竹富町上原公民館    | 66 | 2  | B | （ロ）オン鳥の卵                   | 小底オナリ | 80才サル年    | ○  |
| 896 | 竹富町上原公民館    | 66 | 2  | B | （ハ）灰縄                      | 小底オナリ | 80才サル年    | ○  |
| 897 | 竹富町上原公民館    | 66 | 3  | B | 継子話（魚の頭）（浜大根）              | 小底オナリ | 80才サル年    |    |
| 898 | 竹富町上原公民館    | 66 | 4  | B | 仲順流り（親孝行の話）                | 小底オナリ | 80才サル年    | ○  |
| 899 | 竹富町上原公民館    | 66 | 5  | B | 親不孝の話                      | 小底オナリ | 80才サル年    | ○  |
| 900 | 竹富町上原公民館    | 66 | 6  | B | アカマタ簪入                     | 小底オナリ | 80才サル年    | ○  |
| 901 | 竹富町西表島      | 67 | 1  | A | 1日1月16日祭の話                 | 清水カメ  | 明治33年12月  | ○× |
| 902 | 竹富町西表島      | 67 | 2  | A | ソーロン（お盆）の話                 | 清水カメ  | 明治33年12月  | ○× |
| 903 | 竹富町西表島      | 67 | 3  | A | ハブ簪入                       | 清水カメ  | 明治33年12月  | ○× |
| 904 | 竹富町西表島      | 67 | 4  | A | 十五夜の由来                     | 清水カメ  | 明治33年12月  | ○× |
| 905 | 竹富町西表島      | 67 | 5  | A | なまけ男の話（笑話）                 | 清水カメ  | 明治33年12月  | ×  |
| 906 | 竹富町西表島      | 67 | 6  | A | 雀とコソカールの衣装交換               | 清水カメ  | 明治33年12月  | ○  |
| 907 | 竹富町西表島      | 67 | 7  | A | みみずとハブの話                   | 清水カメ  | 明治33年12月  | ×○ |
| 908 | 竹富町西表島      | 67 | 8  | A | 継子の栗拾い                     | 清水カメ  | 明治33年12月  | ×  |
| 909 | 竹富町西表島      | 67 | 9  | A | 知恵だめし                      | 清水カメ  | 明治33年12月  | ×  |
| 910 | 竹富町西表島      | 67 | 10 | A | 山内一豊の妻                     | 清水カメ  | 明治33年12月  | ×  |
| 911 | 竹富町西表島      | 67 | 11 | A | クァードリの話                    | 清水カメ  | 明治33年12月  | ×○ |
| 912 | 竹富町西表島星（千）立 | 67 | 1  | B | ？の話（豚簪入）                   | 黒島英輝  | 明治37年12月  | ×  |
| 913 | 竹富町西表島星（千）立 | 67 | 2  | B | タコと千本針（猿の生肝）               | 黒島英輝  | 明治37年12月  | ○× |
| 914 | 竹富町西表島星（千）立 | 67 | 3  | B | 蛇とひばりの話（若水の由来）             | 黒島英輝  | 明治37年12月  | ○× |
| 915 | 竹富町西表島星（千）立 | 67 | 4  | B | 継子と曰（宝曰）                   | 黒島英輝  | 明治37年12月  |    |
| 916 | 竹富町西表島星（千）立 | 67 | 5  | B | 継子話                        | 黒島英輝  | 明治37年12月  | ○× |
| 917 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 1  | A | フカに助けられた人                  | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 918 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 2  | A | マーガ（化物の話）                  | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 919 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 3  | A | 俗信（鳥が鳥と良い事がある）断            | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 920 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 4  | A | 継子話（魚の頭）断                  | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 921 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 5  | A | 首のない影（15夜由来）               | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 922 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 6  | A | 蛇簪入り（帯環型）                  | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 923 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 7  | A | 雲雀と生き水（断）                  | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 924 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 8  | A | コウモリ不幸・断                   | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 925 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 9  | A | 子売りファー鳥・断                  | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 926 | 竹富町西表島東部・大原 | 68 | 10 | A | 大歳の客・断                     | 大舩ヒナ  | 明治23年 88才 | ×  |
| 927 | 竹富町鳩間       | 68 | 11 | A | 子売りファー鳥の話                  | 西原モウツ | 83才       | ×○ |
| 928 | 竹富町鳩間       | 68 | 12 | A | 蛇簪入り（帯環型）                  | 西原モウツ | 83才       | ○× |
| 929 | 竹富町鳩間       | 68 | 13 | A | 継子話（機織り）                   | 西原モウツ | 83才       | ○× |
| 930 | 竹富町鳩間       | 68 | 14 | A | 継子話（麦と涙）                   | 西原モウツ | 83才       | ○× |
| 931 | 竹富町鳩間       | 68 | 15 | A | ひばりと生き水                    | 西原モウツ | 83才       | ×○ |
| 932 | 竹富町鳩間       | 68 | 16 | A | 運定め話                       | 西原モウツ | 83才       | ×○ |



|     |          |    |    |   |                     |       |          |   |   |
|-----|----------|----|----|---|---------------------|-------|----------|---|---|
| 933 | 竹富町鳩間    | 68 | 17 | A | 御ユーフで津波を免れた話        | 西原モウツ | 83才      | × | ○ |
| 934 | 竹富町鳩間    | 68 | 18 | A | 雀孝行                 | 西原モウツ | 83才      |   |   |
| 935 | 竹富町西表船浮  | 68 | 1  | B | 仲立イビの由来             | 仲立孫次  | 明治36年1月  | × |   |
| 936 | 西表島祖納    | 68 | 2  | B | イニチキヤイマの話           | 那根フジ  | 大正10年5月  | × |   |
| 937 | 西表島祖納    | 68 | 3  | B | マルマボンサンの話           | 那根フジ  | 大正10年5月  | × |   |
| 938 | 西表島祖納    | 68 | 4  | B | ハブ罎入 (3月3日由来)       | 那根フジ  | 大正10年5月  | × |   |
| 939 | 西表島祖納    | 68 | 5  | B | 問答岩                 | 那根フジ  | 大正10年5月  | × |   |
| 940 | 西表島祖納    | 68 | 6  | B | 大竹祖納堂の話             | 那根フジ  | 大正10年5月  | × |   |
| 941 | 西表島祖納    | 68 | 7  | B | 赤崎シンの話              | 那根フジ  | 大正10年5月  | × |   |
| 942 | 西表島祖納    | 68 | 8  | B | 子売りファー鳥の話           | 那根フジ  | 大正10年5月  | × |   |
| 943 | 西表島祖納    | 68 | 9  | B | なから川の話              | 那根フジ  | 大正10年5月  |   |   |
| 944 | 竹富町西表星立  | 69 | 1  | A | 子売りファー鳥の話           | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 945 | 竹富町西表星立  | 69 | 2  | A | 姥捨て山                | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 946 | 竹富町西表星立  | 69 | 3  | A | 浦内川の宝島の話            | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 947 | 竹富町西表星立  | 69 | 4  | A | 忠犬の話                | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 948 | 竹富町西表星立  | 69 | 5  | A | ウニファの話              | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 949 | 竹富町西表星立  | 69 | 6  | A | 馬真謝の話               | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 950 | 竹富町西表星立  | 69 | 7  | A | 赤馬節の話               | 真謝永暉  | 明治34年11月 | ○ | × |
| 951 | 竹富町西表星立  | 69 | 8  | A | 星立うふおの話             | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 952 | 竹富町西表星立  | 69 | 9  | A | ハンチン王の話             | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 953 | 竹富町西表星立  | 69 | 10 | A | マヤパッターラの話           | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 954 | 竹富町西表星立  | 69 | 11 | A | オヤケアカハチの話           | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 955 | 竹富町西表星立  | 69 | 12 | A | ナータフウジ (長田大主) の話    | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 956 | 竹富町西表星立  | 69 | 13 | A | マルマボンサン之歌           | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 957 | 竹富町西表星立  | 69 | 14 | A | 事は夢中になるなという話        | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 958 | 竹富町西表星立  | 69 | 15 | A | 毛の数                 | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 959 | 竹富町西表星立  | 69 |    |   | のみの舟                | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 960 | 竹富町西表星立  | 69 | 1  | B | 長命之歌                | 真謝永暉  | 明治34年11月 | ○ | × |
| 961 | 竹富町西表船浮  | 69 | 2  | B | 祖納の殿様とカマドの話         | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 962 | 竹富町西表船浮  | 69 | 3  | B | 慶来慶田城と桃原村の女の話       | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 963 | 竹富町西表船浮  | 69 | 4  | B | 古見のシツケとナサマの話        | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 964 | 竹富町西表船浮  | 69 | 5  | B | 仲立イビの由来 (南風野テクドンの話) | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × |   |
| 965 | 西表島祖内    | 70 | 1  | A | 無蔵念仏                | 那根弘   | 明治44年1月  |   |   |
| 966 | 石垣市登野城   | 70 | 2  | A | 雨乞之歌 (石垣)           | 竹原孫茶  | 明治39年11月 |   |   |
| 967 | 石垣市登野城   | 70 | 3  | A | つくぐるになった弟           | 竹原孫茶  | 明治39年11月 |   |   |
| 968 | 星立       | 71 | 1  | A | イナバ川の話              | 黒島英輝  | 明治37年12月 | ○ | × |
| 969 | 星立       | 71 | 2  | A | ウニファーの話             | 黒島英輝  | 明治37年12月 | ○ | × |
| 970 | 星立       | 71 | 3  | A | 囲碁の由来               | 黒島英輝  | 明治37年12月 | ○ | × |
| 971 | 舟浮       | 71 | 4  | A | ハンシンキョ姫の話           | 清水カメ  | 明治33年12月 | ○ | × |
| 972 | 舟浮       | 71 | 5  | A | 化け物の話               | 清水カメ  | 明治33年12月 | ○ | × |
| 973 | 舟浮       | 71 | 6  | A | 一升マスの話              | 清水カメ  | 明治33年12月 | ○ |   |
| 974 | 舟浮       | 71 | 1  | B | 一升マスの話              | 清水カメ  | 明治33年12月 | × |   |
| 975 | 舟浮       | 71 | 2  | B | 巡礼の話                | 清水カメ  | 明治33年12月 | ○ | × |
| 976 | 祖納       | 71 | 3  | B | 嫁と姑 (うどんとミミズ)       | 新盛ナベ  | 明治38年9月  | × | ○ |
| 977 | 祖納       | 71 | 4  | B | 蛇罎入り (帯環型)          | 新盛ナベ  | 明治38年9月  | × | ○ |
| 978 | 西表島字星立   | 72 | 1  | A | 感冒の神様               | 宮良オナリ | 75歳      | × |   |
| 979 | 西表島字星立   | 72 | 2  | A | 感冒の神様               | 鳩間昭市  | 大正13年4月  | × | ○ |
| 980 | 西表島字星立   | 72 | 3  | A | 蛇と人間                | 鳩間昭市  | 大正13年4月  | × | ○ |
| 981 | 西表島字星立   | 72 | 4  | A | 雀孝行                 | 宮良オナリ | 75歳      | ○ | × |
| 982 | 西表島字星立   | 72 | 5  | A | 継子話 (魚の頭)           | 鳩間昭市  | 大正13年4月  | × | ○ |
| 983 | 西表島字星立   | 72 | 6  | A | もの言う牛               | 鳩間昭市  | 大正13年4月  | × | ○ |
| 984 | 鳩真島      | 72 | 1  | B | 石になった人              | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × | ○ |
| 985 | 鳩真島      | 72 | 2  | B | お茶2杯                | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × | ○ |
| 986 | 鳩真島      | 72 | 3  | B | 猪と犬                 | 真謝永暉  | 明治34年11月 | ○ |   |
| 987 | 鳩真島      | 72 | 4  | B | 十二支由来               | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × | ○ |
| 988 | 鳩真島      | 72 | 5  | B | 愛犬に助けられた主           | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × | ○ |
| 989 | 鳩真島      | 72 | 6  | B | 白銀堂由来               | 真謝永暉  | 明治34年11月 | × | ○ |
| 990 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 1  | A | 高名の鼻きき              | 本比田明二 | 大正10年7月  | × | △ |
| 991 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 2  | A | 竜の話                 | 本比田明二 | 大正10年7月  | × |   |

|      |          |    |    |   |                               |        |          |    |
|------|----------|----|----|---|-------------------------------|--------|----------|----|
| 992  | 波照間島富嘉部落 | 73 | 3  | A | 巨人の足跡（マンギャクション）               | 本比田明二  | 大正10年7月  | ×  |
| 993  | 波照間島富嘉部落 | 73 | 4  | A | アラブツブヤーとベミシクブヤーの戦い            | 本比田明二  | 大正10年7月  | ×  |
| 994  | 波照間島富嘉部落 | 73 | 5  | A | 唐より蟻                          | 本比田明二  | 大正10年7月  | ×  |
| 995  | 波照間島富嘉部落 | 73 | 6  | A | マルブチ井戸由来（カンツァーズマナ<br>グとユナチマヤ） | 本比田明二  | 大正10年7月  | ×  |
| 996  | 波照間島富嘉部落 | 73 | 7  | A | 大和船浦                          | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 997  | 波照間島富嘉部落 | 73 | 8  | A | アカマタ簀入                        | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 998  | 波照間島富嘉部落 | 73 | 9  | A | アラブツブヤーとベミシクブヤーの戦い            | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 999  | 波照間島富嘉部落 | 73 | 10 | A | 忘れ草（ハッシ）由来                    | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1000 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 11 | A | マルブチ井戸由来                      | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1001 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 12 | A | マルブサ由来                        | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1002 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 13 | A | フカに助けられた人                     | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1003 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 14 | A | 洞窟の捨て子                        | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1004 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 15 | A | 閉じた洞窟                         | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1005 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 16 | A | 額の鍋墨（民族）                      | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1006 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 17 | A | 牛の足跡の水                        | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1007 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 18 | A | 波照間の新生                        | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1008 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 19 | A | タマおどりの歌                       | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ○  |
| 1009 | 波照間島富嘉部落 | 73 | 1  | B | タマおどりの歌                       | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×  |
| 1010 | 波照間島南部落  | 73 | 2  | B | アラブツブヤーとベミシクブヤーの戦い            | 勝連文雄   | 大正6年5月   | ×  |
| 1011 | 竹富町波照間   | 74 | 1  | A | 雲雀をとると手がはれるという話               | 花城ユキ   | 大正12年12月 | ×  |
| 1012 | 竹富町波照間   | 74 | 2  | A | 子守り歌                          | 花城ユキ   | 大正12年12月 | ○  |
| 1013 | 竹富町波照間   | 74 | 3  | A | 動物の発情期                        | 浦中浩    | 大正13年6月  | ×○ |
| 1014 | 竹富町波照間   | 74 | 4  | A | 髪のもで木綱をつくり竹の葉で木を立てる           | 浦中浩    | 大正13年6月  | ×  |
| 1015 | 竹富町波照間   | 74 | 5  | A | ヤクシ病よけの由来                     | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×○ |
| 1016 | 竹富町波照間   | 74 | 6  | A | 雀孝行                           | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×○ |
| 1017 | 竹富町波照間   | 74 | 7  | A | サバラコーシの名の由来                   | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×  |
| 1018 | 竹富町波照間   | 74 | 8  | A | 継子と魚                          | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×○ |
| 1019 | 竹富町波照間   | 74 | 9  | A | 亀報恩                           | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×  |
| 1020 | 竹富町波照間   | 74 | 10 | A | 於丹登岳の話                        | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×  |
| 1021 | 竹富町波照間   | 74 | 11 | A | 猿の生肝                          | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×○ |
| 1022 | 竹富町波照間   | 74 | 12 | A | 奥武山公園のミミズ                     | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×  |
| 1023 | 竹富町波照間   | 74 | 1  | B | クスケー由来                        | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×  |
| 1024 | 竹富町波照間   | 74 | 2  | B | 嫁と姑                           | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×  |
| 1025 | 竹富町波照間   | 74 | 3  | B | ノミと風のけんか                      | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×○ |
| 1026 | 竹富町波照間   | 74 | 4  | B | 天人女房                          | 黒島孫英   | 明治38年12月 | ×○ |
| 1027 | 竹富町波照間島  | 75 | 1  | A | 牛が水をさがした話                     | 玉城水亀   | 明治44年5月  | ○× |
| 1028 | 竹富町波照間島  | 75 | 2  | A | 魚女房                           | 親盛ヨシ   | 大正6年3月   | ×○ |
| 1029 | 竹富町波照間島  | 75 | 3  | A | エイ女房                          | 上盛政弘   | 明治45年3月  | ×○ |
| 1030 | 竹富町波照間島  | 75 | 4  | A | 火の玉の話                         | 上盛政弘   | 明治45年3月  | ×○ |
| 1031 | 竹富町波照間島  | 75 | 5  | A | 銅搔田の由来                        | 島袋ヒサ   | 明治33年3月  | ×○ |
| 1032 | 竹富町波照間島  | 75 | 6  | A | 波照間の新生                        | 島袋ヒサ   | 明治33年3月  | ×○ |
| 1033 | 竹富町波照間島  | 75 | 7  | A | 知恵くらべ                         | 島袋ヒサ   | 明治33年3月  | ×○ |
| 1034 | 竹富町波照間島  | 75 | 8  | A | 雀孝行                           | 玉城英    | 大正5年8月   | ×○ |
| 1035 | 竹富町波照間島  | 75 | 9  | A | ヒバリの話                         | 玉城英    | 大正5年8月   | ×  |
| 1036 | 竹富町波照間島  | 75 | 10 | A | 銅搔田の由来                        | 大嶺弘    | 大正7年10月  | ×○ |
| 1037 | 竹富町波照間島  | 75 | 11 | A | 牛が水をさがした話                     | 玉城英    | 大正5年8月   | ×○ |
| 1038 | 竹富町波照間島  | 75 | 12 | A | 魚女房                           | 米盛華    | 明治43年3月  | ×  |
| 1039 | 竹富町波照間島  | 75 | 1  | B | 魚女房                           | 米盛華    | 明治43年3月  | ○  |
| 1040 | 竹富町波照間島  | 75 | 2  | B | 嫁と姑                           | 米盛華    | 明治43年3月  | ×○ |
| 1041 | 竹富町波照間島  | 75 | 3  | B | 蛙の話                           | 大嶺弘    | 大正7年10月  | ×  |
| 1042 | 竹富町波照間島  | 75 | 4  | B | 継子話（魚の頭）                      | 西島本ヨネ  | 大正3年1月   | ×○ |
| 1043 | 竹富町波照間島  | 75 | 5  | B | ハコロとフツル                       | 米盛華    | 明治43年3月  | ×○ |
| 1044 | 竹富町波照間島  | 75 | 6  | B | つばめの話                         | 大嶺成    | 大正7年4月   | ×  |
| 1045 | 竹富町波照間島  | 75 | 7  | B | 天の火の玉の話                       | 米盛華    | 明治43年3月  | ×○ |
| 1046 | 竹富町波照間島  | 75 | 8  | B | 知恵くらべ                         | 大嶺弘    | 大正7年10月  | ×○ |
| 1047 | 竹富町波照間島  | 75 | 9  | B | 知恵くらべ                         | 大嶺成    | 大正7年4月   | ×  |
| 1048 | 竹富町波照間島  | 76 | 1  | A | 銅搔き田の由来                       | 後富底阿良可 | 明治27年9月  | ○  |
| 1049 | 竹富町波照間島  | 76 | 2  | A | シビラウニの話                       | 後富底阿良可 | 明治27年9月  | ×○ |

|      |         |    |    |   |                    |        |          |    |
|------|---------|----|----|---|--------------------|--------|----------|----|
| 1050 | 竹富町波照間島 | 76 | 3  | A | 波照間の新生             | 登野城寛宏  | 明治39年2月  | ×△ |
| 1051 | 竹富町波照間島 | 76 | 4  | A | 与那国の幽霊             | 登野城寛宏  | 明治39年2月  | ×  |
| 1052 | 竹富町波照間島 | 76 | 5  | A | マルブサの由来            | 崎枝勇    | 大正6年3月   | ×  |
| 1053 | 竹富町波照間島 | 76 | 5  | A | マルブサの由来            | 仲白保幸助  | 大正3年10月  | ×  |
| 1054 | 竹富町波照間島 | 76 | 6  | A | フカに助けられた話          | 崎枝勇    | 大正6年3月   | ×  |
| 1055 | 竹富町波照間島 | 76 | 7  | A | 継子話（魚の頭）           | 仲白保幸助  | 大正3年10月  | ×○ |
| 1056 | 竹富町波照間島 | 76 | 1  | B | 子育て幽霊              | 加屋本徳助  | 明治42年3月  | ×○ |
| 1057 | 竹富町波照間島 | 76 | 2  | B | 村の怪                | 加屋本徳助  | 明治42年3月  | ○× |
| 1058 | 竹富町波照間島 | 76 | 3  | B | 人魚の話               | 加屋本徳助  | 明治42年3月  | ×○ |
| 1059 | 竹富町波照間島 | 77 | 1  | A | 竜の話                | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ×○ |
| 1060 | 竹富町波照間島 | 77 | 2  | A | 波照間の新生             | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ×○ |
| 1061 | 竹富町波照間島 | 77 | 3  | A | 蛙の話                | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ×  |
| 1062 | 竹富町波照間島 | 77 | 4  | A | 唐上リアリ              | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ×○ |
| 1063 | 竹富町波照間島 | 77 | 5  | A | 亀の話                | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ×  |
| 1064 | 竹富町波照間島 | 77 | 6  | A | 波照間の武士             | 奥敷文雄   |          | ×  |
| 1065 | 竹富町波照間島 | 77 | 7  | A | 波照間の新生             | 奥敷文雄   |          | ×  |
| 1066 | 竹富町波照間島 | 77 | 8  | A | 銅搔田の由来             | 勝連文雄   | 大正6年5月   | ×  |
| 1067 | 竹富町波照間島 | 77 | 9  | A | エイ女房               | 勝連文雄   | 大正6年5月   | ×○ |
| 1068 | 竹富町波照間島 | 77 | 1  | B | エイ女房               | 勝連文雄   | 大正6年5月   | ○  |
| 1069 | 竹富町波照間島 | 77 | 2  | B | 高名の鼻きき             | 勝連文雄   | 大正6年5月   | ×○ |
| 1070 | 竹富町波照間島 | 77 | 3  | B | 大歳の客               | 勝連文雄   | 大正6年5月   | ×○ |
| 1071 | 竹富町波照間島 | 77 | 4  | B | 雀孝行                | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×○ |
| 1072 | 竹富町波照間島 | 77 | 5  | B | 嫁と姑                | 西本幸正   | 大正7年10月  | ×○ |
| 1073 | 竹富町波照間島 | 77 | 6  | B | 嫁なすび               | 西白保八重  | 大正5年4月   | ×○ |
| 1074 | 竹富町波照間島 | 77 | 7  | B | 蛙の母子               | 保多盛ヨシ  | 大正9年9月   | ○  |
| 1075 | 竹富町波照間  | 78 | 1  | A | 蛙の母子の話             | 保多盛ヨシ  | 大正9年9月   | ×  |
| 1076 | 竹富町波照間  | 78 | 2  | A | 継子話・魚の頭            | 西本幸正   | 大正7年10月  | ×○ |
| 1077 | 竹富町波照間  | 78 | 3  | A | 継子話・井戸握り           | 保多盛ヨシ  | 大正9年9月   | ×○ |
| 1078 | 竹富町波照間  | 78 | 4  | A | 波照間ミンピーカ           | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×○ |
| 1079 | 竹富町波照間  | 78 | 5  | A | ひばりの話              | 崎枝光代   | 大正9年8月   | ×○ |
| 1080 | 竹富町波照間  | 78 | 6  | A | 馬と牛                | 保多盛ヨシ  | 大正9年9月   | ×○ |
| 1081 | 竹富町波照間  | 78 | 7  | A | 波照間の新生             | 保多盛ヨシ  | 大正9年9月   | ×○ |
| 1082 | 竹富町波照間  | 78 | 8  | A | 人魚の話               | 慶田本康博  | 明治34年9月  | ×○ |
| 1083 | 竹富町波照間  | 78 | 9  | A | 竜の話                | 慶田本康博  | 明治34年9月  | ×  |
| 1084 | 竹富町波照間  | 78 | 10 | A | シビランカン             | 慶田本康博  | 明治34年9月  | ×  |
| 1085 | 竹富町波照間  | 78 | 1  | B | 仲順流子供の肝            | 慶田本康博  | 明治34年9月  | ×○ |
| 1086 | 竹富町波照間  | 78 | 2  | B | なまけ者の妹             | 慶田本康博  | 明治34年9月  | ×○ |
| 1087 | 川平      | 78 | 3  | B | モーイ親方              | 慶田本康博  | 明治34年9月  | ○× |
| 1088 | 川平      | 78 | 4  | B | 火番屋                | 大仲松    | 明治27年9月  | ○  |
| 1089 | 川平      | 78 | 5  | B | 蛇喰入                | 大仲松    | 明治27年9月  | ×○ |
| 1090 | 川平      | 78 | 6  | B | 石になった人             | 大仲松    | 明治27年9月  | ×○ |
| 1091 | 川平      | 78 | 7  | B | 土族と平民              | 大仲松    | 明治27年9月  | ○  |
| 1092 | 川平      | 78 | 8  | B | 難題聲                | 大仲松    | 明治27年9月  | ×○ |
| 1093 | 波照間南部落  | 79 | 1  | A | 雀孝行                | 大嵩ヒサ   | 明治31年5月  | ×  |
| 1094 | 波照間南部落  | 79 | 2  | A | 蛇の習慣性についての説明       | 大嵩ヒサ   | 明治31年5月  | ×  |
| 1095 | 波照間南部落  | 79 | 3  | A | 銅搔田の由来             | 大嵩ヒサ   | 明治31年5月  | ×  |
| 1096 | 波照間南部落  | 79 | 4  | A | フカに助けられた人（多良間モーサ）  | 大嵩ヒサ   | 明治31年5月  | ×  |
| 1097 | 波照間南部落  | 79 | 5  | A | 赤まら牛               | 大嵩ヒサ   | 明治31年5月  | ×  |
| 1098 | 波照間南部落  | 79 | 6  | A | イシキャンパーとイシキャンパー石由来 | 大嵩ヒサ   | 明治31年5月  | ×  |
| 1099 | 波照間南部落  | 79 | 7  | A | 雀孝行                | 大嵩ナヒマ  | 明治26年11月 | ○  |
| 1100 | 波照間前部落  | 79 | 8  | A | オヤモリアカザラの話         | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ×  |
| 1101 | 波照間前部落  | 79 | 9  | A | 長田大主の生い立ち          | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ×  |
| 1102 | 波照間前部落  | 79 | 10 | A | ペニシキブリとアラブツブリ      | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ×  |
| 1103 | 波照間前部落  | 79 | 11 | A | 波照間の新生             | 前石垣イツキ | 明治34年10月 |    |
| 1104 | 波照間前部落  | 79 | 12 | A | オヤマアガサラーの話         | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ○  |
| 1105 | 波照間前部落  | 79 | 13 | A | カネブー由来             | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ×  |
| 1106 | 波照間前部落  | 79 | 14 | A | 波照間の新生             | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ○  |
| 1107 | 波照間前部落  | 79 | 15 | A | 巨人の足跡              | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ×  |
| 1108 | 波照間前部落  | 79 | 16 | A | 神が七尋               | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ×  |

|      |           |    |    |   |                   |        |          |    |
|------|-----------|----|----|---|-------------------|--------|----------|----|
| 1109 | 波照間前部落    | 79 | 17 | A | 継子話（通り池）          | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ×  |
| 1110 | 波照間前部落    | 79 | 18 | A | 月の中に何があるか         | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ○× |
| 1111 | 波照間前部落    | 79 | 19 | A | 正月のことわざ           | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ○× |
| 1112 | 波照間前部落    | 79 | 20 | A | 波照間の子守歌           | 前石垣イツキ | 明治34年10月 | ○  |
| 1113 | 波照間名石部落   | 79 | 1  | B | おやけ赤蜂と長田大主の争い     | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ○× |
| 1114 | 波照間名石部落   | 79 | 2  | B | 銅搔田の由来            | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ○× |
| 1115 | 波照間名石部落   | 79 | 3  | B | いいつたえ             | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ×  |
| 1116 | 波照間名石部落   | 79 | 4  | B | マジムンの話            | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ×  |
| 1117 | 波照間名石部落   | 79 | 5  | B | マンガヤ（巨人）の足跡       | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ×  |
| 1118 | 波照間名石部落   | 79 | 6  | B | 継子話               | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ×  |
| 1119 | 波照間名石部落   | 79 | 7  | B | フカに助けられた人         | 上盛伊佐   | 明治43年11月 | ○× |
| 1120 | 竹富町波照間字北  | 80 | 1  | A | 牛の見つけた水           | 美底カマド  | 明治32年12月 | ○× |
| 1121 | 竹富町波照間字名石 | 80 | 2  | A | ツバメ不考             | 西波照間ナヒ | 明治31年11月 | ×  |
| 1122 | 竹富町波照間字名石 | 80 | 3  | A | フカに助けられた人         | 西波照間ナヒ | 明治31年11月 | ×  |
| 1123 | 竹富町波照間字名石 | 80 | 4  | A | 波照間の新生            | 西波照間ナヒ | 明治31年11月 | ×  |
| 1124 | 竹富町波照間字名石 | 80 | 5  | A | 雲雀と生き水            | 黒島孫英   | 明治32年12月 | ○× |
| 1125 | 竹富町波照間字名石 | 80 | 6  | A | 美女になった豚           | 黒島孫英   | 明治32年12月 | ○× |
| 1126 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 1  | B | マルブサ由来            | 川平新勝   | 明治32年3月  | ×  |
| 1127 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 2  | B | 銅搔き田              | 川平新勝   | 明治32年3月  | ×  |
| 1128 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 3  | B | ツバメ不考             | 川平新勝   | 明治32年3月  | ×  |
| 1129 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 4  | B | ナリマ鍛活上            | 川平新勝   | 明治32年3月  | ×  |
| 1130 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 5  | B | 子育て幽霊             | 川平新勝   | 明治32年3月  | ×  |
| 1131 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 6  | B | 夜鳥の話              | 米盛幸    | 明治43年3月  | ×  |
| 1132 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 7  | B | カナブー由来（姥捨て）       | 米盛幸    | 明治43年3月  | ×  |
| 1133 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 8  | B | 閉じたほら穴（ガファインの話）   | 米盛幸    | 明治43年3月  | ×  |
| 1134 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 9  | B | マニムレのイシカマ         | 米盛幸    | 明治43年3月  | ○  |
| 1135 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 10 | B | マルブサ由来            | 崎枝勇    | 大正6年3月   | ×  |
| 1136 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 11 | B | 海馬の大力             | 崎枝勇    | 大正6年3月   | ×  |
| 1137 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 12 | B | アラブグリとペミンクブリの知恵比べ | 玉城水亀   | 明治44年5月  | ○  |
| 1138 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 13 | B | モーイ親方（祝い棺桶）       | 川平新勝   | 明治32年3月  | ○  |
| 1139 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 13 | B | モーイ親方（祝い棺桶）       | 玉城水亀   | 明治44年5月  | ×  |
| 1140 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 14 | B | モーイ親方（嫁つり）        | 川平新勝   | 明治32年3月  | ○  |
| 1141 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 14 | B | モーイ親方（嫁つり）        | 玉城水亀   | 明治44年5月  | ×  |
| 1142 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 15 | B | ヌルプチ井戸由来          | 川平新勝   | 明治32年3月  | ×  |
| 1143 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 16 | B | ヌルプチ井戸由来          | 川平新勝   | 明治32年3月  | ○  |
| 1144 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 16 | B | ヌルプチ井戸由来          | 玉城水亀   | 明治44年5月  | ×  |
| 1145 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 17 | B | 月の中に何があるか         | 川平新勝   | 明治32年3月  | ○  |
| 1146 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 17 | B | 月の中に何があるか         | 玉城水亀   | 明治44年5月  | ×  |
| 1147 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 18 | B | 姥捨て山（紫折り）         | 米盛ナヘ   | 明治43年2月  | ×  |
| 1148 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 19 | B | カナブー由来（姥捨て）       | 川平新勝   | 明治32年3月  | ×  |
| 1149 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 20 | B | ハブ罨入り             | 川平新勝   | 明治32年3月  | ×  |
| 1150 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 21 | B | 牛が鯨になった話          | 川平新勝   | 明治32年3月  | ○  |
| 1151 | 竹富町波照間字富嘉 | 80 | 21 | B | 牛が鯨になった話          | 玉城水亀   | 明治44年5月  | ×  |
| 1152 | 与那国町久部落良  | 81 | 1  | A | 蛇罨入（浜下りの由来）       | 福元ツル   | 明治37年9月  | ○× |
| 1153 | 与那国町久部落良  | 81 | 2  | A | 普天間権現の由来          | 福元ツル   | 明治37年9月  | ○× |
| 1154 | 与那国町久部落良  | 81 | 3  | A | 雀孝行               | 福元ツル   | 明治37年9月  | ×  |
| 1155 | 与那国町久部落良  | 81 | 4  | A | 教訓話               | 福元ツル   | 明治37年9月  | ×  |
| 1156 | 与那国町久部落良  | 81 | 5  | A | 雀孝行               | 松原春枝   | 明治31年5月  | ○  |
| 1157 | 与那国町久部落良  | 81 | 6  | A | 雀孝行               | 八真地タマキ | 大正10年10月 | ×  |
| 1158 | 与那国町久部落良  | 81 | 7  | A | 猫を大切にする理由         | 松原春枝   | 明治31年5月  | ○  |
| 1159 | 与那国町久部落良  | 81 | 8  | A | 猫を大切にする理由         | 松原春枝   | 明治31年5月  | ○  |
| 1160 | 与那国町久部落良  | 81 | 9  | A | 猫を大切にする理由         | 八真地タマキ | 大正10年10月 | ×  |
| 1161 | 与那国町字祖納   | 81 | 10 | A | 犬罨入               | 目差ウナリ  | 明治34年2月  | ○× |
| 1162 | 与那国町字祖納   | 81 | 1  | B | 友達三人の話            | 目差ウナリ  | 明治34年2月  | ○  |
| 1163 | 与那国町字祖納   | 81 | 2  | B | 与那国の呪いの話          | 目差ウナリ  | 明治34年2月  | ×  |
| 1164 | 与那国町字祖納   | 81 | 3  | B | 大歳の客              | 目差ウナリ  | 明治34年2月  | ×  |
| 1165 | 与那国町字祖納   | 81 | 4  | B | 子売りファー鳥の          | 福仲用金   | 明治34年12月 | ×  |
| 1166 | 与那国町字祖納   | 81 | 5  | B | 蛇罨入               | 福仲用金   | 明治34年12月 | ×  |
| 1167 | 与那国町字祖納   | 81 | 6  | B | サカイソバ伝説           | 福仲用金   | 明治34年12月 | △  |

|      |          |    |    |   |               |        |          |    |
|------|----------|----|----|---|---------------|--------|----------|----|
| 1168 | 与那国町字祖納  | 81 | 7  | B | 清明祭の由来        | 福仲用金   | 明治34年12月 | ○  |
| 1169 | 与那国町字祖納  | 81 | 8  | B | 清明祭の由来        | 目差ウナリ  | 明治34年2月  | ×  |
| 1170 | 与那国町字祖納  | 81 | 9  | B | 物いう牛          | 目差ウナリ  | 明治34年2月  | △  |
| 1171 | 波照間島名石   | 82 | 1  | A | 猿の生肝          | 上盛政弘   | 明治45年3月  | ×○ |
| 1172 | 波照間島名石   | 82 | 2  | A | モーイ親方（殿様の難題）  | 上盛政弘   | 明治45年3月  | ×○ |
| 1173 | 波照間島名石   | 82 | 3  | A | 八重山造船の始まり     | 上盛政弘   | 明治45年3月  | ×○ |
| 1174 | 波照間島名石   | 82 | 4  | A | ナリヤ鍛冶工        | 上盛政弘   | 明治45年3月  | ×○ |
| 1175 | 波照間島富嘉   | 82 | 5  | A | フカに助けられた人     | 崎枝勇    | 大正6年3月   | ×  |
| 1176 | 波照間島富嘉   | 82 | 6  | A | 高那張りの由来       | 崎枝勇    | 大正6年3月   | ×  |
| 1177 | 波照間島富嘉   | 82 | 7  | A | 竜の話           | 崎枝勇    | 大正6年3月   | ×  |
| 1178 | 波照間島富嘉   | 82 | 8  | A | ブファインの話       | 西本幸正   | 大正7年10月  |    |
| 1179 | 波照間島富嘉   | 82 | 9  | A | ガファインの話       | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1180 | 波照間島富嘉   | 82 | 10 | A | ウンカン継霊の話      | 西本幸正   | 大正7年10月  |    |
| 1181 | 波照間島富嘉   | 82 | 11 | A | 年に何回          | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1182 | 波照間島富嘉   | 82 | 12 | A | 投網をしなくなったわけ   | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1183 | 波照間島富嘉   | 82 | 13 | A | 釣り気狂と妻        | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1184 | 波照間島富嘉   | 82 | 14 | A | カラスの願いごと      | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1185 | 波照間島富嘉   | 82 | 15 | A | スンの由来         | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1186 | 波照間島富嘉   | 82 | 16 | A | 仲順流れ          | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1187 | 波照間島富嘉   | 82 | 17 | A | 大みそかの夜        | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1188 | 波照間島富嘉   | 82 | 18 | A | 唐上り蟻          | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1189 | 波照間島富嘉   | 82 | 19 | A | そびら道の話        | 崎枝勇    | 大正6年3月   |    |
| 1190 | 与那国町字祖納  | 82 | 1  | B | オヤケアカハチの話     | 福仲用金   | 明治26年12月 | ×  |
| 1191 | 与那国町字祖納  | 82 | 2  | B | 継子話（井戸堀灰坊）    | 後真地加美  | 明治32年1月  | ○  |
| 1192 | 与那国町字祖納  | 82 | 3  | B | 子どもの生き肝       | 後真地加美  | 明治32年1月  | ×○ |
| 1193 | 与那国町久部落良 | 83 | 1  | A | 子売りパードリ       | 前栗蔵永渡  | 明治39年11月 | ○× |
| 1194 | 与那国町久部落良 | 83 | 2  | A | 嫁と姑（猫とねずみ）    | 前栗蔵永渡  | 明治39年11月 | ○× |
| 1195 | 与那国町久部落良 | 83 | 3  | A | 猫女房           | 前栗蔵永渡  | 明治39年11月 | ○× |
| 1196 | 与那国町久部落良 | 83 | 4  | A | ものいう牛         | 前栗蔵永渡  | 明治39年11月 | ○× |
| 1197 | 与那国町久部落良 | 83 | 5  | A | 蛇簀入           | 前栗蔵永渡  | 明治39年11月 |    |
| 1198 | 与那国町久部落良 | 83 | 6  | A | 首のない影         | 前栗蔵永渡  | 明治39年11月 |    |
| 1199 | 与那国町久部落良 | 83 | 1  | B | 一石の話          | 前栗蔵永渡  | 明治39年11月 |    |
| 1200 | 与那国町久部落良 | 83 | 2  | B | 話千両（急がば回れ）    | 前栗蔵永渡  | 明治39年11月 | ○× |
| 1201 | 与那国町久部落良 | 83 | 3  | B | 山神と童子（清明祭の由来） | 前栗蔵永渡  | 明治39年11月 | ○× |
| 1202 | 与那国町祖納   | 84 | 1  | A | 蛇簀入り（帯環型）     | 松竹オナリ  | 明治29年3月  | ×○ |
| 1203 | 与那国町祖納   | 84 | 2  | A | 十五夜の餅の話       | 松竹オナリ  | 明治29年3月  | ×  |
| 1204 | 与那国町祖納   | 84 | 3  | A | 犬簀入           | 松竹オナリ  | 明治29年3月  | ○  |
| 1205 | 与那国町祖納   | 84 | 4  | A | 位牌の話          | 松竹オナリ  | 明治29年3月  | ×  |
| 1206 | 与那国町祖納   | 84 | 5  | A | 雀孝行           | 真地フミ子  | 昭和2年9月   | ×○ |
| 1207 | 与那国町祖納   | 84 | 6  | A | 鬼餅の由来         | 請舛トシケ  | 明治35年1月  | ×  |
| 1208 | 与那国町祖納   | 84 | 7  | A | 大歳の客          | 請舛トシケ  | 明治35年1月  | ×  |
| 1209 | 与那国町比川   | 84 | 1  | B | 十五夜由来         | 崎枝イソハ  | 明治44年8月  | ×  |
| 1210 | 与那国町比川   | 84 | 2  | B | 酒の由来          | 崎枝イソハ  | 明治44年8月  | ×  |
| 1211 | 与那国町比川   | 84 | 3  | B | コウモリの話        | 崎枝イソハ  | 明治44年8月  | ×  |
| 1212 | 与那国町比川   | 84 | 4  | B | 蛇簀入（浜下り由来）    | 崎枝イソハ  | 明治44年8月  | ×  |
| 1213 | 与那国町比川   | 84 | 5  | B | 与那国のマヤグワ節の話   | 目差ウナリ  | 明治34年2月  | ×○ |
| 1214 | 与那国町祖納   | 85 | 1  | A | 子売りパードゥヤー     | 吉田宇武津  | 明治23年5月  | △  |
| 1215 | 与那国町祖納   | 85 | 2  | A | 子売りパードゥヤー     | 前幸地伊志戸 | 明治42年8月  | ×  |
| 1216 | 与那国町祖納   | 85 | 3  | A | 蛇簀入           | 前幸地伊志戸 | 明治42年8月  | ×  |
| 1217 | 与那国町祖納   | 85 | 4  | A | 子売りパードゥヤー     | 崎本カミ   | 明治32年2月  | ×  |
| 1218 | 与那国町祖納   | 85 | 5  | A | 継子話（鳥と弁当）     | 崎本カミ   | 明治32年2月  | ×  |
| 1219 | 与那国町祖納   | 85 | 6  | A | 姥捨山           | 崎本カミ   | 明治32年2月  | ○× |
| 1220 | 与那国町祖納   | 85 | 7  | A | 子売りパードゥヤー     | 石底満名   | 明治27年2月  | ×  |
| 1221 | 与那国町祖納   | 85 | 8  | A | 雀酒屋（酒のはじまり）   | 石底満名   | 明治27年2月  | ×  |
| 1222 | 与那国町祖納   | 85 | 9  | A | 山原と団亀の歌       | 石底満名   | 明治27年2月  | ○  |
| 1223 | 与那国町祖納   | 85 | 10 | A | 喰い骸骨（断）       | 石底満名   | 明治27年2月  | ×  |
| 1224 | 与那国町祖納   | 85 | 11 | A | 金持ちと貧乏人（世）    | 石底満名   | 明治27年2月  | ×  |
| 1225 | 与那国町祖納   | 85 | 12 | A | 蛇簀入り（帯環型）     | 嵩西節子   | 明治42年2月  | ×  |
| 1226 | 与那国町祖納   | 85 | 13 | A | 節ふるまい         | 嵩西節子   | 明治42年2月  | ×  |

|      |          |    |    |   |              |       |          |    |
|------|----------|----|----|---|--------------|-------|----------|----|
| 1227 | 与那国町祖納   | 85 | 14 | A | 首のない影        | 嵩西節子  | 明治42年2月  | ×  |
| 1228 | 与那国町祖納   | 85 | 15 | A | 月の兔（民族）      | 嵩西節子  | 明治42年2月  | ×  |
| 1229 | 与那国町祖納   | 85 | 16 | A | 便所の神（民族）     | 嵩西節子  | 明治42年2月  | ×  |
| 1230 | 与那国町久部落良 | 85 | 1  | B | ミルクとサーカ      | 前粟蔵永渡 | 明治39年11月 | ×○ |
| 1231 | 与那国町久部落良 | 85 | 2  | B | 産神問答         | 前粟蔵永渡 | 明治39年11月 | ×○ |
| 1232 | 与那国町祖納   | 86 | 1  | A | 蛇喰入り（帯環型）    | 後真地加  | 明治32年1月  | ×○ |
| 1233 | 与那国町祖納   | 86 | 2  | A | 十五夜由来（首のない影） | 後真地加  | 明治32年1月  | ×○ |
| 1234 | 与那国町祖納   | 86 | 3  | A | 与那国の祭りの由来    | 後真地加  | 明治32年1月  | ×  |
| 1235 | 与那国町祖納   | 86 | 4  | A | 犬喰入          | 後真地加  | 明治32年1月  | ×○ |
| 1236 | 与那国町祖納   | 86 | 5  | A | 継子話、炭焼き長者の混合 | 後真地加  | 明治32年1月  | ×  |
| 1237 | 与那国町祖納   | 86 | 1  | B | 継子話、炭焼き長者の混合 | 後真地加  | 明治32年1月  | ×  |
| 1238 | 与那国町祖納   | 86 | 2  | B | 継子話（井戸堀り、灰坊） | 後真地加  | 明治32年1月  | ×  |
| 1239 | 与那国町祖納   | 86 | 3  | B | 炭焼き長者        | 後真地加  | 明治32年1月  | ×○ |
| 1240 | 与那国町祖納   | 87 |    | A | 無骨者退治の話      | 蔵元ナサマ |          |    |
| 1241 | 与那国町祖納   | 87 |    | A | 太陽所の話        | 蔵元ナサマ |          |    |
| 1242 | 与那国町祖納   | 87 |    | A | 銭岳の話         | 富里康子  |          |    |
| 1243 | 与那国町祖納   | 87 |    | A | ナーガンシーの伝説    | 富里康子  |          |    |
| 1244 | 与那国町祖納   | 87 |    | A | ネズミとネコの由来    | 目差ウナリ | 明治34年2月  |    |
| 1245 | 与那国町祖納   | 87 |    | A | 蛇喰入          | 目差ウナリ | 明治34年2月  |    |
| 1246 | 与那国町祖納   | 87 |    | A | 十五夜の話        | 目差ウナリ | 明治34年2月  |    |
| 1247 | 与那国町祖納   | 87 |    | A | 猿長者          | 富里康子  |          |    |
| 1248 | 与那国町祖納   | 87 |    | A | 蛇喰入          | 入仲誠吉  |          |    |
| 1249 | 比川       | 87 |    | B | 美女に化けた豚      | 前粟蔵加祢 |          |    |
| 1250 | 比川       | 87 |    | B | 南京虫とノミの話     | 前粟蔵加祢 |          |    |
| 1251 | 比川       | 87 |    | B | 犬女房          | 前粟蔵加祢 |          |    |